麻生周一短編集

超能力者 斉木楠雄のΨ難

ちょうのうりょくしゃ さいきくすおのサイなん

0

麻生周一

JUMP COMICS

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。デジタル配信用に再編集を行っています。

JUMP COMICS

麻生周一短編集

超能力者 斉木楠雄のΨ難

ちょうのうりょくしゃ さいきくすおのサイなん

CONTENTS

超能力者 斉木楠雄のΨ難

第1話　テレパシー……5

第2話　サイコキネシス……23

第3話　透　視……41

第4話　予　知……59

第5話　テレポート……79

第6話　千里眼……97

第7話　幽体離脱……117

番外編　……138

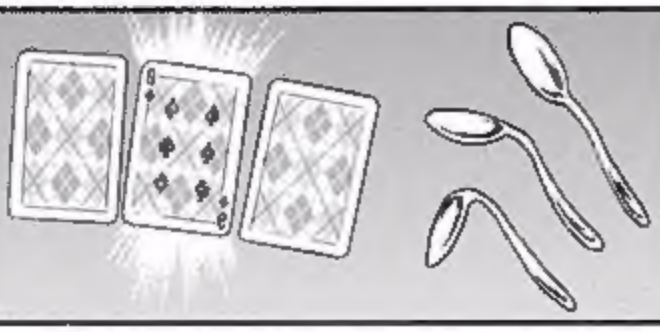
三上少年探偵ファイル　141

ぼくのわたしの勇者学　169

超能力とは

常人には
不可能な事を可能に
してしまう

現在の科学では
説明出来ない
不思議な力の事だ



例えば手を
触れず物を動かす
スプーン曲げで
有名な
「念力」

例えば 伏せられた
トランプの
数字やマークを
知る事が出来る
「透視」など

この力があれば
法律もルールも
関係ない

全てを思うが
ままに出来る

神になれるこの力

さて
あなたは超能力を
得たいと
思うだろうか?

ザッ

ザッ

ザッ

僕は
思わない

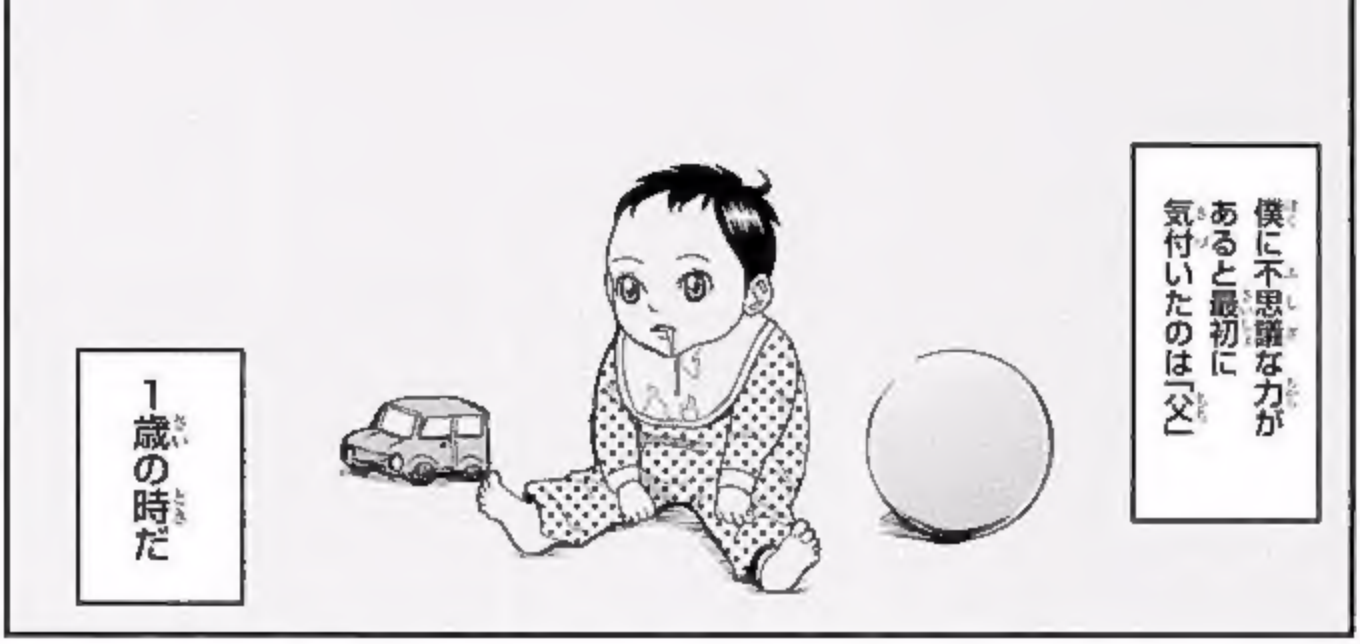
第1話 テレパシー

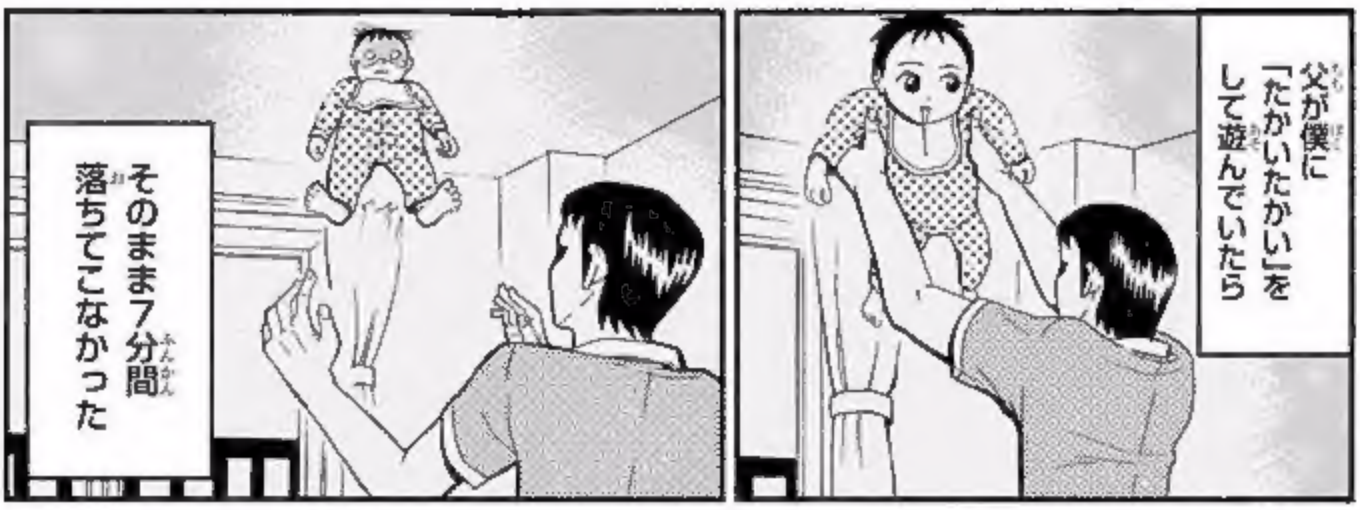
僕の名前は
斉木楠雄

超能力者だ

超能力者 斉木楠雄のΨ難

ちょうのうりょくしゃ
さいきくすおのサイなん


僕に不思議な力があると最初に気付いたのは「父」
1歳の時だ


父が僕に「たかいたかい」をして遊んでいたら
そのまま7分間落ちてこなかった

それからというもの「いないいないばぁ」して遊んでいたら
本当にいなくなったり
初めて両親を呼んだのはテレパシーだったというのは自分でも驚きだ
ママ…おむつビショビショだよ…
そんなこんなで成長し僕は15歳
今や「念力」も「透視」も「宙に浮く」事もたいていの事は出来る
だがそれでも僕はこう思う

超能力など
不要である

例えば僕の
超能力の一つに

おはよー

遅れるぞ

「テレパシー」
というのがある

テレパシー

言葉を交わす事
なく「心の声」で
他人と通信する
事が出来る能力

昨日
何食べたの
？

コラーゲン

確かに一見
便利な力

おはよー

普通の人から
見たら

グッヒヒ…
それって大好きな
ヒロコちゃんの心の中
のぞき…グヒッ…
放題って事!?

グッヒッヒッ
ヒヒィ――!!

なんて思う
かも知れない

だが本当に
そうだろうか？

一緒に登校
するのってなんか
てしるね…ハハ

うん…

あっ
そのリボン
かわいい～

Gじょー？
フフフ

本当に――

おーす
昨日のテレビ
見たか!?

お！
おはよー
見た見た！

これを見てもまだ欲しいと思うだろうか？

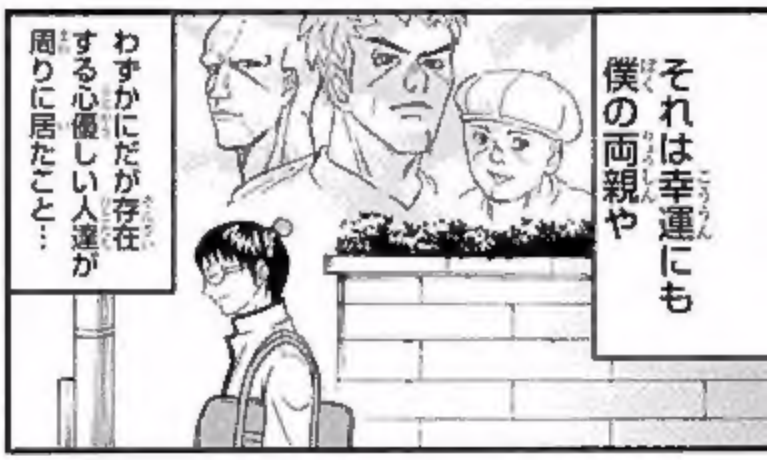
アイツ
ウザいわ～
アイツ
××にフラれたんだ～
アイツ
ソラじゃね？
ざまあ
メシウマw
つまり四六時中頭の中で他人の心の声が流れ続けるのだ
まともな人間でも3日ももたず精神を病む事だろう

しかもやっかいな事にこのテレパシー「OFF」というものがない
あぁ
ダリィ～
学校
めんどくせ～
な…

その頃は本気で人類を滅ぼそうなんて考えたりもしたが——
若気の至りだ
今はそんな事考えていない

僕も2歳の頃人間に絶望し同じ様な事を思ったものだ
ねえ
ママ
何で神は人間という愚かで醜い生物を創ったの？

コッ
コッ
コッ

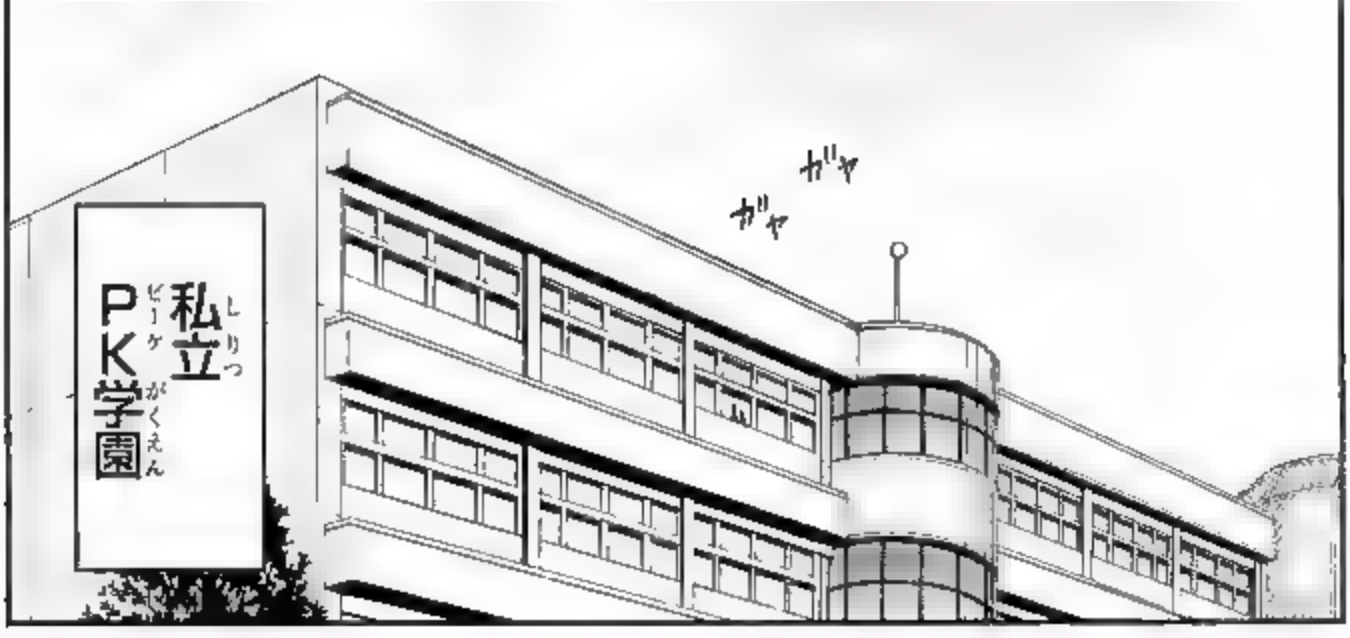

それは幸運にも僕の両親や
わずかにだが存在する心優しい人達が周りに居たこと…

そのおかげに他ならないだろ…
うわっ
何あの頭

キモッ
スッ
で？

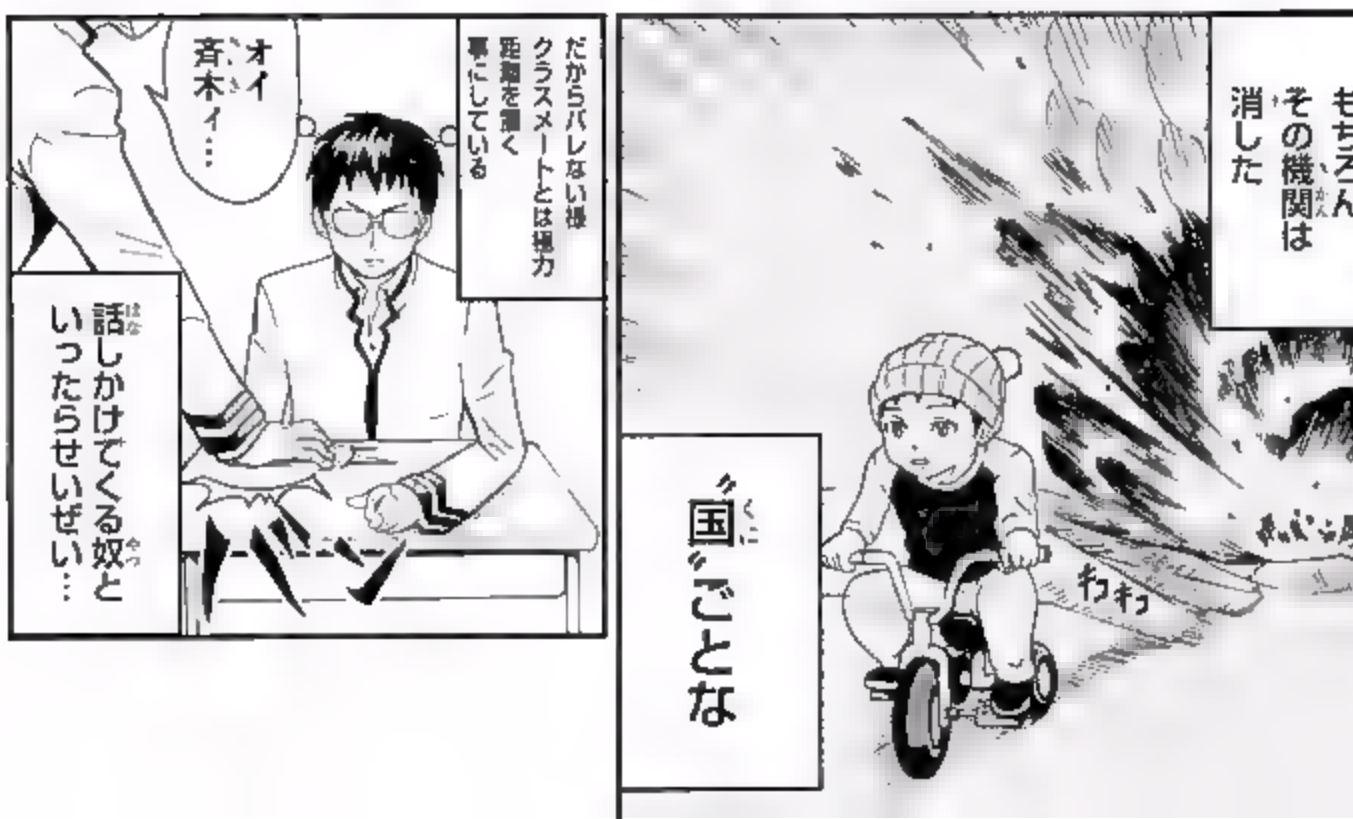
僕は
生まれてからずっと
他人の声を聞いて
生きてきたのだ
もはや
あの程度 何も
感じない
人は心を隠れない
思うのは自由
僕はそれを悟っている
ん？

キャアアアア!?
な…何で急に真下から
風が吹くのよ――!?
写メは
駄目だ
何よこの
エッチな風!!


ガヤ
ガヤ
私立
PK学園

ここが僕の通う高校だ
おはよー課題やってきた？
あおはよー
ガヤガヤ
ワイワイ
やっべー！課題やってきてねえー！
ハッハッハッ見せねーぜ

言うまでもないが僕が超能力者だという事を知っている者はここには居ない
ワイワイ
キャッキャッ
知っているのは家族を含めても片手の指で足りるほどだ
僕が4歳の頃情報を聞きつけた某国の諜報機関に追われた事があった
それ以来面倒を避ける為この力は隠し通してきたのだ


もちろんその機関は消した
ボン
ボン
ボン
国ごとな
だからバレない様クラスメートとは極力距離を置く事にしている
オイ斉木イ…
話しかけてくる奴といったらせいぜい…

日本史の課題写させろやってきてんだろ？お？
出せよ？お？
ゴゴゴゴゴ
こいつくらいか
燃堂力
クラスーの不良で乱暴言葉遣いも悪い
クラスからも絶大な不支持を得る男だ
燃堂ネ
燃堂ウサ
燃堂キモ
聞いてんのか!?お!?
ノート出せっつってんだよ!!
シカトしてんじゃねーぞ!?お!?
何とか言えやテメ…
ゴッ
13

なんて事はしない

へっ 悪いな

NOTE

僕がすべき事は「目立たない」という事だ

礼を言うぜ

燃堂なんかに関わる気はない

もっともあのノートも誰かのを参写して写したものだ

どうでもいい

それに多分――……

ガーラッシ

……

今日はその課題を使う事はなさそうだ

ガタ ガタ

起立――……

いやいい 座って話を聞いてくれ

えーHRを始める前に皆に聞きたい事がある

？ 何ですか？

ザワ

？ あれ？ 先生？ えっマンで？

実は昨日複数の生徒から相談があったんだが…

？ 見間違いか？ いや

あれってあれよね？

ヒケカいや？

どうやら…全員…

鞄から財布がなくなっていたらしい！
やっぱ…2本…
出てる――!!
話を聞いてあげてほしい
つか…財布って…泥棒!?
ホントに!?
他のクラスではそんな事なかったそうだ
オイ誰だよ――!?
犯人はこの中の人間だ
名乗り出るまで授業は中止！教室から一歩も出さんぞ！
ええ――っ!?
オイ誰だよ
最低！
言えよな～～～
私じゃないわよ！
驚きだ…
いや 僕が驚いたのは盗難事件ではなく
盗った人 正直に言って！
止めようよ犯人さがしなんて！
なくしたんじゃないの!?
本当にこの中に居るんですか!?
誰なの!? 手挙げて！
皆 口ではこんな事を言っているが
内心では――
燃堂たろ どうせ
燃堂か ねんとう
ハイハイ 燃堂燃堂
クラス一人残らず燃堂を疑ってるから驚きである

そしてそれは先生も例外ではなかった
正直に白状してほしい……
おい燃堂！
教師の資質が問われる疑いっぷりだが
それは仕方のない事だ
オレそんな事やってねーよ
当の燃堂ですらこうなんだから
お？
チラ…
チラ…
チラチラ…
チラ…
さぁ！誰がやったんだ!?
昔が迷惑してるぞー
んー？誰だろうなぁ？
ちょっ先生・見過ぎ
ガン見だよあの人・

ちょっ…ちょっと待てや！
何でオレを見んだよ!!
お!?
言っとくけど
オレじゃねーぞ!!
嘘をつくなぁ!!
お前以外に誰が居るというんだ!!
うちの生徒にそんな事する奴はおらん!!
そうだよ
アンタしかいないのよ！
ガタッ
うん…
スッ
つーかお前だろ？
きっさと
自状しろ!!
お前だろォ!?
ワー
オレは
ちがっ…
いい加減しろよ総堂
きっさと
財布返せよ!!
はあ…
やっぱり
こうなったか…
だからオレじゃねーって！
かーえーせ！
かーえーせ！
お!?
いや…
ちがっ…
かーえーせ！
かーえーせ！
オ…
オレじゃ…
おっオレよ～
やってないっ
えっ
やってないモン
えっ
かーえーせ！
泣くなよ…
さーて燃堂にはさっきノート取られたしどうしようかな
日頃の行い…
無実の罪でも
自業自得とも言える
横暴だし嫌われ者だし
人間としてかなり下の
部類だろう
泣いてんじゃねーよ!!
早く謝れよ!!
まあ…
とはいえ――

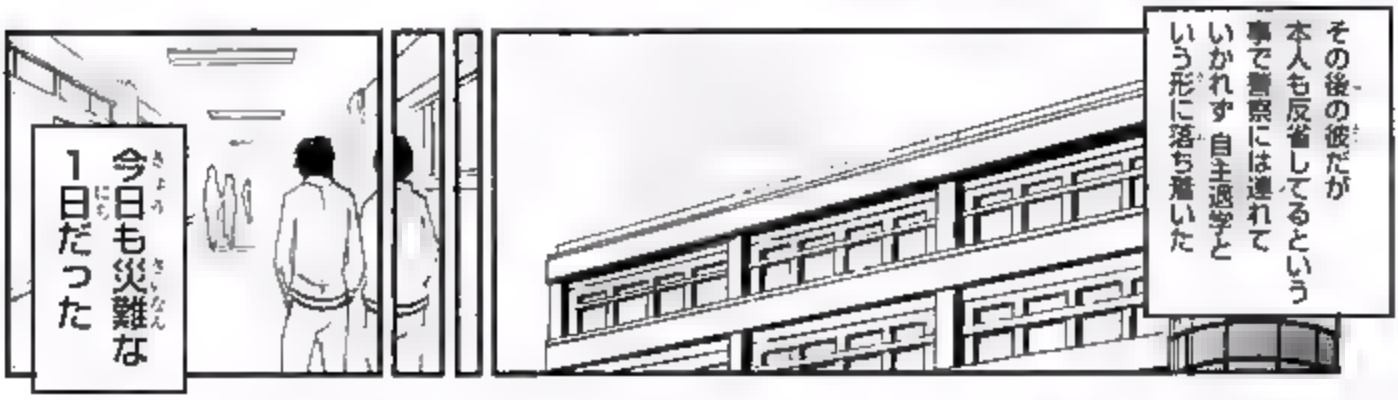
いい加減にしろよ!!
泣いてんじゃねーよ!
財布返せよクズ!!
カオルが盗んだんだよ!
思った通り燃堂が疑われたぜクックック
このクズよりはだいぶマシだ
燃堂はアホだが表裏がない
口は笑顔で心が真逆のどす黒い奴よりまだ救いがある気がする
何より僕はそういう奴が大嫌いなんだ
思い知れ!
超能力者の力をな!!
燃堂を学校から追い出せて金も入って一石一鳥だぜ
オラーさっさと白状…
ドクン
もうやめなさい!
!!
な何だ…!?
くっ…
な何だテメーは?いきなり出てきて!!
悪
私…ですか?
脳内

私は…天使……
あなたと
対をなす者よ…
なんか
キモッ!!
エンジェル・ウィスパー
過ちを犯そうとした時、
頭の中で
天使(善)と悪魔(悪)が
葛藤するだろ?
このテレパシーを
応用すれば罪の意識が
ない相手でも
同じ事が出来るのだ

つまり僕が天使に
成りかわる
という事だ
白状
しなさい
白状しなさい
こんな事したら
両親は悲しむ
わよ
来るな!!
いえ 両親だけ
じゃないわ…

あなたの友達も
悲しむでしょうね
や 止めろォ
聞きたくないィィィ
あなたのおじいちゃん
おばあちゃんも
悲しむ
ピク
!!
ん?
コイツ…
おばあちゃん子だな!!
おばあちゃん…
泣いてるよ?

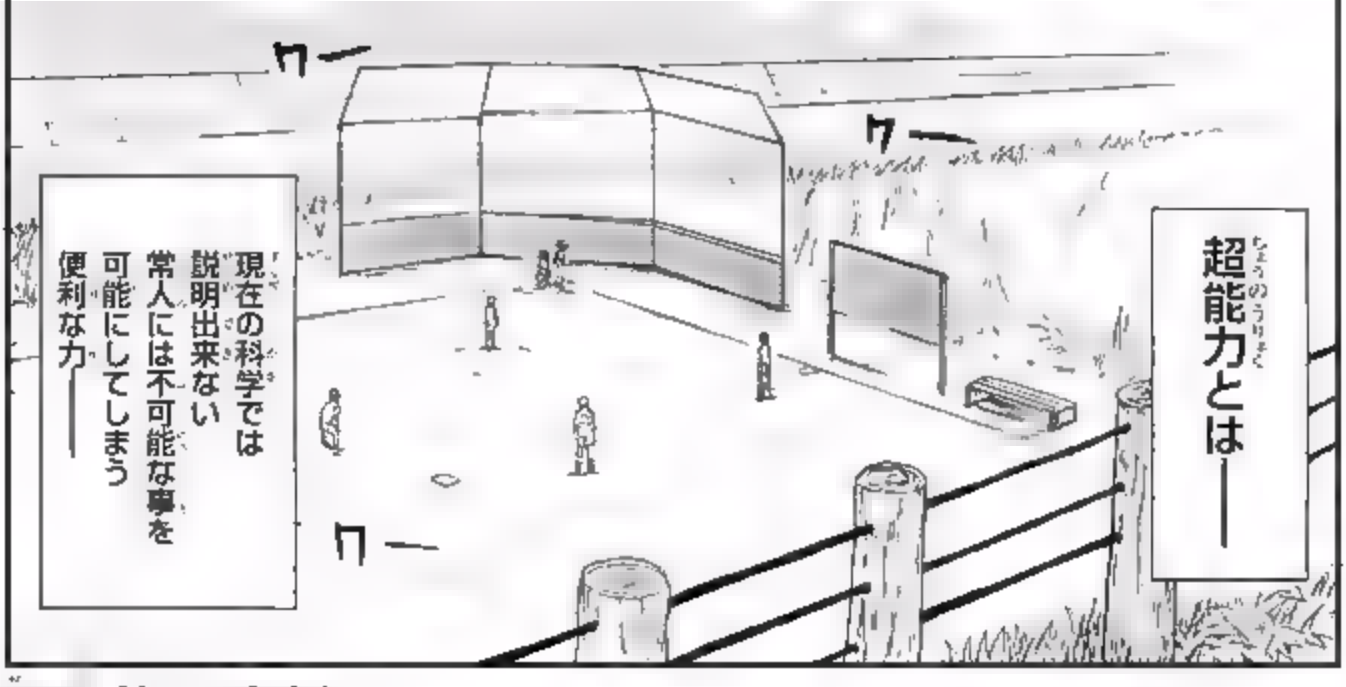
僕がやりましたー!!
ガーン
ええええェ――!!?
えっ!? だってお前 ついさっきまで「従くなクズ」とか言ってたじゃん!!
すいません クズは 自分っス!!
お…お前 ちょっと 職員室に来い!!
やれやれ… 終わったか


その後の彼だが 本人も反省してるという事で警察には連れていかれず 自主退学という形に落ち着いた
今日も災難な 1日だった

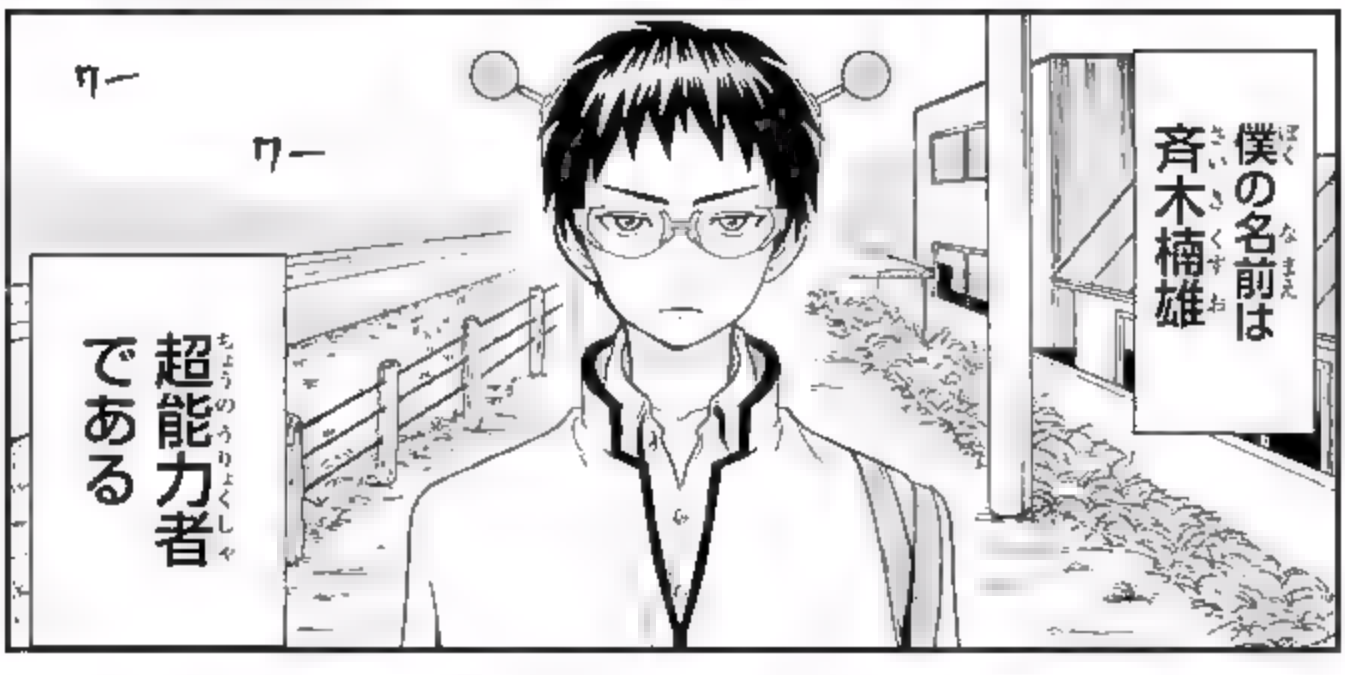
とはいえ今日も この力がバレずに済んで良かった
しかし 今日みたいなのは もうゴメンだ
じゃーねー
また明日ー
斉木イイ…
オメー奴が 犯人だって 知ってたろ? お?
!!?

オメーずっとアイツの事ニランでたじゃねーかパクッてる所見てたんだろっ
ビックリしたまさかバレたのかと思った
あやうくコイツを「消す」ところだった今度からは気を付け…
やっぱりそうだったか
!?
ありがとうな
味方してくれてよ
じーん
結果的には奴が自分から白状したがオレにゃ目見りゃわかる：
オメーはいざとなったらオレをかばってくれたってな
今日からダチだぜ！
いかがだったろうか
これが僕のもつ超能力の一つ「テレパシー」である
この力をもつ事の大変さが伝わったなら幸いだ
えっ？
何アレ？
うわっ
何？
キモ！
あの2人キモ!!
こんな超能力なんて――
せいぜいアホになつかれるだけの役立たずな力なのだ
ラーメン食いに行くか相棒！

ふー食った食った
勘定勘定…
…お？
アレ!?
……おっ!?
何故だ…？
…財布が
ねぇ!!
お前も
盗られてたのかよ


超能力とは――
現在の科学では
説明出来ない
常人には不可能な事を
可能にしてしまう
便利な力――

第2話 サイコキネシス


僕の名前は
斉木楠雄
超能力者
である

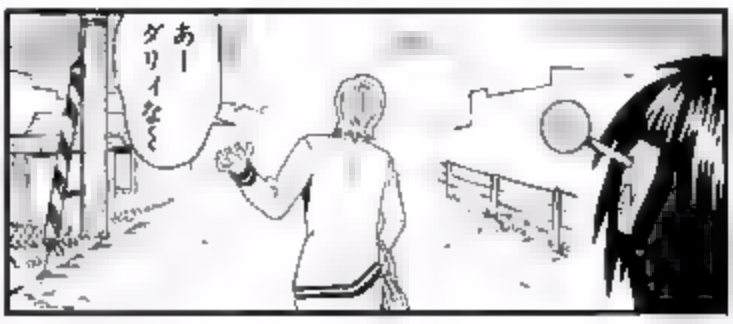
今の説明は
概ね正しい
この力があれば
遠くにあるリモコンを取る事も
なくした鍵を見つける事も
背中の絶妙な部分を
かく事も出来る
だが一つだけ
間違っている事がある
それは――
決して"便利"なんか
ではないという事だ

第2話 サイコキネシス

コロ コロ…
カン

カラ コロ コロ…

突然だが
「サイコキネシス」を
知っているだろうか？
あき缶は
リサイクル


あーダリィなぁ

サイコキネシス
(念力)
スプーンが曲がった！
2秒で直せよ
気絶
KIZETSU
念を送るだけで
物理的エネルギーを
発生させ 物を動かしたり
破壊する事が出来る能力

超能力の中でも
ポピュラーな
能力
使いこなせれば
ものすごく便利な
力だろう

普通の人なら
なんて思う事
だろう

だが最初に言った通り
便利な超能力などない

カサ
カタ
カタ

この力には
欠点がある

ワルオ

ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ

めちゃくちゃ疲れる

プル
プル
プル

もう尋常じゃない程
疲れるので顔も
尋常じゃなくなる

バブルボッカ

プル
プル
プル

捕獲寸前の
バブルボッカ
みたいな顔になる

普通にやるより
32倍は疲れる
完全に無意味

キャンプ場とかで
ライターあるのに原始的な
火の付け方しちゃう人くらい
無意味である

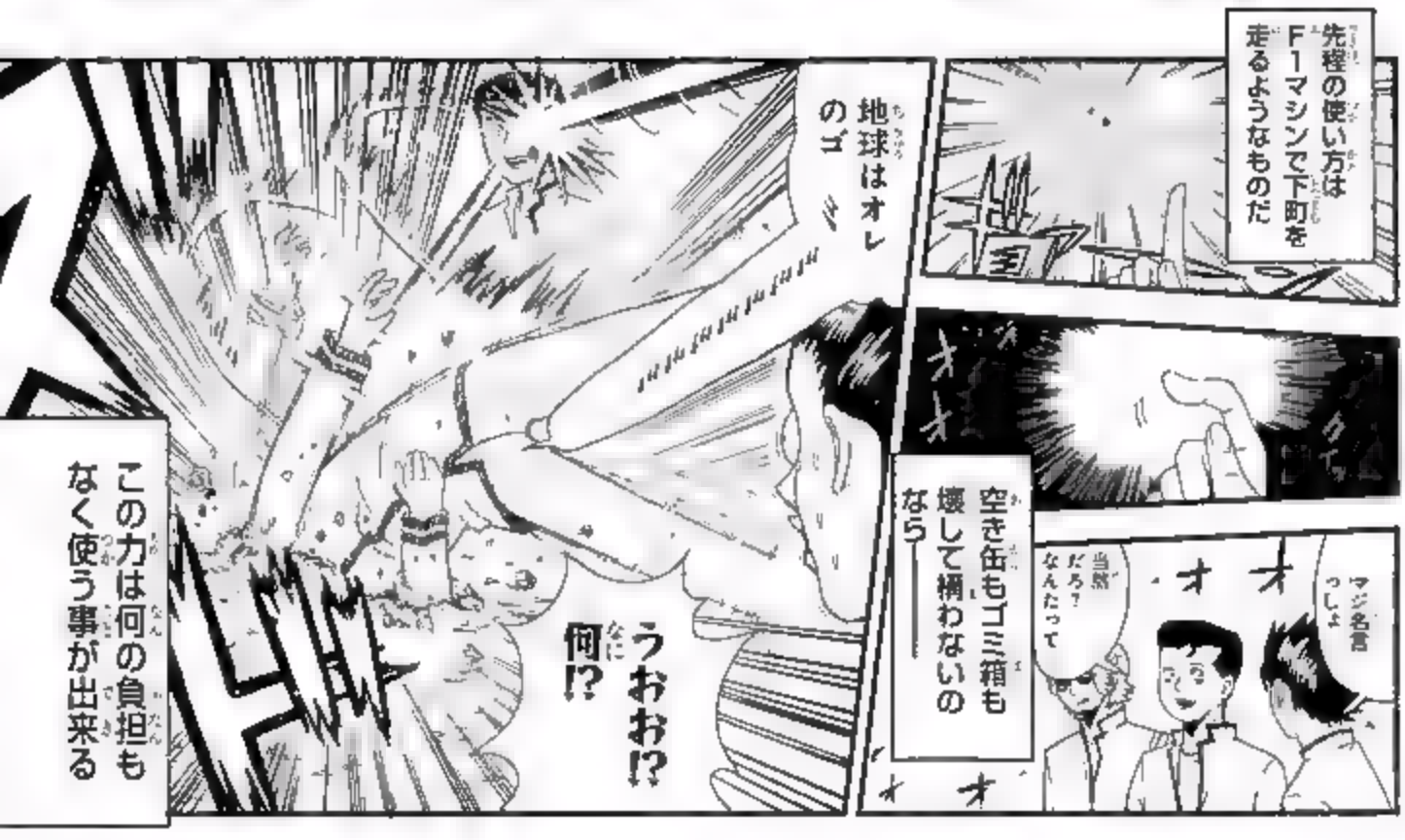
ただ
勘違いしないで
もらいたい

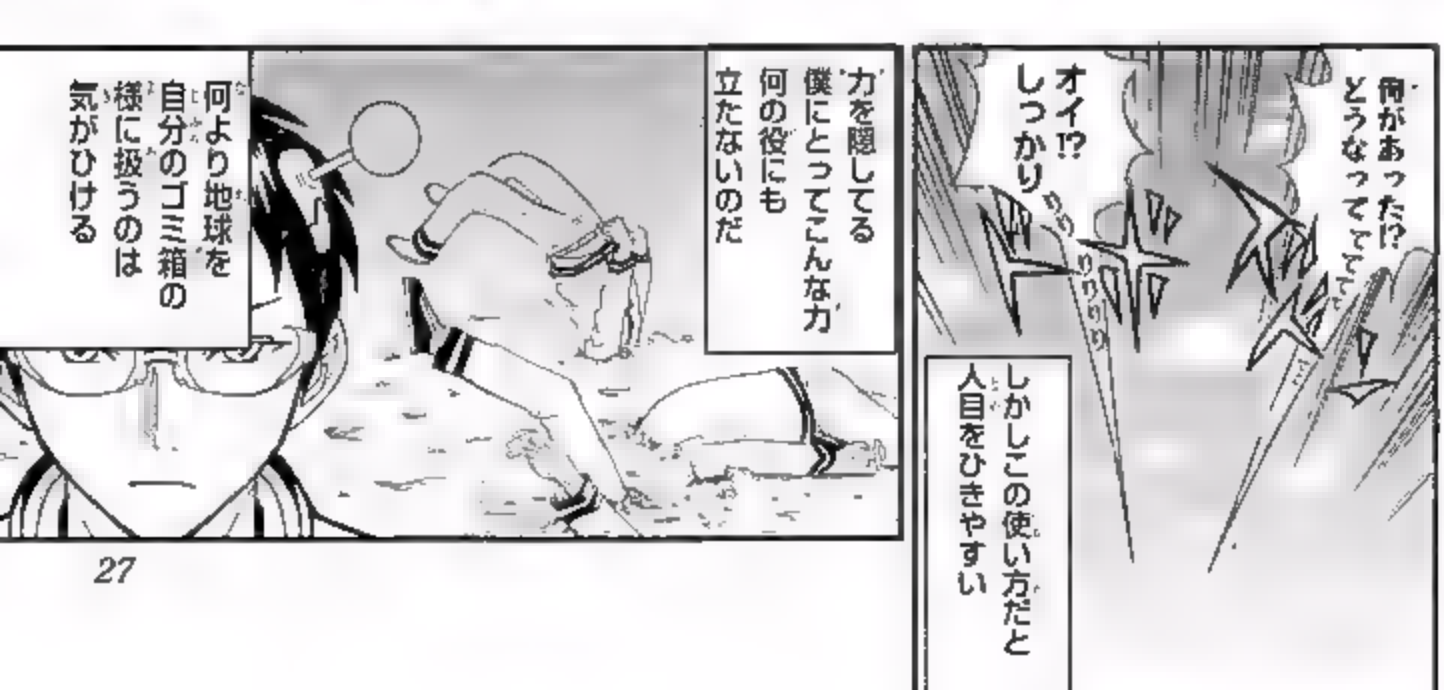
カラマルオー！

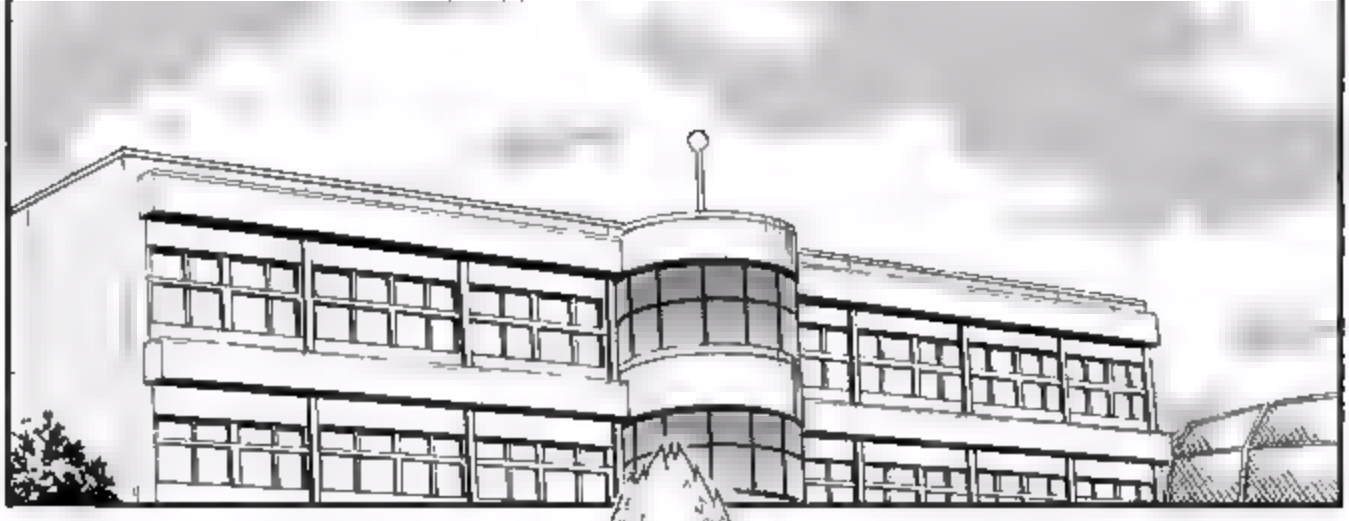
これは僕の力が
未熟だから
という訳ではない

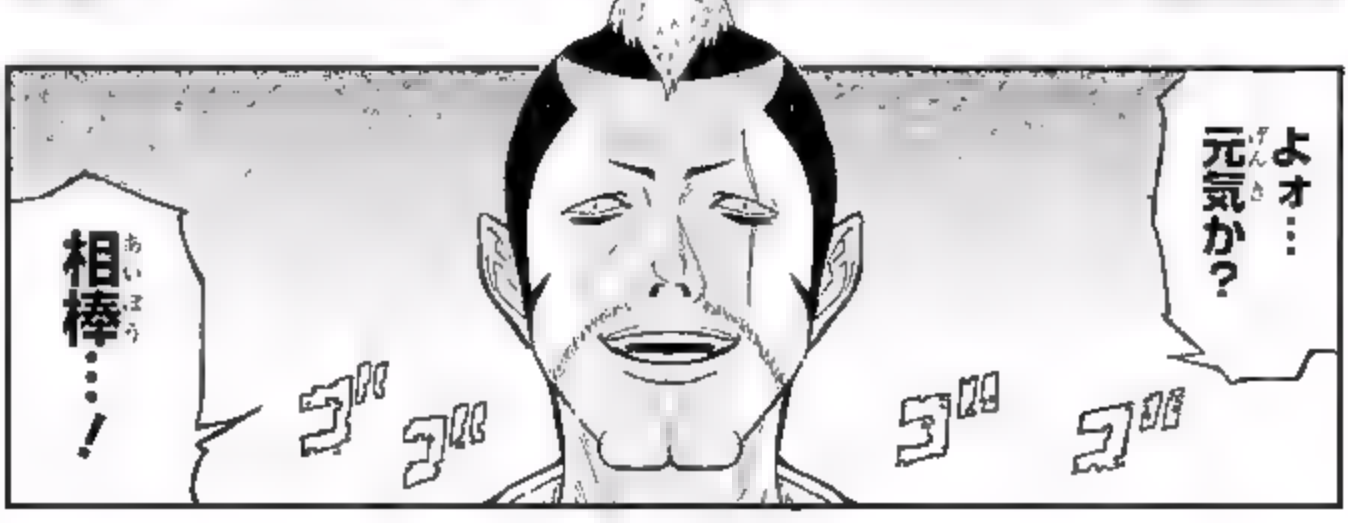
テメー
ボイ捨て
すんなよー

自分だって
捨てたじゃんか
バーカ オレは
いいんだよ
むしろ
その逆——
地球はオレの
ゴミ箱だからな
ベキャ
バコ
ガキュ
ガシャ
スウ ウウ…
力が強過ぎるのだ


先程の使い方は
F1マシンで下町を
走るようなものだ
空き缶もゴミ箱も
壊して構わないの
なら——
マジ名言
っしょ
当然
だろ？
なんたって
オオ
クイ
地球はオレ
のゴ
うおお!?
何!?
この力は何の負担も
なく使う事が出来る


何があった!?
どうなってて
オイ!?
しっかり
りりりりりり
しかしこの使い方だと
人目をひきやすい
力を隠してる
僕にとってこんな力
何の役にも
立たないのだ
何より地球を
自分のゴミ箱の
様に扱うのは
気がひける




よォ…
元気か？
相棒…！
ゴッ
ゴッ
ゴッ
ゴッ

使うか…！
サイコキネシス！

この男は燃堂力
よォ聞いたか？今朝学校の近くで隕石が落ちたってお？
先日のある一件以来妙になれなれしく接してくる
関わりたくないので無視を続けている
なあそう思うだろ？
お？…
仲良いの？あの2人…
ケッケッオレだったら隕石キャッチしてんぜ
うわっ何だあれ…
斉木の奴あんなのと話してるぞ
見ての通りの不人気者でクラスの人望も薄い

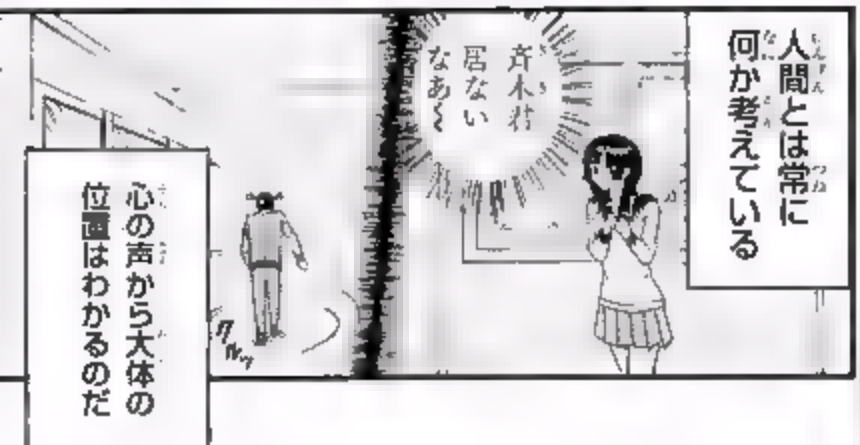
言うまでもないってか!?
ハッハッ 遅いねえ!
グッ
分かってんじゃねーか兄弟!!
がおかまいなくグイグイ来る
それどころか兄弟にランクアップした

何故コイツは全く返事もしない相手に話しかけてくるのだろうか?
聞いてない
ペチャクチャペチャクチャ
クチャペチャペチョペチョペチョブチョ
何故僕なのだろうか?電柱じゃダメなんだろうか?

もっとも過去にもこうして人と関わらされる機会はあった
中学時代の話だ
やべ~ 斉木君マジカッケー
やっべ~ 惚れたし! 告っちゃおっかな~

クラスの女子に一目惚れされた
どんな時でも冷静沈着で寡黙で無口で物静かでクールでステキ♡
何故僕なのだろうか?電柱じゃダメなんだろうか?

斉木君来ないな! 校門で待ってれば会えると思ったのに…
ガチャ
ヒューヒュー目立ちたくないので僕は避けた

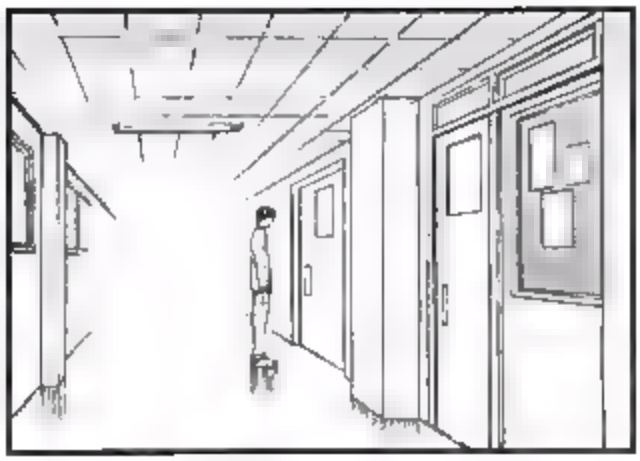

人間とは常に何か考えている
斉木君居ないなあ~
心の声から大体の位置はわかるのだ

ペッペッチャクチャペッチャン
クチャペクチャクチャ
燃堂
お前にも電柱のような友達が見つかるといいな

ヒソヒソ
ヒソヒソ
一か月後
彼女は別の男と付き合っていた

次の日

よし…
いないな
スッ



おお!! 親友
となり空いてるぜ――♪
ギィイイ
いる
ジョロ
ジョロ

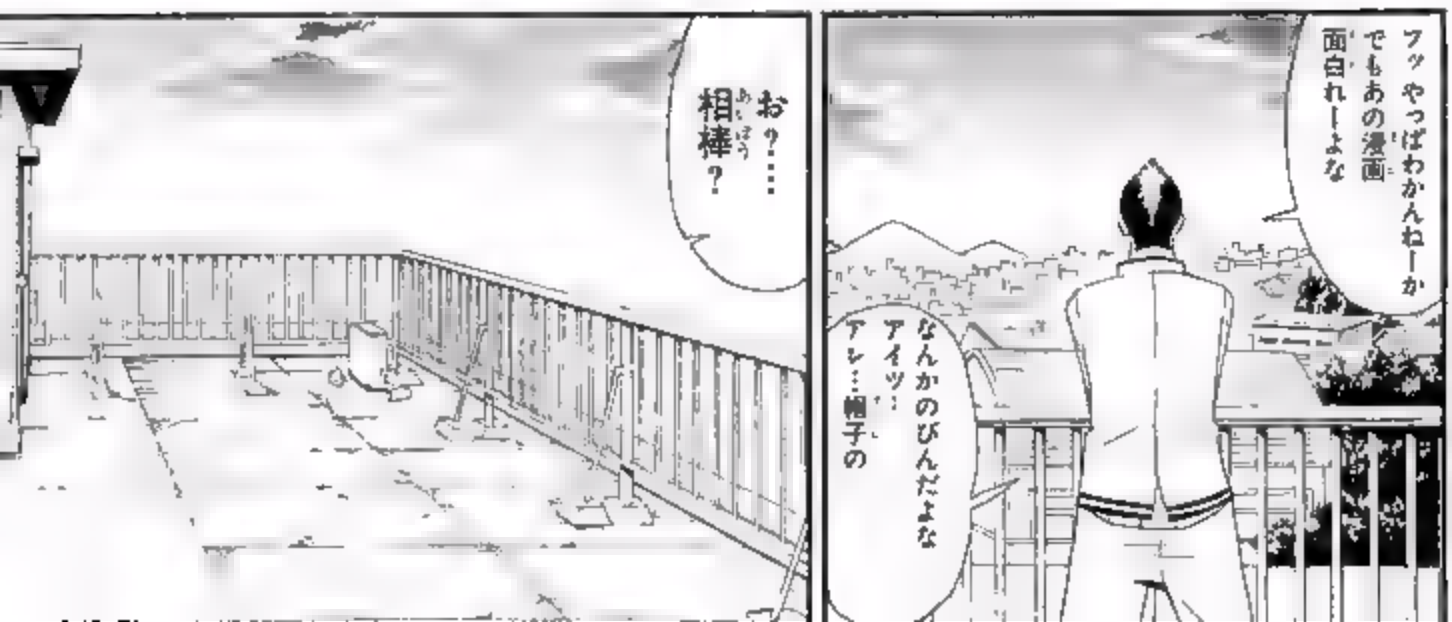
またいる
おお! フラサー
お前もはだしのゲンか?

終いには背後にいる
おお! 心の友
屋上行くのか?
ガチャ

この時僕は衝撃の事実に気付いた
この男――…
何も考えてない!!
パア
ア
ア
夕日が眩しいなあ相棒…
常軌を逸したアホだという事に!!

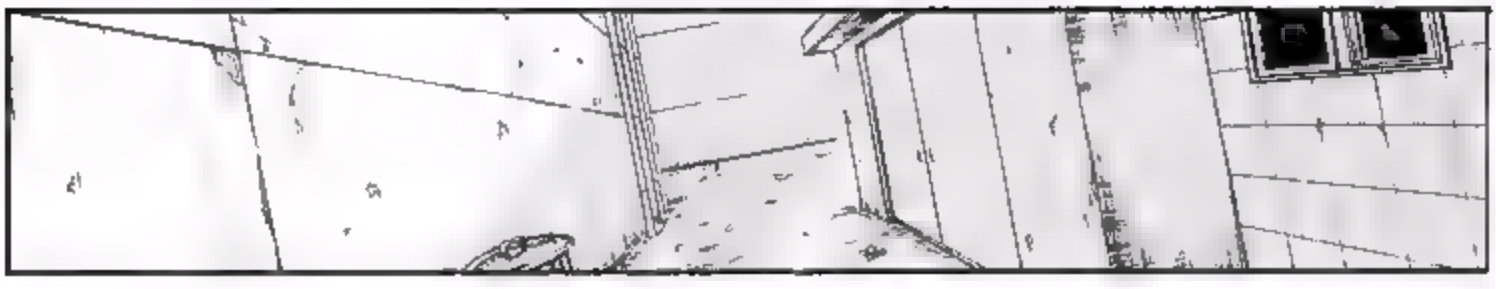
全く考えてないという訳ではないが…基本的に何も考えてない!!
最初は僕が力を失ったのかと思っていたが違う…!

人には必ず心の声が出るポイントがあるそれは
よう!元気?
よう!元気?
この様に話す言葉を事前に反芻するのだが
それもこの男も例外ではなく
おおおおワンピースって何だと思う?
早い!早押しクイズ並の早さだが一瞬出ているのだ


フッやっぱわかんねーかでもあの漫画面白れーよな
なんかのびんだよなアイツ…アレ…帽子の
お?…相棒?

燃堂…
恐ろしい奴だ…
全くやっかいな奴に目を付けられたものだ…
交尾シタイ…
あんなに思考のない奴は生まれて初めてだゴリラの方がまだ考えてるぞ
今みたいに物理的に逃げ続けるのも限界がある
やはり消すしか――
って!!
ズ
!!

って――な!!
どこ見て歩いてんだ!!
この僕が人にぶつかるとは…
やれやれ…少し冷静にならないと…
オイ待てコラ
ワルヴ
ぶつかっといてワビもねーのか?
ちょっと付き合えよ



テメー1年だろ
オイ名前は?
オラ何とか言えや
ナメてんのかおう?
悪い事っていうのは
重なるものだ

次から次へと…
何なんだ全く
ワビ代だよ
温厚な僕でもさすがにイライラしてきた
オラ
財布出せ

やれやれ
もう面倒だ
ゴゴゴゴ
超能力の力を見せてやろう…

校舎裏で
問題発生だよ
先生に言う
ん？
…？
何だ？
今心の中で
声が…？
校舎裏？
〝虫の知らせ〟だ
テレパシーを送る事で
擬似的な虫の知らせが
出来るのだ

何レてんだ
お前らー!!
ほら
来たぞ
しかし早かった
な…
予定では
も少しかかると
思っ…
なっ…!!

オレ様の相棒に
何レとんじゃー!! お!?
ナゼオマエガクル?

相棒すぐ助けてやるぞォ――!!

な…何だテメエ…?こいつのダチか?

テメーには関係ねーだろ?

ますます面倒な事になった…

オラかかって来いやサコ共が!!

お?

テ…テメーナメてんじゃねーぞ!

お?

おぅ?

まずいな…このままじゃケンカになる……

こんな所を見られたら僕まで共犯になるかも知れない…

とりあえず先生は遠ざけておくか

女生徒が全裸で校庭走ってるぞ

何イ!?新ゲームか!?

キャッキャッ

これで助けは来なくなったが

まぁ仕方ない…不本意だが――

燃堂に何とかしてもらお…

ヘイどうした!

男子ノッてんじゃねーぞボケコラー!

何だコイツメチャ弱ェーぞ!!

ゴン

ゴン

ガスガス

パン

パン

ナニシニキタノ?

弱い… いや三対一だし 不利なのはわかるが
マジウェーコイツ!!
ビビらせやがってどうした!?
勝算ないのに何しにきたんだ?
さっきの威勢は!?
ドカッ
ガッ
バキ
なんにせよこのままじゃ最悪の状況だ
逃げろ…
オラァ!!
ドガッ
ゴッ
そうだないっそ逃げるか…

え?
早く… 逃げろ斉木…
オラもう終わりか!?
根性ねーな1年は!!
オレの事はいい… 早く…
これは… 燃堂の心の声…
ドッ
バキッ
ゴスッ

こ・今度はオレが助ける番なんだ…
早く…! オレが来た意味がなくなんねーうちに…!
さ…斉…
ガッ
ドゴッ
オラ! 立てやコラ!
燃堂ってもしかして…
良い奴なのか?

何ボケっと見てんだ？
次はテメェの番だぜ？
止めろォ!!
そいつに…触んじゃねェ…！
何だコイツ…まだ立つのかよ
…そんな右肩重点的に殴ったっけ？

おお！立ったよ！しぶてー奴だ…
けっ泣ける友情だねェ…
けど
死ねやァァァー!!
くっ…もうもたねえ…これが最後だ！

ウオオオオオオオオオ
逃げろ相棒!!
うわっ!?何だコイツー!?
何だこの攻撃！痛っ…ってーなァ!!
幼稚園児かテメエーは!?
ピチッ
痛たっ！

えっ
ドドド

あの現象も
サイコキネシスで
作り出す事が出来る！
グ…
グルグル
パンチ…
幼稚園以来だが
なんて威力だ…！
つまり燃堂の攻撃に
合わせて念を
飛ばしたのだ
コイツのグルグルパンチ
やべえ!!
うおっ!!
回してるぞ！
早く逃げろ!!

うわあああ
か…
勝った…！
やれやれ…
まさかコイツが
良い奴だった
とはな…
今のやり方も
なかなか使えるし

コイツをそばに
置いとくのもアリかも
知れないな…
怖かったか
相棒
もう心配いらねーぞ
オレが守って
やっからよ…！
いや…
やっぱウザイから
止めとこう
ラーメン食い
行くか 戦友！

安心しろよ相棒！
オレが
守ってやっから！
おっ!!
車が来るぜ
相棒!!
何見てんだ！
敵か!?
お!?
ウザい

第3話 透視

超能力
常人には不可能な事を
可能にしてしまう
科学では説明出来ない
力の事である

僕の名前は
斉木楠雄
超能力者
である
オイコラ!

金ちょーだい
金ィ GOLD!
オラ
さっさと出せよ
オッサン〜
イジメ
ちゃうよ〜

ホラ早く財布
出して!
WALLET!
うう…
カンベンして
くれえ…
カンベン
ならねーよ
オッサン〜
あ〜あ
可哀相に

めんど
くせくな
殴っちまう
か!?
突然だが——

「透視」という力を
知っているだろうか？

透視
ぶっ
どうしたの急に
笑って？
ズボンに何かついてる？
見えないカードや密閉された
箱の中など通常見る事の
出来ないモノを透かして
視る事が出来る能力

早く出せコラ！

よーし
コイツら拉致っぞ
え？

確かに一見
便利な能力
ゾロ
ゾロ
じゃあとりあえず
事務所行こうか
カンベンならないよ
ボク違～
この力があれば
可哀相な2人組も
おっさんとやっさんを
間違える事はなかっただろう
え!?
キキィ

普通の人なら
この能力
なんて思う事
だろう
そげな力あったら
女子の裸見放題
やが～
すごか
ね～

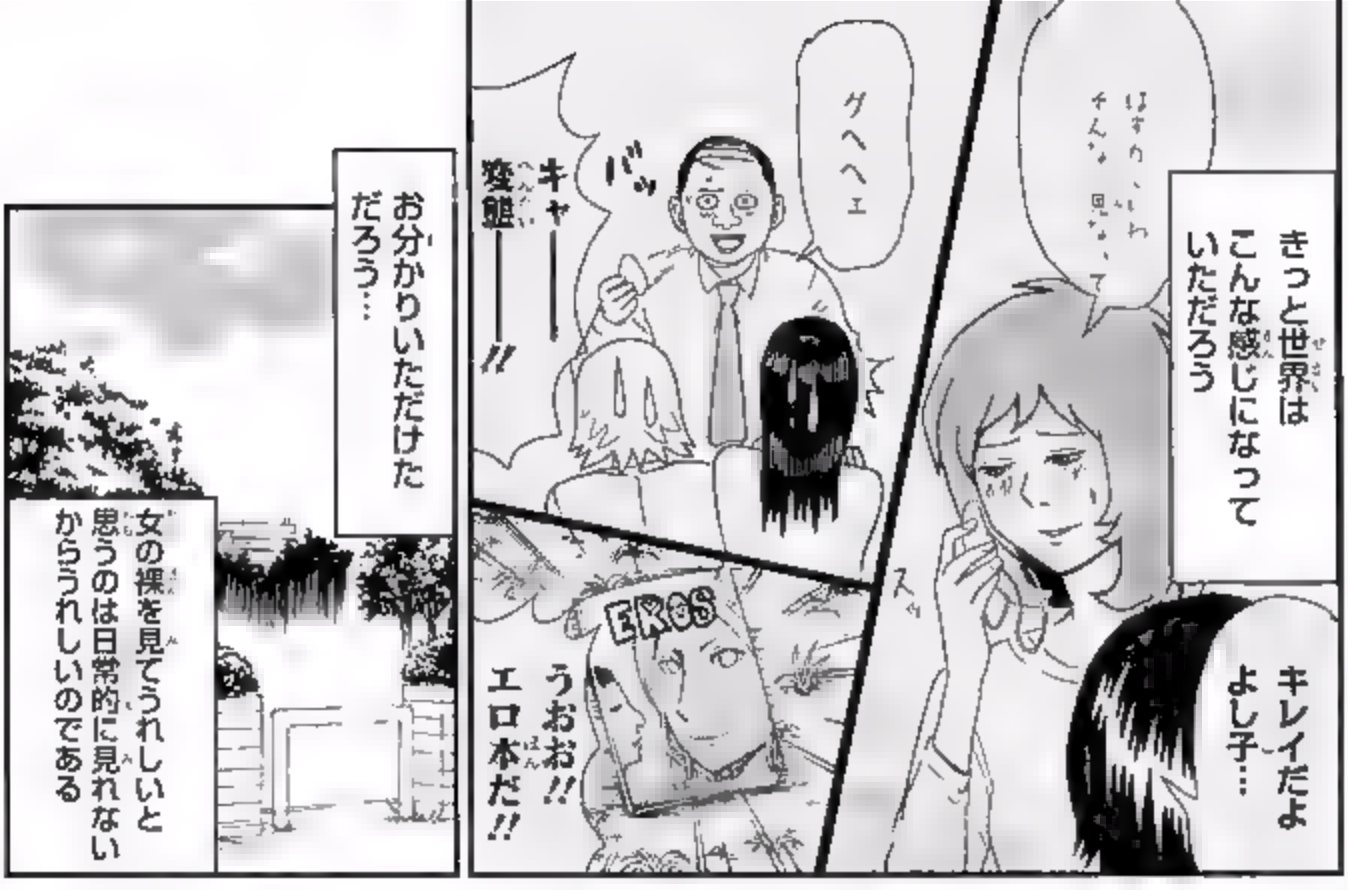
確かにこの力を
もってすれば
できあ
マシウザイよね～
ねえ～
超ウザイ

布きれの一枚や二枚
どうという事は
ないだろう
スパー
で？

だからどうした？
という話である
そもそもよく分からない
女の裸を見て何が
そんなにうれしいの
だろうか？
例えばあなたは
女性の「鼻」を見て
うれしいだろうか？
気になる異性の鼻を
見て「ククク…なんて
いやらしい穴だ…」とか
思うだろうか？

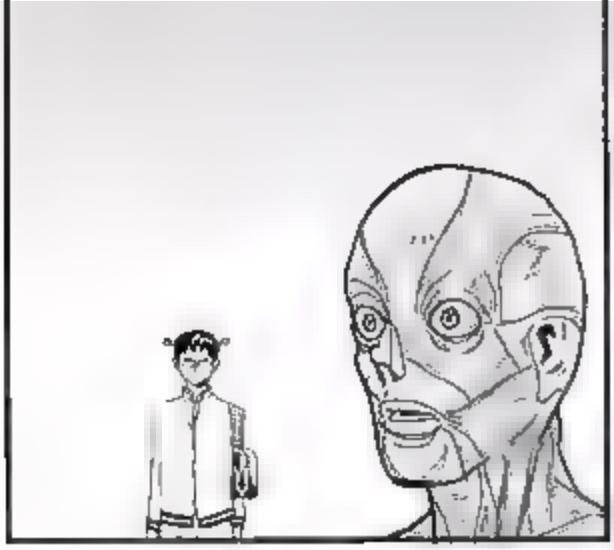
思わない
何故か？
鼻は日常的に
見てるからだ！

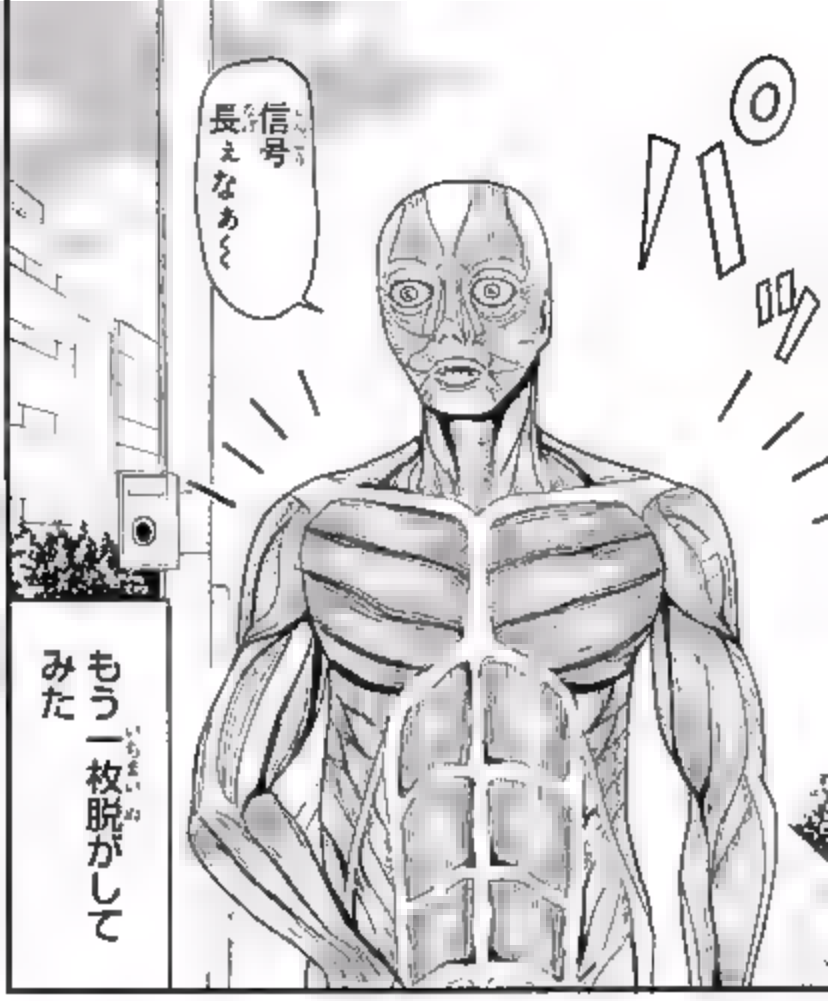
選べる4タイプ!!
付カバー
ハナジャー!!
新色登場
もしもこの世界
が――…
鼻をかくすのが
当たり前の世界で
あったなら――…


キレイだよ
よし子…
きっと世界は
こんな感じになって
いただろう
ぼやけて
よく見えない
グヘヘェ
バッ
キャー――
変態――!!
うおお!!
エロ本だ!!
EROS
お分かりいただけた
だろう…
女の裸を見てうれしいと
思うのは日常的に見れない
からうれしいのである

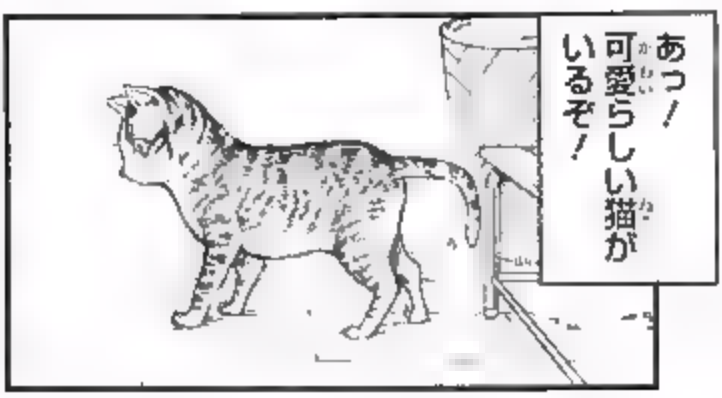
したがって
この能力を
持つ者に
見れてうれしい
モノなど存在
しないのである!

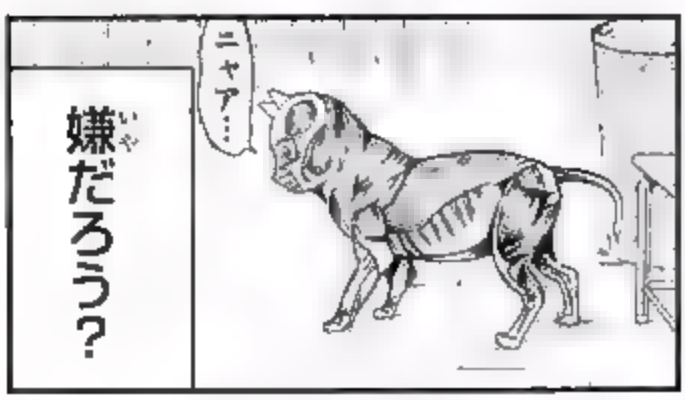
この能力の
恐ろしい所は
そんなモンじゃない
ふ～
今度は見たくないのに
見えてしまうモノの
話だ
まずは
当然ながら
男の裸も見える
ハァ～
スパー
まあ見たくはないが
この程度はどうって事
ないだろう
じゃあコレは
どうだろう

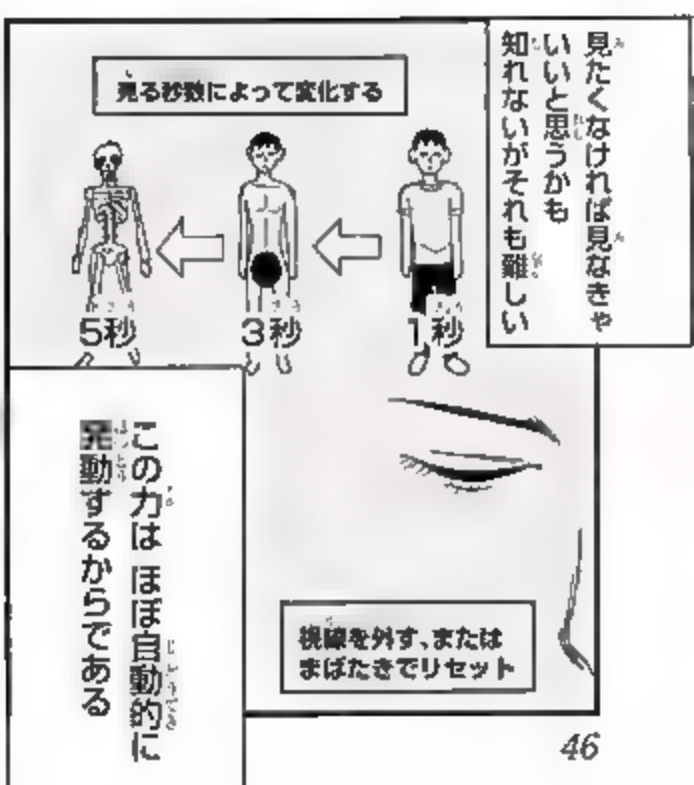



信号
長ぇなぁ〜
もう一枚脱がしてみた

嫌だろう?


あっ!
可愛らしい猫がいるぞ!


ニャア…
嫌だろう?

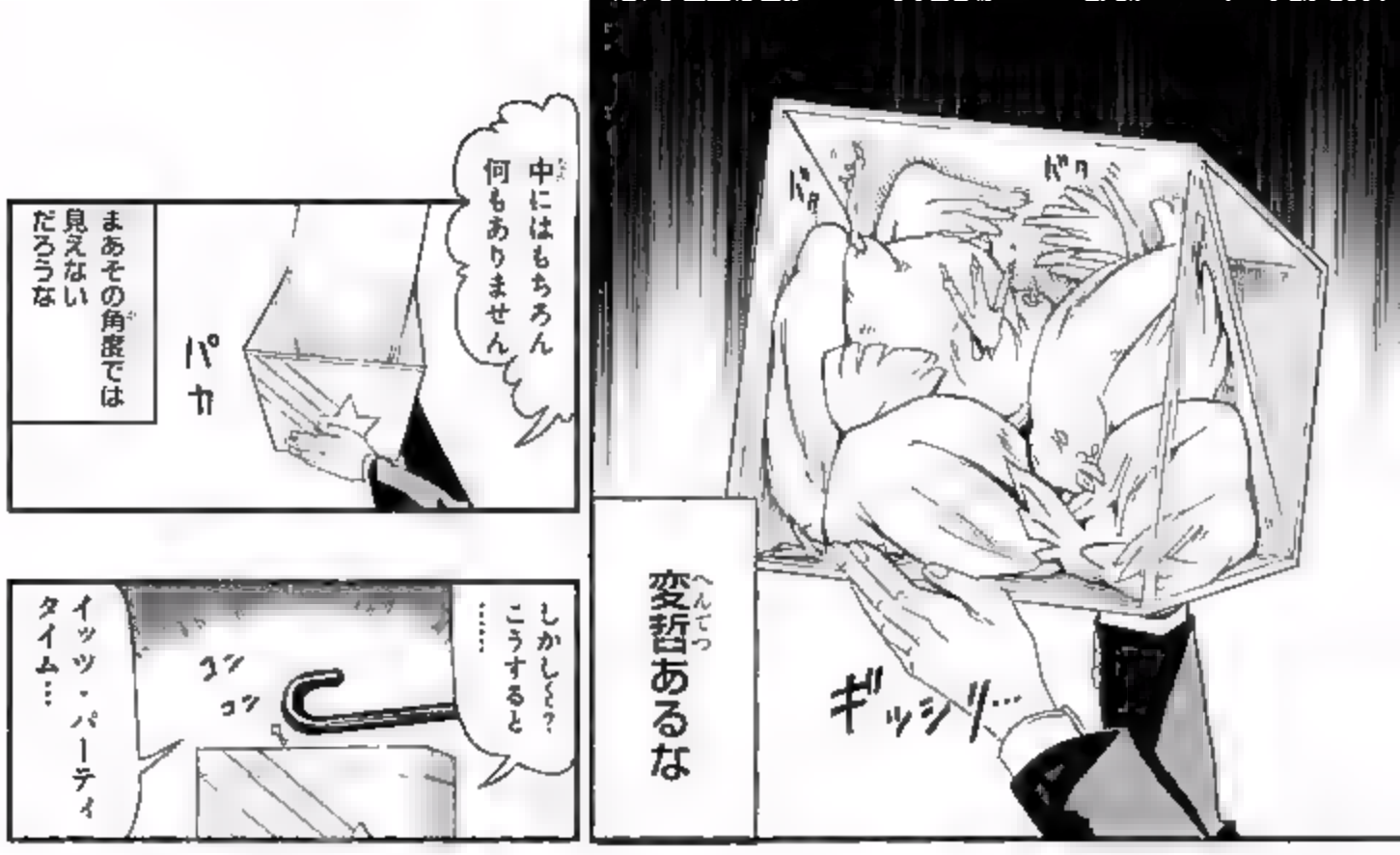

見たくなければ見なきゃいいと思うかも知れないがそれも難しい
見る秒数によって変化する
1秒
3秒
5秒
この力は ほぼ自動的に発動するからである
視線を外す、またはまばたきでリセット

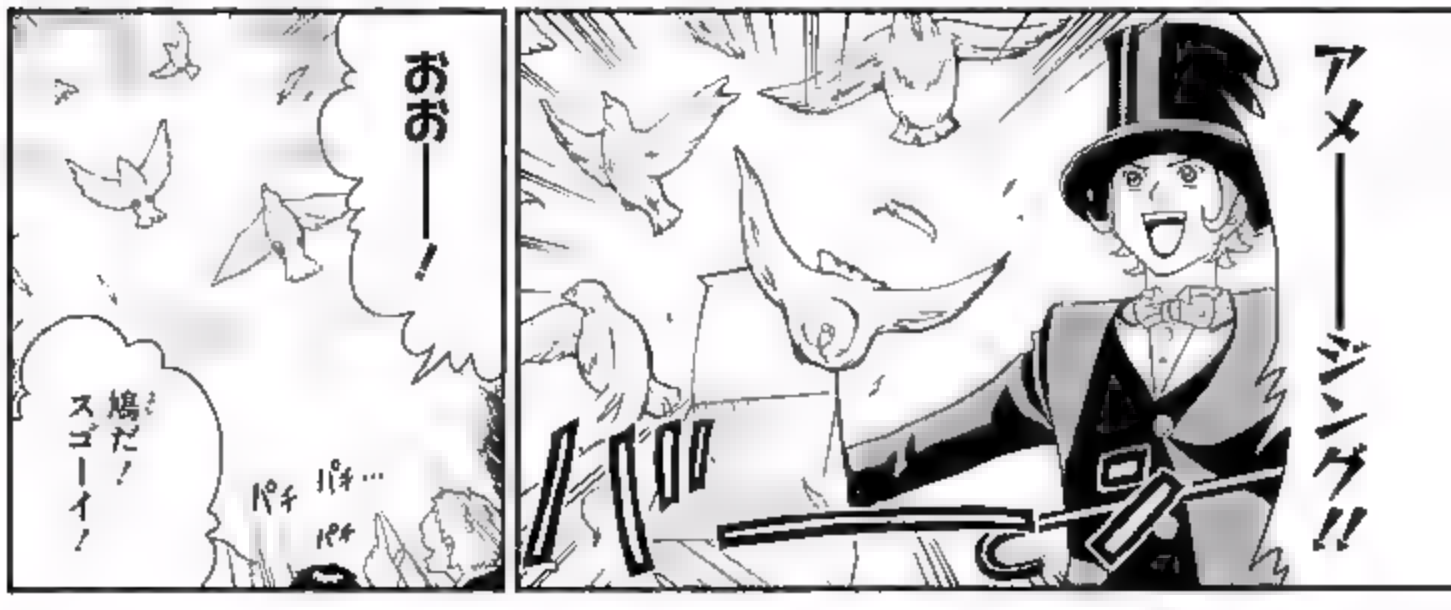
本当にやっかいな能力なのだ
ハーイ 寄ってらっしゃい見てらっしゃい!
ん?

ビーも！奇跡のイリュージョニスト…
蝶野雨緑のスーパーマジックショー始まるよー!!
ザッ
マジックショーだって
わー 見てこ 見てこ!!
へえ～ どんなのやんだろ～
見なきゃ損だぜ～!
何だ 大道芸人か？ キョーミないな…

あっ！よかったら君も見てってよ！
学校帰りだしヒマでしょ？
奇跡をお見せするよ！
ニコッ
いや もう見たんで大丈夫です

さぁ～では始めますよ～!!
やれやれ… 結局 見る事になってしまった…
ハイ！ここに何の変哲もない箱があります！
スッ
…いや…

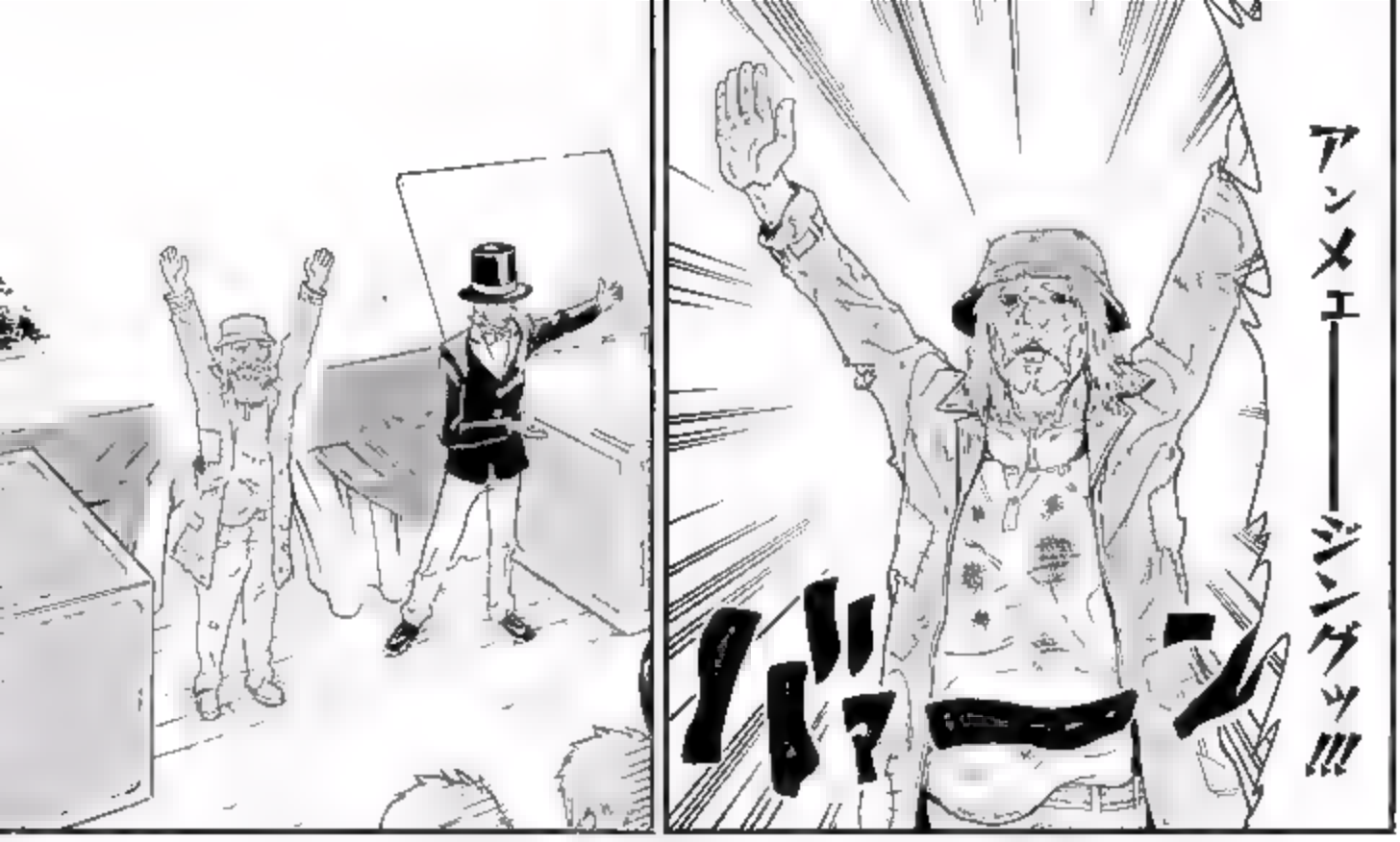

中にはもちろん何もありません
パカ
まあその角度では見えないだろうな
変哲あるな
ギッシリ…
しかし〜？こうすると……
コンコン
イッツ・パーティタイム…


アメ――ジング!!
おお――!
鳩だ!スゴーイ!
パチ…
パチ
パチ

少年!アメージングかい!?
ノーアメージングだ
それよりその鳩はいつ使うんだ?
さあ次のイリュージョン!
なんかグッタリしているんだが
カモーンマイケール!
ビチッ

さぁーノ お待ちかね！
本日のメイン
イベントゥー！
奇跡の
スーーパーー
イリュージョンタイム!!
さぁ 2つの箱に
ご注目！
今から助手の
マイケルが中に入り
箱から箱にテレポートします！
ザワ
ザワ
準備はいいかい？
マイケル
「マイケル」というか
「イケさん」って
感じだな
さあマイケルが
箱に入り
ました!!
ミュージック
スタート！
チャラララララ〜♪
チャラララララ〜♪
ララ〜〜♪
えぇ!?
口で？
歌い出しちゃったよ
この人！
ザワ
ザワ
すげー
どうやって移動
すんのかなぁ
なぁ〜
ワクワク！
楽しみだね
〜〜〜
うん！
ザワ
ザワ
こういう時——

僕はどういう顔をすればいいんだろう?
ジリ…
ジリ…
この力で困るのはこういうサプライズ的な場面である
驚きようがないマイケル丸見えなのだから
もっと言えばマイケルのマイケルも丸見えなのだ
自信満々なのがもう見てて痛々しい
バッ
ルルル〜ラ〜…
バッ
それから鳥は本当に大丈夫なのだろうか?
さあーイリューションが終わりました
ピクリともしないんだが
では箱をオープンします!
パチ
パチ
パチ
え?
おいおい大丈夫か?まだマイケル移動しきってないぞ・
ズッ
ズッ
おいマイケル急ぎ出したぞ……
ドン〃ドロドロドロドロドロドロ…
ガコッ
イッツパーティータイム……


アンメエ――ジンゲッ!!!
イリュージョン

こういう時――
人はどういう顔をすればいいんだろう

こんな顔をすればいいんだろうか?
何で出てきちゃうの!!もーー!!
頼むよイケさーん!!

仕方ないだろ〜ゃ
兄ちゃんのタイミングが
早かったんだから
ほれ 手伝い料
500円
なっ…今回も
金取るのか!?
冗談じゃないよ!!
失敗して誰からもおひねり
もらえなかったんだから!
今回は
なしだよ! もう!
……
ん?
あれ…
君はさっきの…
スッ
え?
ああ!
お金!?
スッ
ハッハッいいよ
気にしなくて!
君の様な子供
からお金なんて
……
ピーコオオオオ!!
いや〜
助かったよ…
教えてくれて
頭に鳥がいて
忘れるか普通?

そういえば
何で分かったの？
ここにハトが居るって

ドキ

え？
……いや…

あ 分かった！
もしかして君も
イリュージョニストを
目指してるのかい!?

同業者だから
分かったんだ！
そうだろ!?

…まぁ
そういう事に
しとくか…

やっぱり
そうかー！
よくあるもんねー
こういう事

イリュージョニストあるある

ハトを入れたまま忘れる

……
あるか？

そっか…

じゃあ今日は
情けない所を
見られちゃったね…

やっぱ
僕…

この仕事
向いてないの
かなぁ……

僕 数か月前までは
普通のサラリーマン
だったんだぁ…

ただ
ちょっとヘマ
しちゃってね

……
しまった

帰るタイミング
逃した……

リストラだよ
あっけないもん
だった

僕が職を失うと
早々に妻が出てったよ―

通帳持ってね

家賃も払えないから
家からも追い出された

たった一回のミスで
職も妻も貯金も
完全に
消えてしまった

そんな時
ふと思った
んだ――

そうだ…
イリュージョニストになろう…
…ってね！
どんな判断だ

こんなに色々なモノが消えるのはもしかして僕には「消す」才能があるんじゃないかって
何だその才能

だから何でも女性の前に消すイリュージョニストの前に進もうと決めたんです！
誤るにも程がある

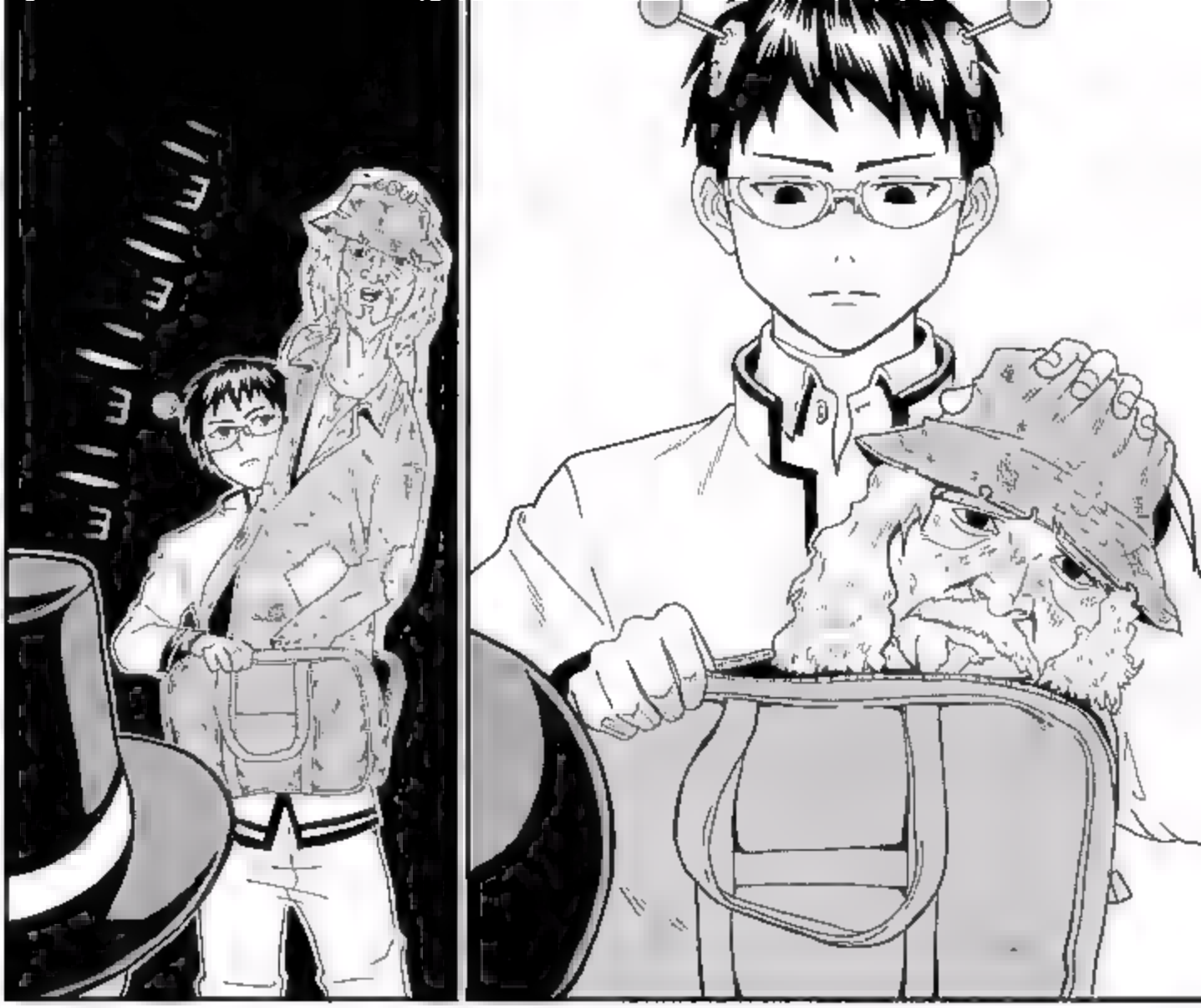
僕は決まってた再就職を蹴ってイリュージョニストとして路上デビューした……！
だからどんな判断だ
路上で120万円貯めて人体切断マジックの機械を買ったらきっと妻も帰ってきてくれる…！
金をドブに捨てる気か

しかしどうしたら諦めるだろうか……
やはり再就職を…！　おっと話が暗くなってしまった
話を聞いてしまった以上少しは手助けしてやりたいが…

やっぱり道間違えてたのかなあ…
ハ？…
間違えてるなだろ？
マリオカートならとっくにジュゲムが介入してる所だ
イリュージョニストは諦めて就職するべきだろう…

そうだ！君もイリュージョニストを目指してるんだろ？
良かったら見てあげるよ！
!!

僕まだヒヨっ子だけど少しくらいなら教えてあげるよ
…これだ！
この男僕が高校生だと思ってるようだ
？
お スクールバッグ？
ここで僕がもの凄いイリュージョンで才能の差を見せつける事が出来れば：
諦めがつくだろう…！
ゴゴゴゴゴゴ
おお？何だ：なかなか迫力あるじゃないかあのスクールバッグから何か出すつもりかな？
ゴゴ
おっ終わったようだな…
フフッ何が飛び出すのかな？
ジィー
まぁハトだろうがな…
フフッ僕はボウリングの球を出す事が出来るよ…



どずん
……
ア…ッ
アア…
ア

今のはテレポート能力でイケさんをバッグに転送したのだが
あ…ありえない……
どうなってるんだ…一体…
少しやり過ぎたか？

マジでか…
そこは「アメージング」だろ…

まぁこれで諦めもついただろう……
ありがとう……

君のおかげで完全に目が覚めたよ…
君の力がロン毛なら僕はまつ毛…力の差を知ったよ…

ようやく諦めがついたよ…
何で毛で例えたかわからないが…しかしこれで丸く収まっ…

弟子にして下さい
独学でやるのはもう諦めました！

そうきたか

もらった500円でさっそく買い物してきたぞい
「新世紀アイドル伝説彼方セブンチェンジ」全巻だから500円でもおつりが来る！こりゃいい買い物したわい！
宣伝が無理矢理過ぎる……

超能力
常人には不可能な事を
可能にする
未知の能力の事だ

第4話 予知

僕の名は
斉木楠雄
もう4度目だし
さすがに覚えて
もらえただろうか
そう
超能力者
である
聞いてんのか？

そして横にいる
この男は
燃堂力
オレ様 明日
デートなんだよ
ゲヘヘ
いや この男は
覚えなくて
いい

なぜなら
コイツは
――…
スッ
いや～
どーすっ
かな～

楽しみだなぁ
明日のデート…
多分 今日
『死ぬ』からだ

第4話 予知

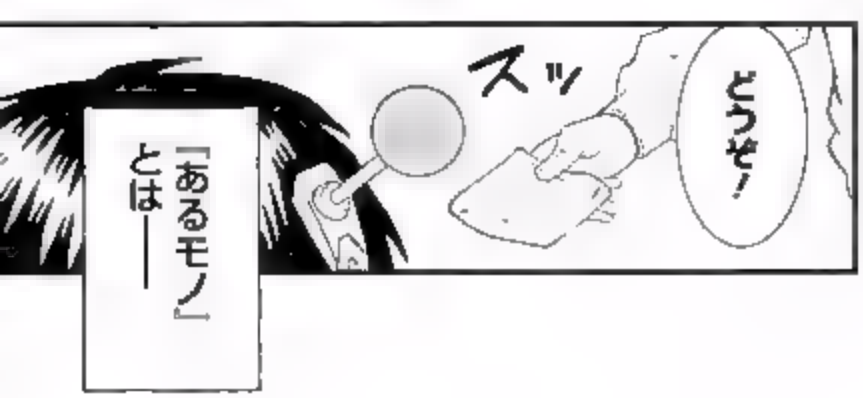
31分前…
……
頭が痛い…

メガネ
20%オフです
お願いしまーす
！

キン
またか…

頭痛は嫌いだ
痛みは我慢出来る
嫌いな理由は
そこではない

僕は頭痛がすると
決まって「あるモノ」が
視える様になる
お願いしまーす


スッ
どうぞ！
「あるモノ」
とは――

メガネ20%オフでお願いします！
「未来」だ

予知
ボクこれからデートなんだ！
フゥ〜楽しみだな〜
うわー本当に来たよコイツ！
ワハハ
だまされてやんのプフー！
これから起きる出来事を前もって知る事が出来る能力

一見便利なこの能力

普通の人なら
何それー!?天気予報外れないじゃん！
安藤さんはアカイ顔すれないじゃん!!
なんて思うかも知れない

だが残念ながらそうはいかないんだ良純
ええぇぇ!?
何だよおおおお!!
その方法はタウンページで探せ

何度でも言うが便利な超能力などこの世にはない
僕の予知には重大な欠点がある

ピチャ
そもそもこの「予知」——

カ――
カ――
見たい未来を狙って
予知する事が出来ない
のである
この能力はただ未来に
起きる出来事を
ランダムに教えて
くれるだけ
つまらねーな
アイノ
ブブィ
どんくせ
奴
漫画の様に都合よく
自分に降りかかる不幸を
察知とはいかない
※斉木には他人の心の声が聞こえます
なん
たる
ゴミ
能力!!!
使えないにも
程がある…
フキ フキ
全く…狙って
予知出来れば
最高の能力なのに
……
フキ フキ
タウンページに
解決策はないのか?
スッ
スッ
クッ!
また頭痛が…

ニャリ

また
予知…か

ダ
ダ
ダ
ダ

一見すれば今のは
ひったくりなどに襲われる
場面の様に見えた
あぁ…
ヒャッハー
年金
ヒャッハー
しかし視た訳
じゃない

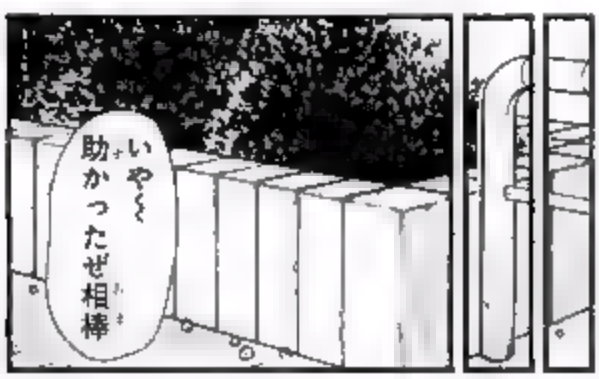
今のは多分
あのおばあちゃんの
未来だろうが…
今の映像じゃ
何が起きるのか
までは分からないな

予知のもう一つの欠点は
映像を断片的にしか
視る事が出来ない所だ

もしかすると
あの男はひったくり
でもなんでもなく
だ～れだ？ ヒントは
おばあちゃんの
宝物だよ！
おんや～
たかしかい？
なんてお茶目な
事をするおばあちゃんの
孫かもしれない

またはひったくりだとしてもおばあちゃん一人で迎撃出来るかもしれない
さまそぅ
いずれにしろあの男が現れればハッキリするか…
！
ザッ
いた 奴だ
さてこの男は何者なのか心の声を聴くとしよう
あのカバンは
まだ…てくれていたのかトメ子
ん？
50年…(心の声)
思いもえた
そ
これは…
ダッ
まさかのおじいちゃんか
生き別れた我が妻よ…！
まさかあの予知がこんな感動の再会の場面とはな
どうやら僕の出番はなさそうだ
スッ
まったく人騒がせな能力だ
トメ子!!
ダ
ダ
ダ

ひったくりだな
テメェ――!!!
K!!!
トメ子に
ガ!!!
うおい
テメェ
コラァー!!


お年寄り
相手に何してんだ
!? お!?
いや…
ワシはトメ子を…
お前が
何してんだ
いや～
助かったぜ相棒

相棒が証言して
くれなきゃパクら
れる所だったぜ

まさかひったくり
じゃなくてじいちゃん
だったとはな
疑いかかってく様に
見えたモンで
つい殴っちまったぜ
やれやれ…

まあそれでも
じいちゃんが相手
間違えてなきゃ
ヤバかったな
トメ子?
誰ね?
ワシャ
(本名)じゃよ
バッグは
西友で買うた
わりと今風な
名前だったな

それにしても面倒な奴に会ってしまった
しかしぐーぜんだな兄弟！学校帰りか？
学校帰りだろお前と同じ学校に居ただろうが
全く…コイツがここに居ると予知で知らせてくれればこの道は通らなかったのに
よぉどこ行くんだ？
頭がさらに痛くなる…
うっ!!
どうした？相棒
お？
マジかいな
そして現在に至る訳だが——
ウオッシャー!!

STRIKE!!
今の所死ぬ気配はない
ウイィィィ――ッ!!
イエーイ相棒――!
イエーイ!
ほら相棒!

手ほら!パーンって!
イエーイ!!
お?
早く死ねばいいのに
まぁあんな奴でも見殺しは夢見が悪い
あれは感覚的に今日起こる予知だった…

このままではコイツはあの予知通りになる
「ボウリング」な
いやー!「ボーリング」楽しーな!
さっき透視で奴の体を調べたが
頭以外異常は無かった病死はない
行くぜ

しかし問題は死因が分からない事だ
ヨッシャー逆転すっぞネンドウB!!
名前 1 2 3 4 5
A 6 9 13 20
B 9 9 15 17
オラァ――!!
となるとやはり…
し――ん
お?

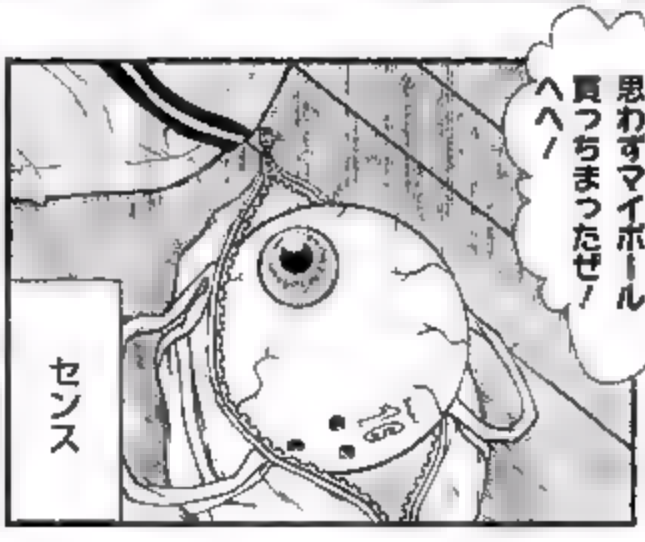
事故死
だがそれでもまだ漠然とし過ぎだ
ガターン
くそ！「ガーター」か！
「ガター」な
事故死なんて星の数ほどバリエーションがある
だぁ!! ピンが端にィ！
「スピリット」かよオオ！
ガラゴシャ〜ン
「スプリット」な

例えば隣のレーンからすっぽ抜けた球に当たって死ぬ事もあるだろうし
すこーん
それどころかもっとシンプルにいきなり転んで死ぬ事もある

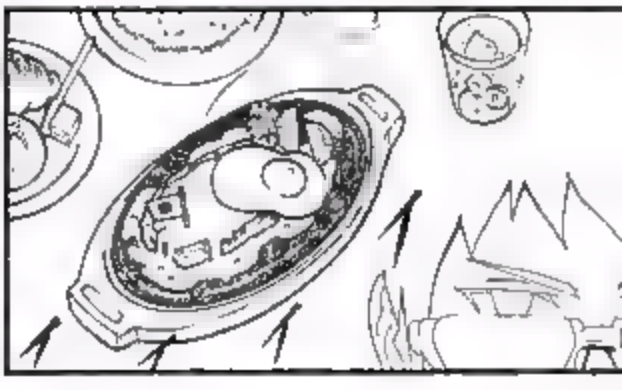
全く・ヒントがなさ過ぎる
カラコーン
オラァー！スピリット倒した!!見たかコラー！
…って
オイ
何だコレ!!
7
8 F
52
倒したのにスペアじゃねーぞ！
「F」だと!?
倒したのに…倒れてない…「F」…はっ！
不死身…？
「ファール」な

いや〜
カス
←P 24

面白れーなボーリング！
結局ボウリング場では何も起きなかったな


思わずマイボール買っちまったぜ！ヘヘ！
センス

おメシが来た食おうぜ！
お待たせしましたー



のん気な奴だな全く…これが最後の晩餐になるかも知れないのに…
うめえ〜〜!!
しかし食い方汚いな…王道主人公気取りか？
バク バク
ゴク
ガツ

まぁ当たり前だが毒などは入ってないな
…ふう

いや待てよ…
う!!
まさかコイツの死因…

ゴシャ
窒息死か――!?

いやあ〜
食った食った
と思ったら
普通に完食
したな
っていうか何だ
その腹
おかしいだろう
腹一杯だぜ
へへっ
その表現はもっと
デフォルメされたキャラが
やるヤツだろ
気持ち悪過ぎる

何なんだ一体…
全然死なない
じゃないか…
もうサクっと
死にかけろよ…
なんならもう
爆発しろその腹
で？
どうだったよ？
相棒
ん？

何って決まってんだろ
このデートプラン
だよ――！

さっきのボーリング場
行ってここでメシ
食うんだよ!!
どうよ？ お？

…ああ そういえば
明日デートとか
なんとか言ってたな…

この後は映画
でも観ようかな
ってな！

そうか
これは明日の下見
だったのか…

ん？

デート
……

うおっ!?

ど…どうした
相棒？

燃堂が…
デート…だと…？

それはない

わかったぞ…
燃堂の死因は
これか…

大丈夫か
相棒？

燃堂は
多分…

ぐっ！

どうした
相棒？

ΣeDen
アハハハ
はあ〜〜〜!?
喫茶とデートお!?
何それ!?
マジウケんし!
明日!?
仕方ないじゃん
罰ゲームだしい
ま行かないけどね
ハハ
ウケんし!
ドタキャンに決まってんしょー!何であんな奴と!ウケんし!
アハハハ
ポテト
ええ〜
ドタキャンはかわいそうだよ!
ちゃんと今電話で断ろうよ♡
「罰ゲームでした」って♡
ぷっ
キャハハ
マジウケんし!
それでいこー!
ウケんし!
ウケんし!
やっぱりな…
ピピピロピペペピポロピペピペピ
おっ
電話か
やれやれ…
うひょー!
ユミからだ!
これ明日の相手!
ケラッ
残酷な事しやがるな…全く

突然なんだけど…
ゴ
ゴ
ゴ

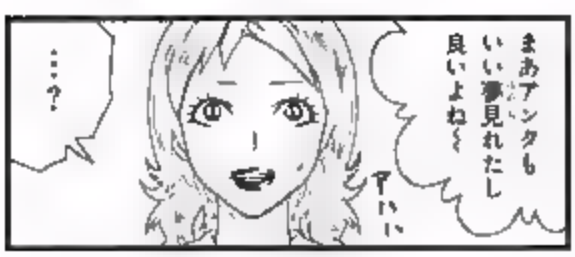
もっしもぉ〜し
ユミだけどぉ〜♡
プッ
プップッ
ゴ
ゴ
ゴ
おう！
力だけど！

おっ
何だっ
ゴ
ゴ

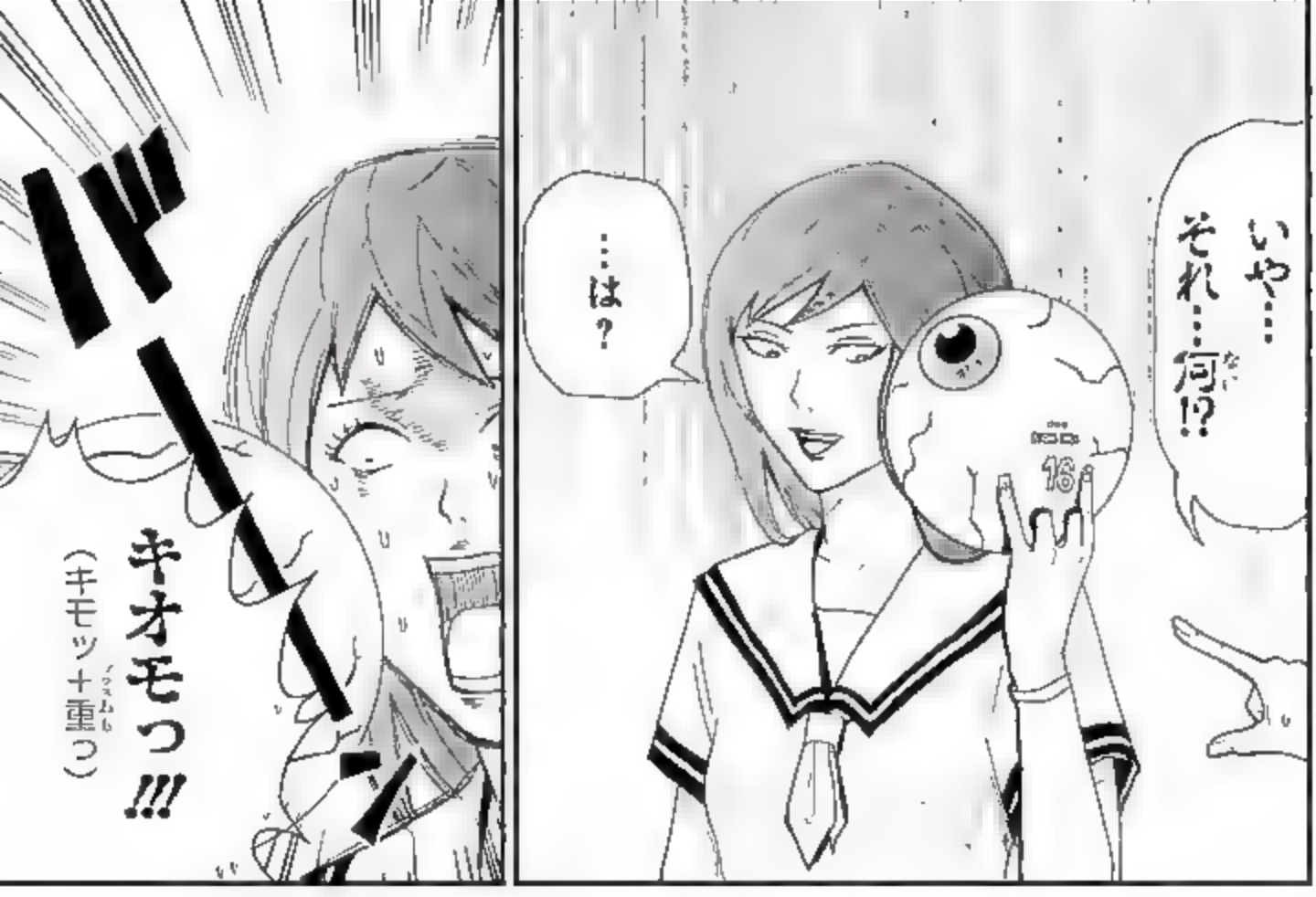
明日のデート行けなくなっちゃった♡
ていうかコレ罰ゲームだったんだわ

ギャハハハハハハ!!

コラメーン 燃堂！
私大貧民で負けちゃってさ〜
全部ウソでしたー!!
ギャハハハハハ!!
わっ


まあアンタもいい夢見れたし良いよね〜
アハハ
…？

ねえ…ユミちゃん…
んっ
アンタも昔わる？
アハハ



やれやれ…
うまくいったな

テレポート成功

女の携帯とボウリングの球を「入れ替えた」

イケさんの時にも使ったがまたテレポートが役に立つとはな

こいつの死因は事故死ではなく今の電話のショックで自ら命をたったのだ

悪質な悪ふざけだが相変わらず嫌われモンだな・お前も

ポン

ま仕方ないよな

お前が良い奴だなんて普通に分かる訳ないもんな

超能力でもない限りな

相棒…

どうした急にドヤ顔して…

見ろよホラメールの文面カワイイだろコレ

24H

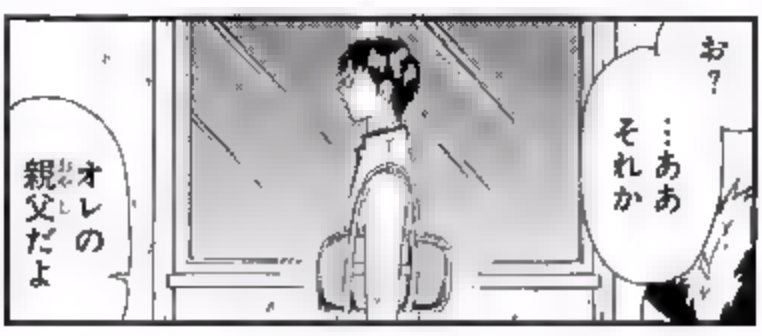
そのメールは僕が書いたんだがな

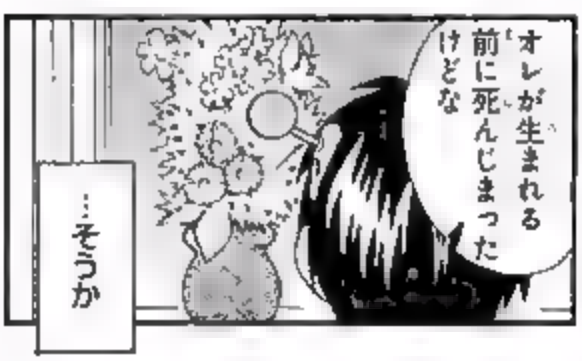
はぁ〜〜〜
せっかくの下見がムダになっちまったぜ
ふう…今日は疲れたな

おうここオレん家なんだ
茶でも飲んでくだろ?

ただいま〜!母ちゃん!茶くれー!
しかしコイツが女に騙された位で死ぬなんてな…

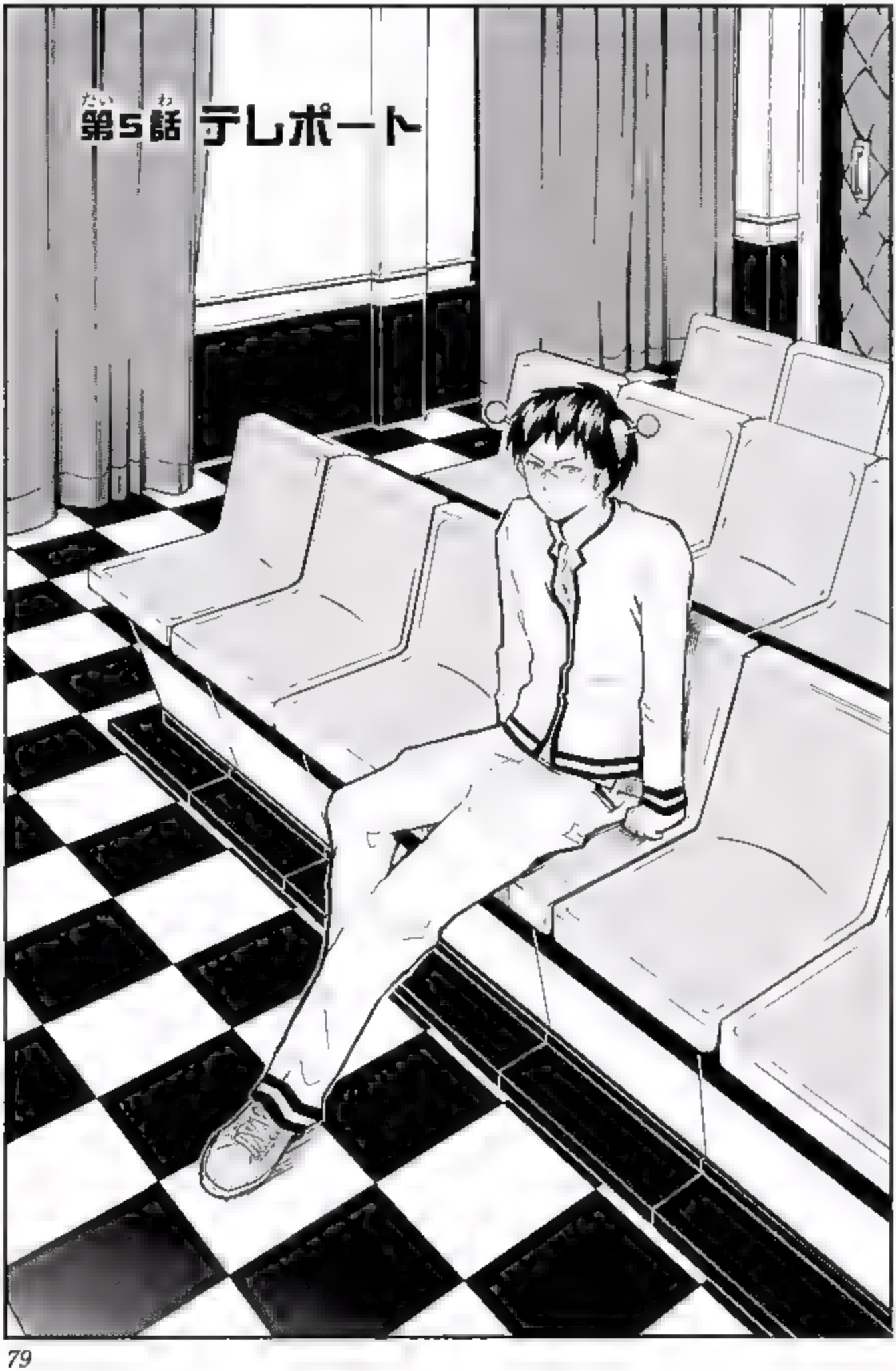
純粋な奴だとは思っていたがまさかここまでとは…
!?


お?
…ああそれか
オレの親父だよ


オレが生まれる前に死んじまったけどな
…そうか

チーーーン
…よく似てるな…

↑燃堂ママ


第5話 テレポート

超能力
常人には不可能な事を
可能にしてしまう
科学では説明出来ない
力の事だ
カラオケハウス
navi

僕の名は
斉木楠雄
超能力者である

ピタッ
……
しまった

ノートを
学校に置いて
きてしまった…
確か ノートは
机の中だったな…
取りに戻るのも
面倒だな…
仕方ない…

『テレポート』を使うか…

テレポート
(瞬間移動)(アポート)

物や人を一瞬で離れた場所や自分の元に移動させる事が出来る能力

お店からおもちゃを一瞬でGET!
まるでおもちゃ箱だね!

一瞬でスタ箱に送ってやるよ

turtle neck

今まで何度か使った事があるので知っている人もいるだろう

一見すると夢の様な便利な力だ

普通の人なら

世界中のU子のパンティをここに!!

そして世界中のU子にワシの字課題図書を勉強じゃ!!

なんて思うだろう

言っておくがそれは無理だ

そう恒例の欠点である

☆テレポート☆

お宝じゃ

「テレポート」とは本来自分や物体を離れた場所に送る能力の事であり

☆アポート☆

お宝じゃ

離れた場所から自分の元に引き寄せるのは「アポート」という能力なのだ

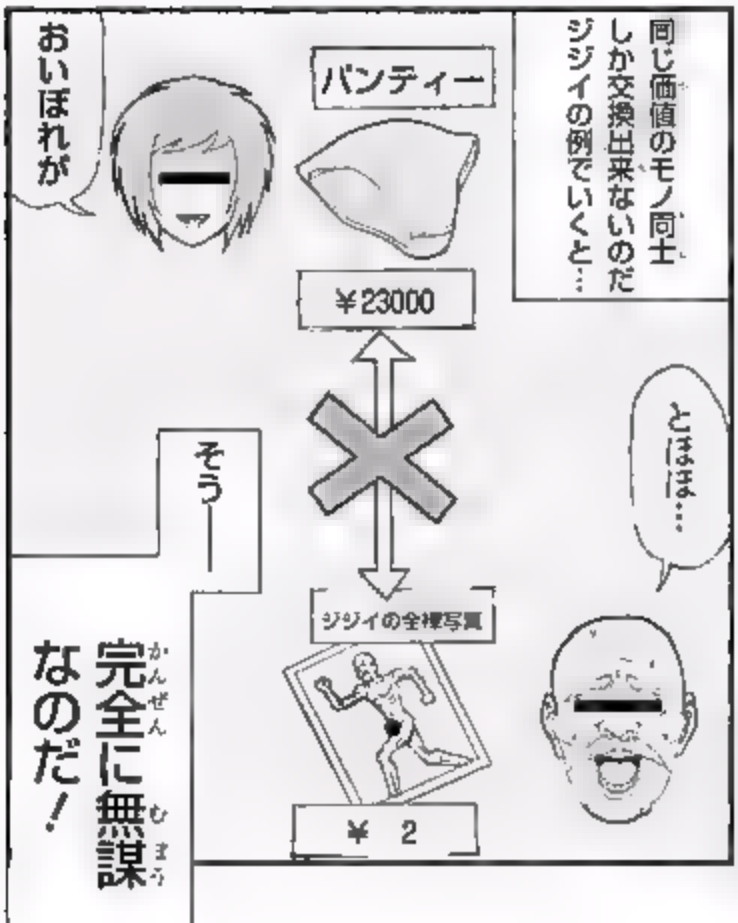
これこそが欠点
この2つは同時に発動するからだ

似ているがこの2つは別の能力なのだ
では何故この2つをひとくくりに「テレポート」としているのか

「テレポート」させたい時はその場に「アポート」するモノがなくてはならないのだ
早い話交換するのだ

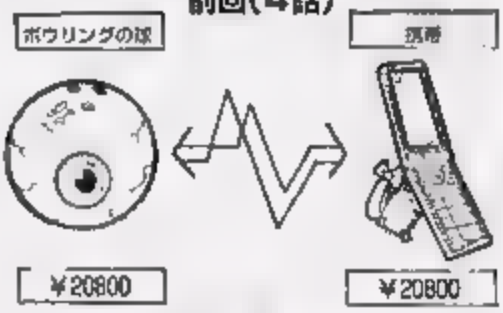
あれ？じゃあリシOKじゃね？
パンティとリシの全裸写真を交換じゃし…
話はまだ終わっていない

さらにこの交換というのが
等価交換なのである!!

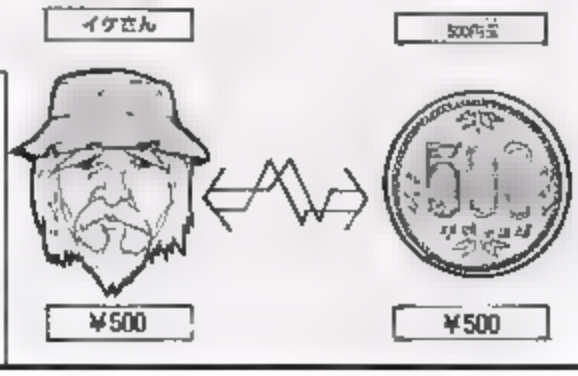

同じ価値のモノ同士しか交換出来ないのだジジイの例でいくと…
パンティー
￥23000
ジジイの全裸写真
￥ 2
とほほ…
おいぼれが
そう——
完全に無謀なのだ!

過去に行った例でいくと

前回(4話)



前々回(3話)



この様に等価交換が成り立っているのだ

イケさん安っ!!

プッ

と思った貴方
一応イケさんの名誉の為に言っておくが

「テレポートに関して人間自体は基本「無価値」である

312,000円

人の値段はその者の所持金身に着けてる服などによって決まるのだ

84,000円

まぁ早い話

0円

¥0

こういう事になる

以上で長い説明は終わりだ

サッと斜め読みした読者の為に要約すると——

この力は「テレポート」でも「アポート」でもなく

カン

カラーン

パッ

面倒くさい能力だという事だ

アメージング!!
!?
イリュージョニストの蝶野雨緑だったか…
さすが我が師匠!

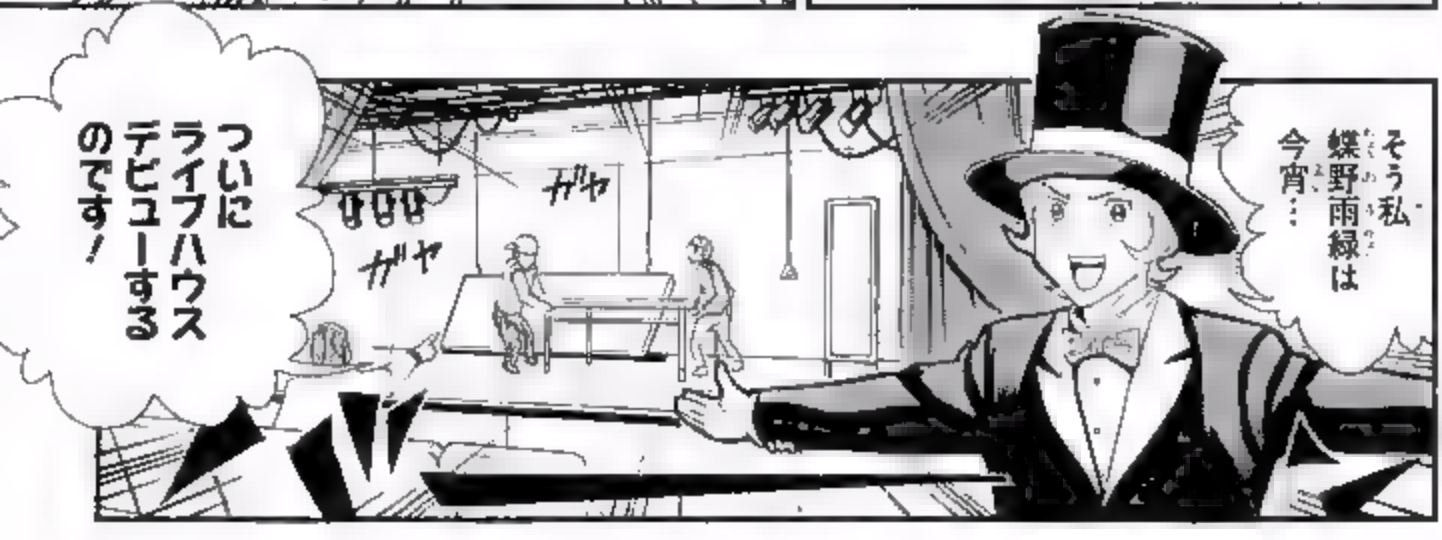
フラボー おおフラボー!
こいつは確か…

前に公園を歩いていた時そこでマジックショーをしてた男だ
高校陸上のスーパーヨー 陸もヨー
マイケル
ファイケん
「マイケル」という「ファイケさん」って
聞いたな
勝てるわけがつくだろう…!
弟子にして下さい
ひょんな事から僕を同業者と勘違いして勝手に懐かれている

やれやれ面倒な奴と会ってしまったぞ
いやー!よりによって今日という日に師匠と会えるとは!
「事実はイリュージョンよりも奇なり」とはまさにこの事!
どの事だ

ついてきて下さい!お見せしたいモノがあります!
やれやれ……

見て下さい
これ!!


そう私
蝶野雨緑は
今宵…
ガヤ
ガヤ
ついに
ライブハウス
デビューする
のです!

ほぅ…大したものだ
よくあのレベルで
ここまで…
路上
デビューから
早一か月…
ついに室内で
やれる様に…!

という訳で
今日の私は
気合入ってます
よ!
ボヤー
パタパタ
気合入れる所
そこじゃない
だろ

という事はイケさん
も来てるのか?
キョロ
キョロ
あそうだ
新しい助手を
紹介しますね!

え?
カモン
ジャネット!

どーもぉ

新しい助手のジャネットです！

……
うくん…
やはり助手といえば女性だよね！

マイケルはクビにしたよ
失敗ばっかりだしね
それにあの身なりじゃちょっとねぇ？

やはり助手にも華がないとね！
……そんなに変わらない様な…

それに彼女は助手の経験もあるし彼女自身も簡単な手品なら出来るんだ！
ジャネット！あれ見せてやってくれないか？
一回500円ね
そんなに変わらない様な……

ｱｱｱｱｱ

イケさんの方がよかった様な

じゃあ行こうかジャネット！
5千円ね
人生に続き助手選びも失敗続きだな

お！そろそろ始まるようだ！
じゃあ師匠席を用意したので見ていって下さいね！
やれやれ…

その助手——…
見た目以上にやっかいだぞ

客少なっ
え——!!長らくお待たせいたしました!!

本日は「仰天!!」の目撃者2011人気絶イリュージョニスト達の「」の称号この仰天トリックを見破れたら○○～」にお越し下さってありがとうございます!
それでは若きイリュージョニスト達が起こす奇跡の数々をごらんいただきましょう
タイトル長いな何回「奇跡」言うんだ
ほらまた言った

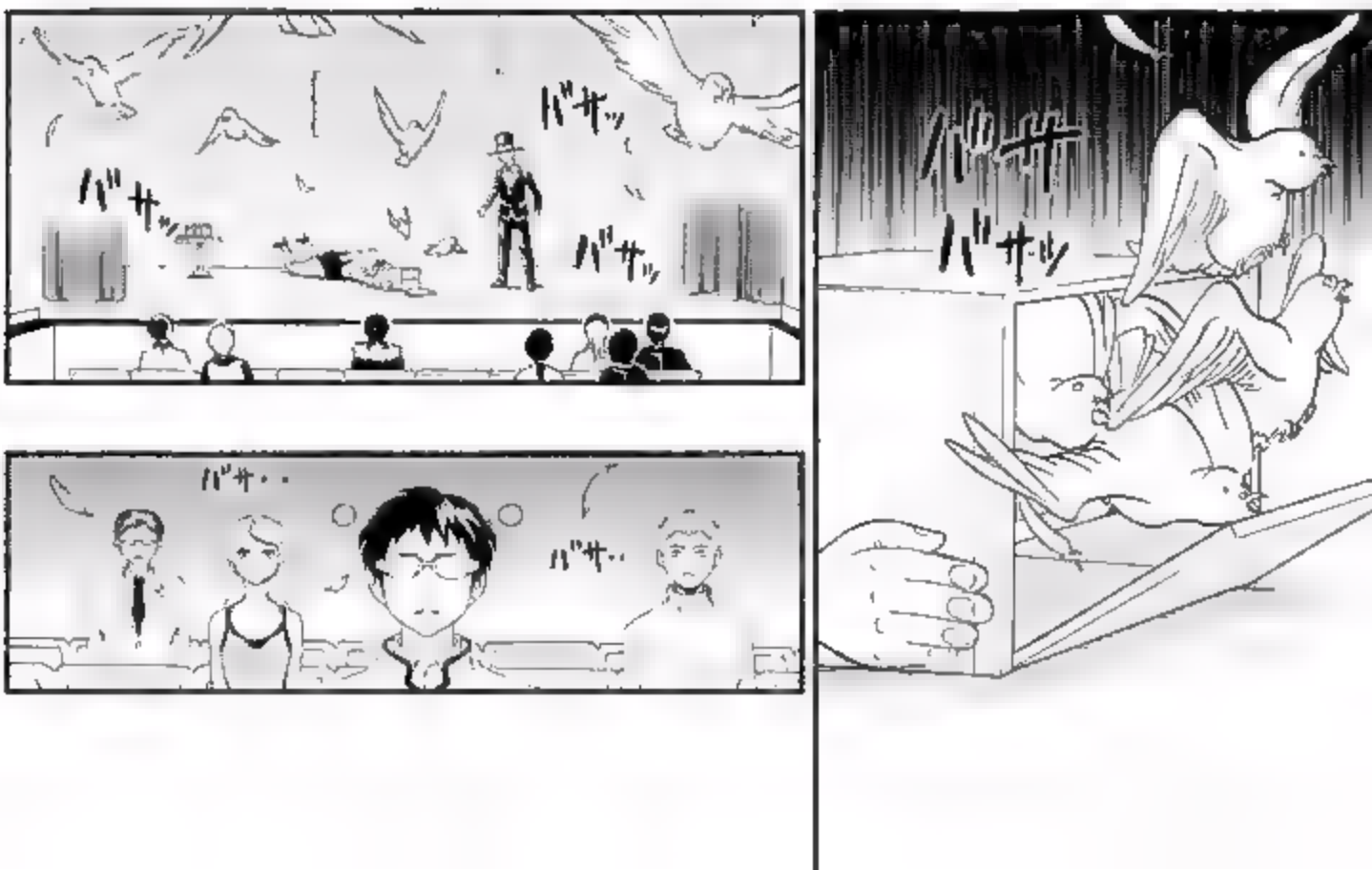
それではトップバッター路上の奇術師蝶野雨緑!!
アメージング!
ピッ
何だそのポーズは

さてどうなる事やら…
ザワ ザワ
さぁ最初にお見せするイリュージョンは…
今から助手のジャネットが…
箱から箱にワープします!!
またそれか…
前に公園でやったヤツだ
箱から箱にワープなんて言ってるが
①入る
②通る
③出る
④ややウケ
実際は後ろにあるテーブルの下を通って移動するという粗末なモノだ
さあジャネットが入りまし…た!
ん…
キツっ…
さあ心の準備はいいですか!?
ザワ ザワ
イッツパーティータイム…
ガコッ!!
アメージングッ!!
しーん
…えっ…

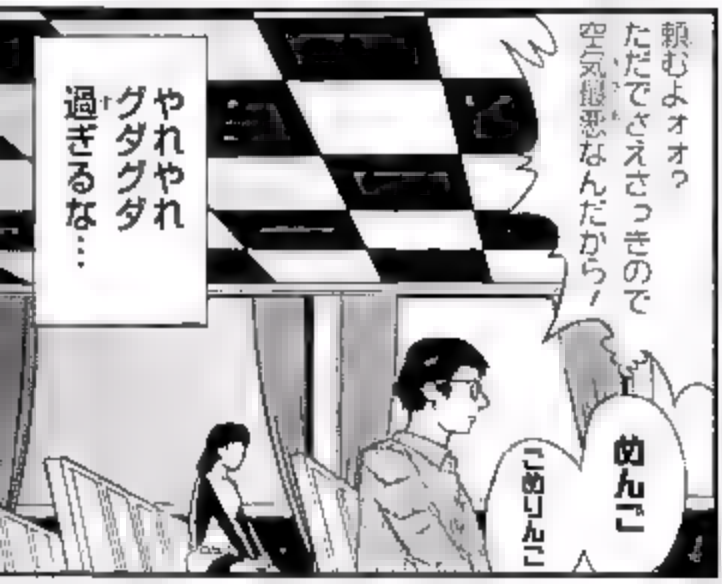
あ～
せまっ…
ズル
え…
ええ～!?
え…
コレ失敗…?
何だ
コレ…
ヒドくない?
やっぱりな
……
おいおい!!
何やってんの?
こめ中
狭くてさ
少しくらい我慢
してよ～
本番だよ?
はは…は
えー…予定は
変わりましたが…
まあ箱からテーブルの
下にワープしたという
事で…ねはは?
……
さ さー!
気を取り直して
次に行きましょう!!
次はバシッと
決めたいと
思います!!
えーっと次の
イリュージョンは…
無駄だな
どうせ次のも
失敗するだろう
なぜなら
……

あの女は敵だ
クックックッ…
チョロイねぇ…
ああ！そうだジャネットあの箱を持ってきてくれる？
えーっと…次のイリュージョンは…
この私が別のイリュージョニストのスパイだとも知らずにね・
悪いけどアンタのショーをメチャクチャにしてやるわ

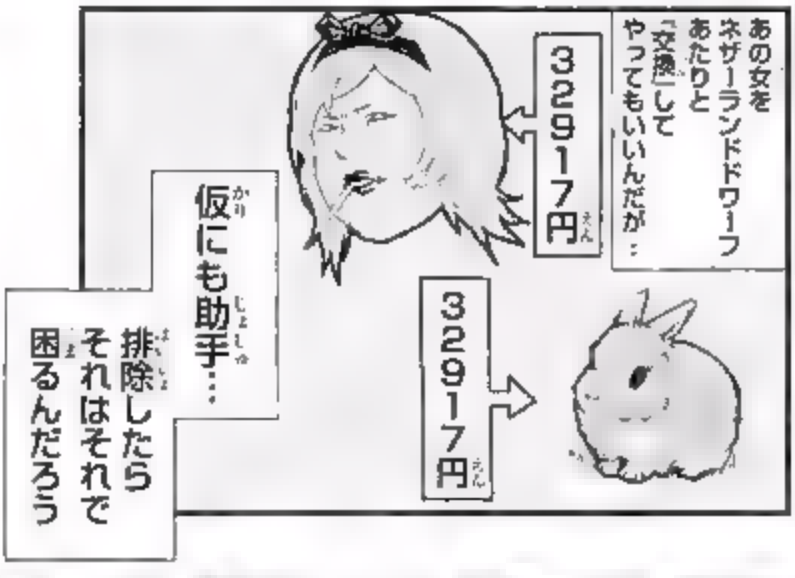
はい！ここに何の変哲もない箱があります！
……
あ――
ガッ
つまずいたあ
ガタッ
どて～ん

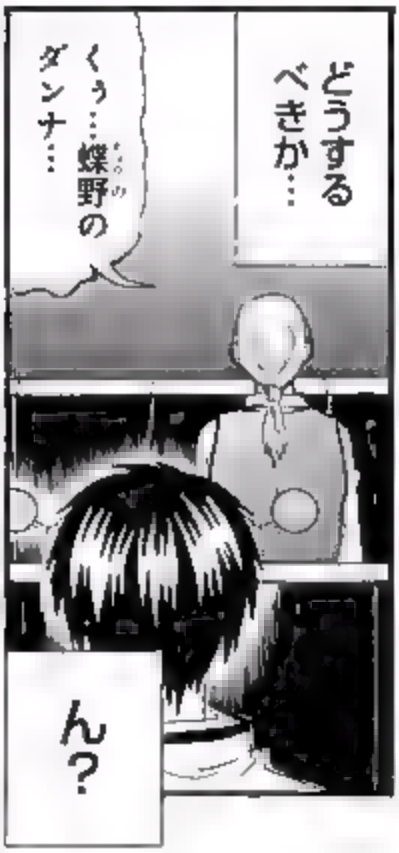

バサッ
バサッ
バサッ
バサッ
バサ・・
バサ・・

めんご
「めんご」じゃないよォォ――!!


頼むよォォ?
ただでさえさっきので空気最悪なんだから!
めんご
こめりんご
やれやれ
グダグダ過ぎるな…

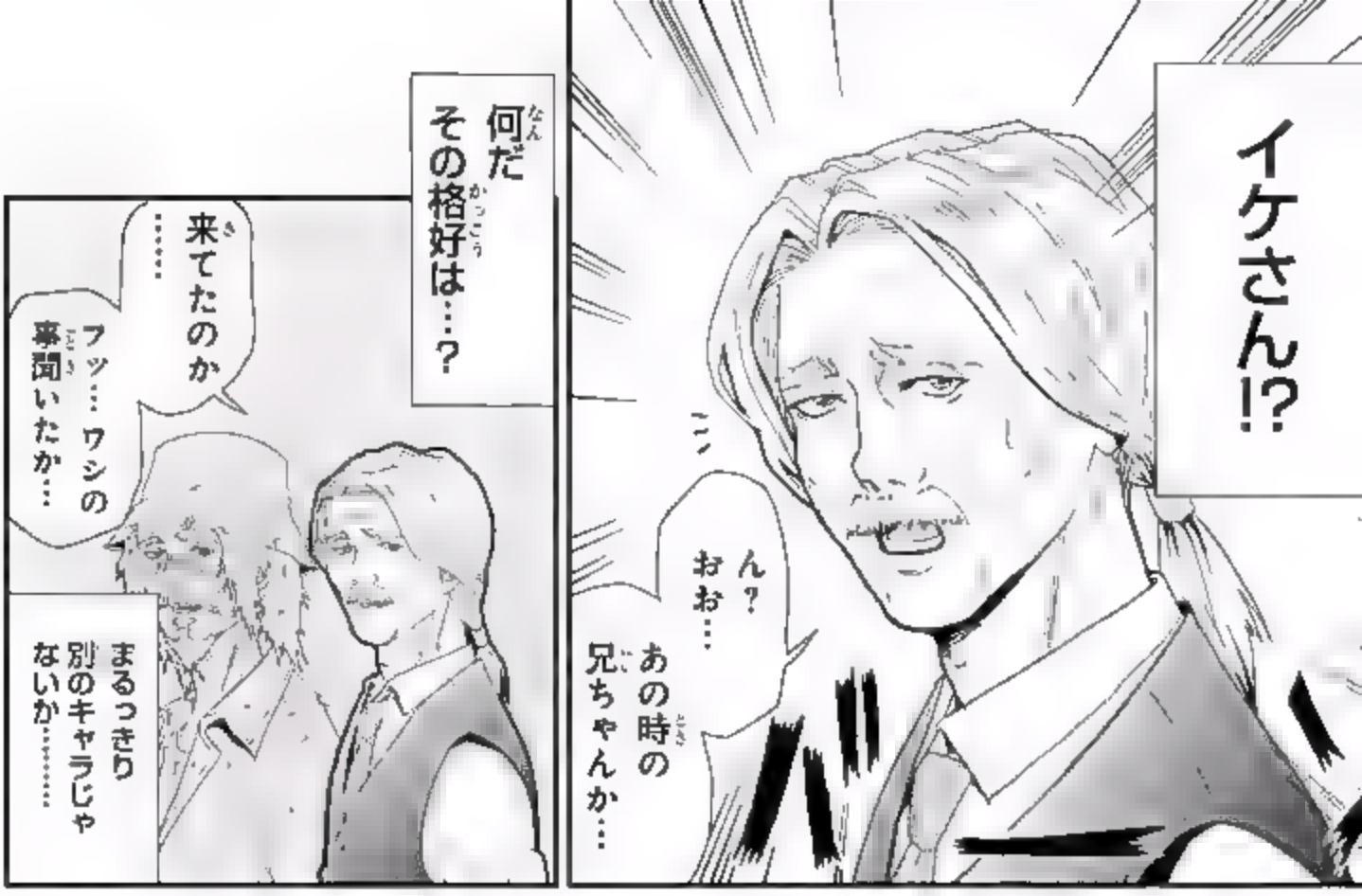
女の正体を見破れなかった蝶野の自業自得とはいえ…
この裁判の傍聴席並の空気
少し客が不憫だな…


あの女をネザーランドドワーフあたりと「交換」してやってもいいんだが…
32917円
32917円
仮にも助手…
排除したらそれはそれで困るんだろう

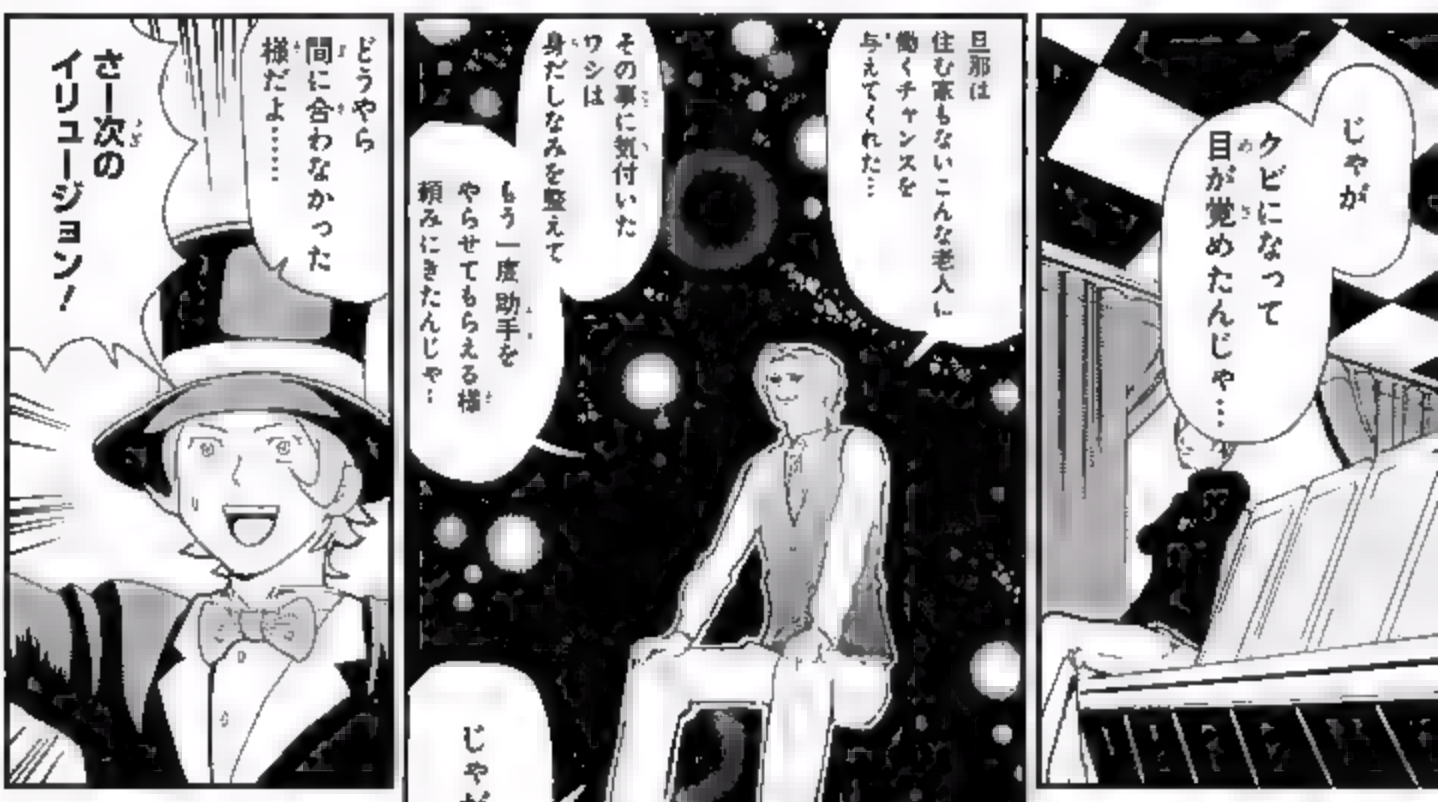

どうするべきか…
くぅ…蝶野のダンナ…
ん?

何だ? 蝶野の知り合いか?
ワシが…ワシが不甲斐ないばかりに…

まさか――


イケさん!?
ん?
おお…
あの時の
兄ちゃんか…
何だ
その格好は…?
来てたのか
……
フッ… ワシの
事聞いたか…
まるっきり
別のキャラじゃ
ないか……

そう
クビになって
しまったんじゃよ
まあ
ワシが悪いん
じゃがな……
失敗ばかりで
旦那には迷惑しか
かけとらんかった
そんな事より
その大胆な
イメチェンは
どうしたんだ?


じゃが
クビになって
目が覚めたんじゃ…
旦那は
住む家もないこんな老人に
働くチャンスを
与えてくれた…
その事に気付いた
ワシは
身だしなみを整えて
もう一度助手を
やらせてもらえる様
頼みにきたんじゃ
じゃが…
どうやら
間に合わなかった
様だよ……
さー次の
イリュージョン!

この厳重な箱に閉じ込められたジャネットが…
バーン
奇跡の大脱出をします！
ではミュージックスタート！
しねえよバァカ
頼むぞジャネット～…
チャラララララ～ン～♪

まぁ間に合ってても同じ結果だろうな…
フッ
手伝う度にもらっていた500円…
スッ
ワシはこれに見合う働きすら出来なかったのだからな…
500円……
イッツショータイム!!

あちらをごらん下さい
パッ
!?
いない！
んだよまた失敗？
ダメだなコレ…
いい加減にしろよ！
もう帰ろうぜなぁ…

…え？
…え？
REAL
ええ～!?
いつの間に!?
マジ気付かなかったすげえ!!
え!?
ここ何の人がずっと座ってなかった!?
だよな!?
オレも最初からいた様な気が…
ガヤガヤ
ホッ
ガチャガチャ
ガー
は～～マジビックリしたあ～～
どうなってるんだ!?
せ…成功した…！
多少打ち合わせとは違う位置だったけど、
え…
えー
無事イリュージョン出来た様ですね
さっきまであの席老人が座ってなかったっけ?
あ！なんかそうだった気がする！
REAL
え！じゃあどこに…
!!
ガチャ
ハイこの通り無事脱出成功…

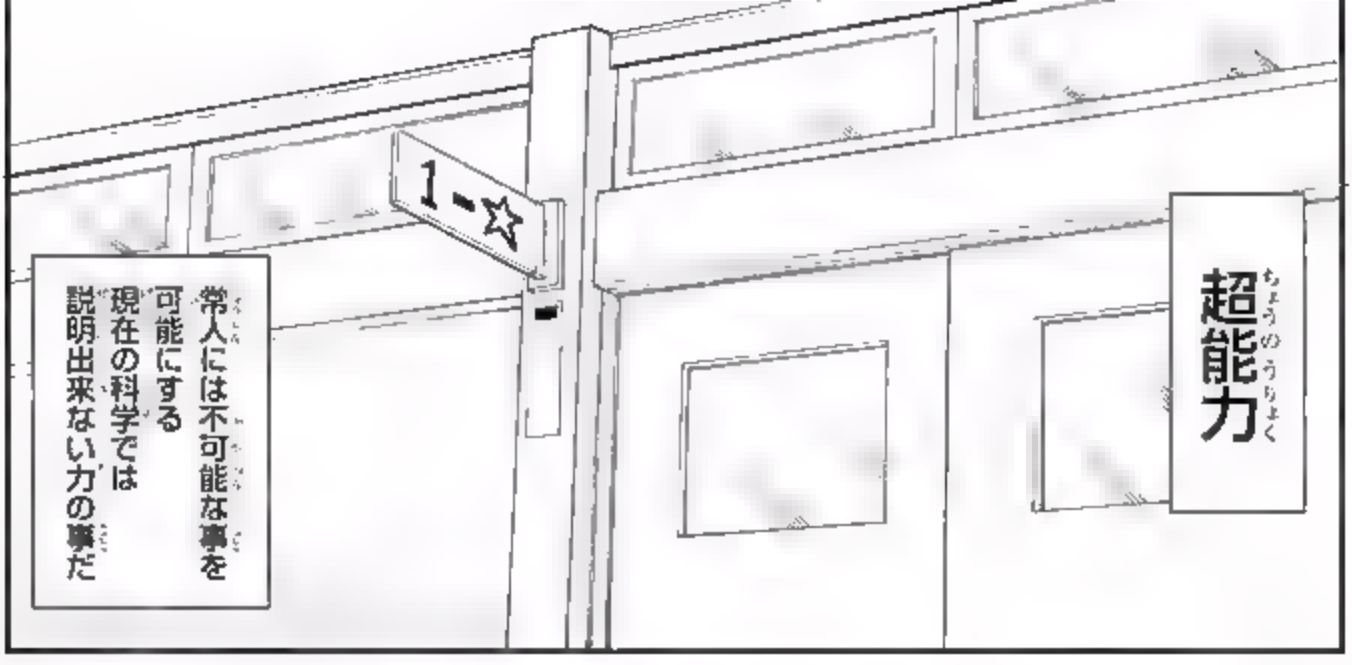
げっ!!?
ああ!! あの人だ――!!
な…何で…
ザワ
ザワ
何であの人が箱の中に入ってんだ――!?
まるで入れ替わったみたいだぞ!!
だ…旦那…

すげえ――!!
まさかこんな事があるなんてな…
身だしなみを整えた事によって300円だったイケさんの価値が変動した
¥32,917
¥32,917
それがまさかジャネットとピッタリ一致した金額とは…やれやれ…
まるで超能力の様な奇跡だな……
ワー
ワー
旦那ァ…

ワシは心を入れ替えた…
もう一度ワシにアシスタントをやらせて下さい…!
えっと…どちら様でしょうか…?
ワー
ワー
パチパチパチ

Before
ビフォー
After
アフター

第6話 千里眼


超能力
常人には不可能な事を
可能にする
現在の科学では
説明出来ない力の事だ
1-☆

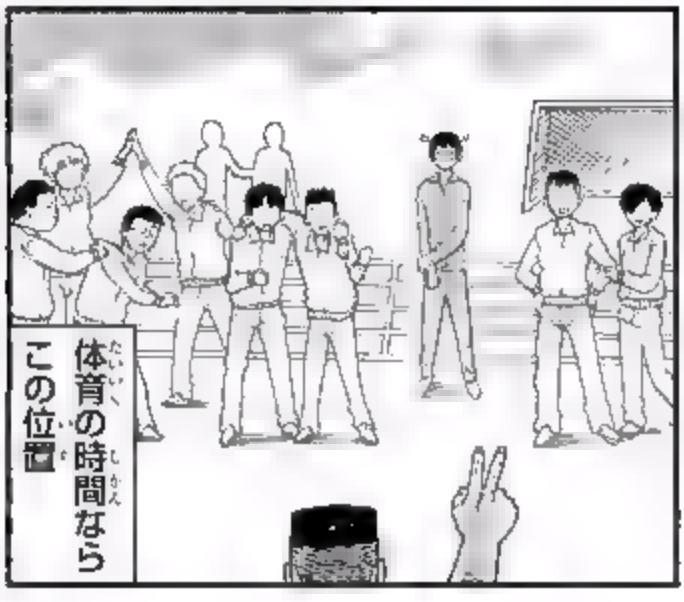
僕の名は
斉木楠雄
もう
ご存知だろう
超能力者
である

しかし皆様は
ご存知でも
学校にその事実を
知る者はいない
ドン
って！
校内での
僕の印象は
――

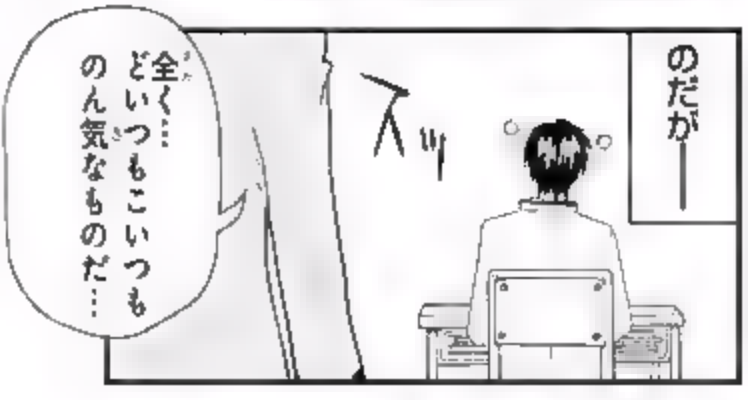
僕は正体を隠す為
他の者とは距離を
置いている
例えば
休み時間なら
この位置

「何考えているか
分からない奴」だ
おお ワリィ
斉木…！
コイツ
何考えてるか
分からねーから
不気味なん
だよな…
その僕が
「何を考えているのか
分かる奴」だとは
夢にも思っていないだろう

トイレは
紙以外
流さないで
昼食なら
この位置だ


体育の時間なら
この位置

とこの様に
誰とも関わらず
過ごしている…


のだが——
全く…
どいつもこいつも
のん気なものだ…

ダークリユニオンの日まで
時間がないというのに…
ククク…
君も気付いてるんだろう?

フッ…突然
話しかけて
申し訳ない
ハア…

ただ君は僕と
同じニオイが
したからさ…
たまに居るんだ…
こういう奴が…

こうして
一人で居ると
同じ様な奴が
勝手にシンパシーを
感じて近付いてくるのだ
最近の不良どもは
群れてるだけの
ハンパ野郎ばっかだぜ
俺タイマンじゃ
絶対負けねーわ
ウチのクラスは
まるでサル小屋さ
会話が低レベル
過ぎて付いて
いけないよ…グフフ
やっぱ時代は
ウエッサイっしょ
何？俺？
ギャングスタ
ってヤツ？
それはもう
誰からも相手に
されない奴らが
大抵は半月も
すれば勝手に
去っていく
フン…君も
負け組の人生を
歩むがいいさ
ケッ 一生
AKBでも聴いてろ
ウチの中学じゃ
マジ伝説だから
オレ お？
バカ一名を
除いてな

こいつもまさに
そんな一人だろう…
やれやれ
面倒くさい…
自己紹介を
しよう
オレの名は
「漆黒の翼」
本当に
面倒くさい

ここでは仮の名
「海藤瞬」で
通っているがな…
まぁ 名前など
どうでもいい…
好きに呼べ…
じゃあ
「純平」で

まあ「暁十字団」に
いた頃は
「スクライトセイヴァー」
などとも呼ばれて
いたな
いや純平だ
お前は純平
捨てた名だが
どうしても
呼びたければ
それでも
かまわんぞ
純平
パン買って
こい

ギラ

シュッ!!
ピタッ
…ほう…
オレのパンチに眉一つ動かさないとは大した奴だな…
フッ まさか速すぎて見えなかった訳じゃないだろ?
ククク…
純平 もう帰れよ

フッ… 気に入ったぜ斉木楠雄…
純平さんのパンチ超速くて見えませんでした
特別に良い事を教えてやろう…
この学校の中に…
『トリッカー』が居る…!

へぇそりゃすごいその"トリッカー"が「白虎ルシクンニ」を率いて「クリスタルジャマー」ですねなるほど
おや?
そうか…「トリッカー」を知らぬ様だな…
やれやれ…「トリッカー」とはな
常人には不可能な事を可能にする現在の科学では説明出来ない力を使う者の事だ
いやそれ超能力者じゃないか…
え!?
フッ… やはり食い付いたな…
そう…オレは昨日「トリッカー」を目撃した…

それはオレが双眼鏡で街を監視していた時の事だ――

その時

フン 組織の連中 またこの場所はりきってるな 懲りない

500m先にある男を見つけた

む？

あれは我が校の

その男は次の瞬間――

な…っ!? 消えた!?

見間違いではない 確かに見たのだ!!

顔までは分からなかったが我が校の制服を着ていた!

オレは今その男を追っているんだ!

今の所手がかりはウチの学生

え～～っとそれって…

そして! 頭にツノの様な物が生えていて緑色の目をしていた事しかわかっていないが!

うん 100%僕だ

必ずつきとめてみせる!

テレパシー効果範囲 約200m

届かない

消えた!

僕は「テレパシー」で人の存在を感知出来るが200m先は射程外である

迂闊だった 確かに昨日はどうしても観たいTVがあったのでテレポートを使った

やれやれ双眼鏡とはな…

くっ君に話していたら

一刻も早く見つけ出したくなってきたぞ

ウズウズ

やはり授業など受けている場合ではない!!
斉木! オレは今から「トリッカー」について聞きこみに行ってくるぜ!!
ガラ!
ダッ
ククク…「トリッカー」め必ず尻尾をつかんでやるぞ…!
ダダダダダダ
コラ海藤! どこ行くんだ!!
全く…また訳のわからん事を…
まぁいい…

授業始めるぞ——
起立ー
ハァ…面倒な事になった…
消えた所を見たのは奴だけだそれは間違いない
じゃあ教科書26Pから…
しかしあの辺を歩いてた僕を見た者は何人かいるはずだ

あの場に僕が居たとバレたら怪しくなる…
じゃあこの問題を…海藤!…はいないのか…
特徴からいっても僕と気付かれるのも時間の問題だ
追いかけたいが…授業中だしな…
コラ! 斉木
ボーっとして聞いてるのかお前は?
ホラこの問題解いてみろ! 授業聞いてたなら分かるだろ? ん~?
ばらほらどうした~? 解けるか? 「120」が答えのこの問がな!

千里眼で

…くっ…
せ 正解だ…

おお〜

仕方ない
状況だけでも
知っておくか…

千里眼

あの女 旅行に
行ってるし部屋でも
あさるか

ヘェ
可愛いパンツ
はいてんじゃねーか

その場を動く事なく
遠くを見通す
事が出来る能力！

もちろん
この力にも
欠点はある

第一に
行った事のない
場所は見れない

そして第二に
この力を使用中
普段の目は使えない

くっそ〜
斉木の奴
恥をかかせ
おって

ん？

うおお!?
何してんだ
アイツ!?

ギョルン

使用中は
ずっと寄り目に
なるからだ

な 何なんだ？
斉木…
お前…

あれは
授業を
聞いてない
よな？

ユラー！
聞いてんのか
斉木イー!!

ほら
この問題
答えて
みろ!!

バン!

よし 今度こそ！
答えが「210」のこの
問題を解いて
みろォォ〜〜〜!!

くきき…
せ 正解…だっ…

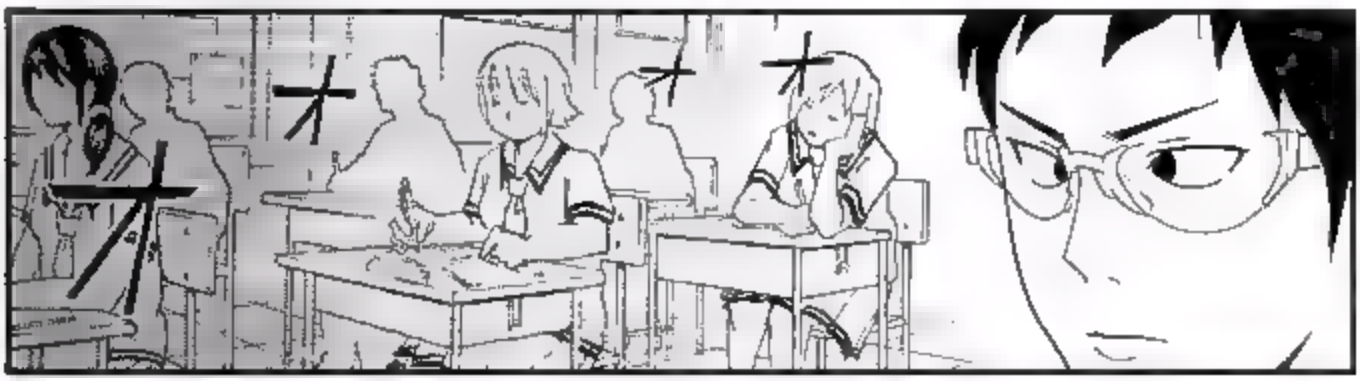
おお—
ｷﾀ

やれやれ
邪魔が入った

さて純平を
捜すとするか…

グリン

あっ!!
またあの目!!
くう…教師を
ナメおってエエ…!!



む?
何だ
ここは?

…ああ
おばあちゃんか

うむ 今は
どうでもいいな
純平を捜そう

うくくん 悪いけど
見てないわねぇ…

おっ
あれか

あ…ああ
そっ…そうですか…
ど…どうも！
ありがとう
ござ…ございました…
誰(だれ)この人(ひと)？
ふ～～～
キンチョーした…
うえぇ～～～
全然見つから
ないよう～～～
学校とキャラが
全然違う
じゃないか…
どうしたんだ
漆黒の翼は
あっ…！
ちょっと…
いいですか!?
その…
人を
探して
まして…
人？
おい
スクライド
セイヴァーさん
…いやっ
そういえば
最初から
思い返してみると
どこか変だった
オレは
漆黒の翼…
あっ「漆黒野翼」って
名前だと思われ
ちゃうかな？
言われてみたら
最初から少し
おかしかった
まあ内面と性格が
違う奴など
くさる程
いるからあまり
気にしてなかったが
！
まさかコイツが
ここまで
違うとは…
だったら
最初から
そのキャラで来いよ
あっ…
すみません…！
ちょっと…
む？

マズい！
あのおばさんは…！
ひ…人を
捜してるん…
ですが…
あら
どなた？
僕の事を
知っている
登下校時に
毎回挨拶してくる
おばさんだ
あら～
おはよう
こっちが挨拶し
返さなくても挨拶
してくるおばさん…！
もはや挨拶が
返ってくるまで
止めまいと
完全に意地になってる
あのおばさんなら
絶対アンタが
挨拶し返すまで
止めねェかんな!!
確実に覚えて
いる！
う～ん
ちょっと
わからないわ
そ…
そうですか…
!?
あっ…
すみません！
ちょっと…人を
捜してまして…
はい
はい
!!
あのおじさんも
知っているぞ！
以前 自転車に
乗りながら熱唱している
所を目撃してしまった
おじさんだ！
あ～あ♪
愛しい君よ
フ…
フフ～ン
それ以来 僕と
すれ違うたび
複雑な顔をする
あのおじさんなら…
いやぁ
知らないなぁ～
そう…
ですか
…？…
何故誰も
知らないんだ？
ダメだぁ～
……
本当に見たのかなぁ
…不安になってきた
？
そういえば
さっきから見せてる
その紙は何だ？

誰この人？
見たと思うんだけどなぁ…
この人捜してます!!
PK学園の生徒
頭にツノのようなものが生えている
緑色の目をしている
いや絶対この目で見たんだ…！
必ず見つけ出してやるぞ…！
いや絶対見てないだろこんな奴
それを見つけるのは超能力者3人見つけるより大変だろうな

やれやれもう見る必要はないな
あのビラじゃ900年経っても見つけられまい

しかし
何だったんだ？あのキャラは

学校の中ではあんなキャラじゃないのに一体…
ボー
コラ！斉木ィ!!

またか…
…ん？
カカカカカ
……!!

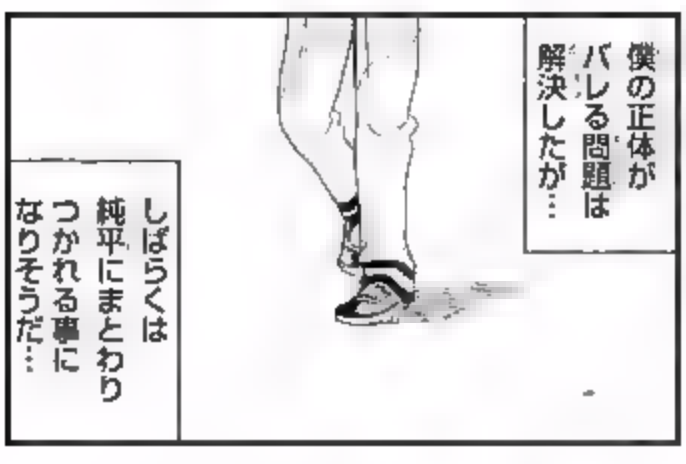
真面目に聞いてるのか!? あぁん!?
ほらこの問題やってみろオ!!
フハハ!! 大学入試レベルだ!! まだ習ってないお前に「π」という言えがわかるかー!!

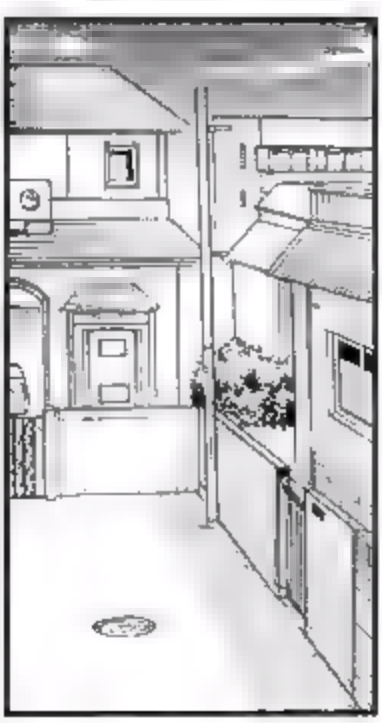
真面目に授業しろ

キーンコーンカーンコーン
よっしゃー！帰ろうぜ相棒！
おう！途中ラーメン食って…
ガヤ
ガヤ
お？

どこ行った相棒？

ハァ…今日も災難な一日だった…
相棒ぉ…いい


僕の正体がバレる問題は解決したが…
しばらくは純平にまとわりつかれる事になりそうだ…



あらおかえり
テクテク
チャリンチャリン

あっ…あのすみません…
！

キ〃よっ
はっ!!

ひ…人を捜しているのですが…
この人物に心あたり…
この人を探しています!!

ぐあああ——!!
ガリ〃
?

止めろオ…!!
「裏」っ…
オレの…体から出ていけ!!
黙っ…てろ!
…クッ…

…クッ…
ハア…ハア…
フフッ…

見苦しい所を見せちまったな…
どうやらオレの別人格に体を乗っ取られちまったようだ…
ハア…
ハア
ご苦労様
純平

今のはオレの13ある人格のうちの一つ「裏」の野郎だな…
一見大人しく見えるが笑顔で人を刺す残虐な奴だ…
「裏」があの状態になってるオレを見かけたらすぐに逃げろ!いいな?
それが真実でも嘘でも病院行け

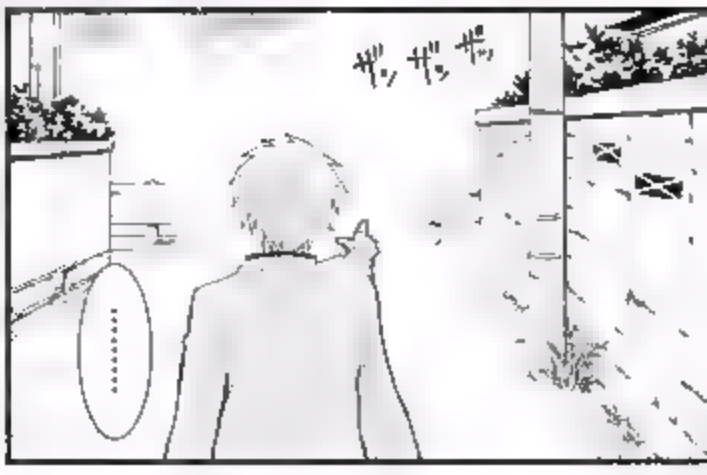
しかしまだ捜してたのかコイツ…
まぁいい…
それはそうとお前…

なぜ
ここにいるんだ？
はっ…
しまった…
僕の通学路がこの
道だと知られたら
面倒な事になるな…
…そうか…
貴様…
まさか…

て…
手伝いに来て
くれた…のか？
はっ…
はァ…ハァーハッハッハ!!
残念だがそれは
いらぬ心配だな!!

何故ならこのオレには
トリッカーが近くにいると
反応するトリッカーセンスという
能力があるからな
テク テク
ま…まぁしかし
どうしても
言うのなら…
そうか じゃあ
頑張ってくれ
…あ…
明日を
楽しみに
しておけ！
明日までにこの
漆黒の翼が
奴を見つけ
出してやろう
そうか じゃあ
頑張ってくれ

またやってしまった…


ザッザッザッ
……

せっかく手伝いに来てくれたのに追い返してしまった
…ハア…
しかも明日までに連れてくるなんて…

またこの性格のせいで僕は…
……

中学時代
おどおどした性格じゃ友達が出来ないと思って高校入学と同時に変わろうと思った…
……
スポーツ少年
いや
少しくらいミステリアスでも
いや
もう少し大人っぽいほうが
お…おう！帰りに「ラウンド1」寄ってこーぜ！
オレは漆黒の翼…
命がおしければオレに関わらん事だな…
結果
何故かこんなキャラに…!!

結局 友達は出来ず キャラも戻せず…
それで あんな性格だったのか…

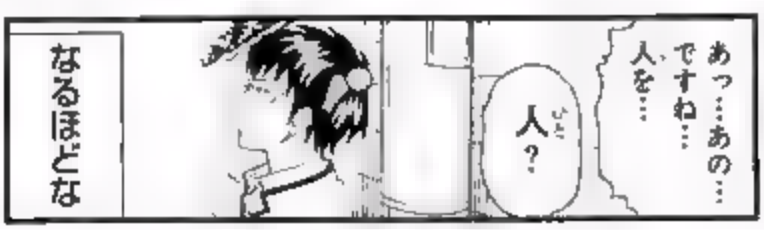
この人 撲 しています
本当はこんなのどうだって良かったんだ…
斉木君と話す為の口実…

僕は
斉木君と…
友達に
なりたかっただけ
なのに…

海藤…何故
僕をそこまで…
だって斉木君は
僕と同じだもん…

斉木君も
黒板デビュー失敗
したんだろうなぁ～
だから
きっと仲良く
なれると思うん
だよね…
一緒にするな

…ってもの思いに
ふけってる
場合じゃ
ないや…！
あっ！
す…すみません！
こうなったら
何としてでも
今日中に
見つけないと…！


あっ…あの…
ですね…
人を…
人？
なるほどな

どうやら奴自身に
超能力者を追う意志は
なかったのか
ハア？
知らねーよ
こんな奴！
頭にツノが
生えてて…
全ては僕と友達に
なる為…か…

このまま超能力者が現れなければ話しかけてくる事もあるまい
知らねーっつってんだろーが!
あっああ…!
申し訳ないが僕は他人と関わるつもりはないのでな
まぁお前なら他にいい友達が見つかるよ
あっ!すまっ…すみま…
ドン
チッ
素のお前ならな
ちょっと人を捜してまして
これなんですけど…
ハア…
ダメだあ~…
全然見つからないよう…
人も来なくなっちゃったし
明日どうやって話しかけようかなあ…
ハア~…
!
あっあのすみません!
この人捜
こういう人を捜して…

!!

…という事があったのだ!!

オレの目の前で消失したのだぞ!?
間違いなくトリッカーだ!!

ガラ
オーッス相棒!!
これはおそらくダークリユニオンの前兆に違いない
お?
ハア…やれやれ…

面倒くさいのが一人増えたな…
オニオンリングがどうしたって?
む? 何だ? この低俗な男は?

僕の名は
斉木楠雄
超能力者で
ある

第7話 幽体離脱

超能力

常人には不可能な事を可能にする未知の能力の事だ

僕の名は斉木楠雄

お！

超能力者である

おおー！相棒ー!!

そしてこの男の名は燃堂力

奇遇だなぁ～相棒！休日に会うなんて！お？

やたら僕に付きまとう同じクラスの不良…

なんという事だ…

休日にまで
こいつと出くわす
とは…

何してんだ？
こんなトコで

行動が読めない
人間とはこんなにも
恐ろしいものなのか…

あ～？
散歩だぁ？

ジジくせ～
なあ

お？
オレ様か？

※聞いてません

オリャーなぁ
…へへッ

さ～て
どこ行くと思うよ
？

ポーン

な～んて
分かる訳ねーか
分かったら
超能力者だぜ

あいにく
超能力者なんで
「野球」だと
すぐに分かったよ

正解は
ホラあれだ
見ろよ

何だ？
草野球か？

草野球 いや～
まいっちまうよな

いやァ〜オレ様もめんどくせーんだけどよォ
奴らがどうしてもって言うからよー…

ペチャクチャ
ペチャペペペ
クチャペクチャ
要約するとこれからあの草野球に助っ人として参加するらしい
クッチャ〃
ペッチャチャ
ペチャ〜
クチャクチャ
ペペペ〃
大事な試合だからどうしてもと頼まれ断れなかったそうだ

こいつがスポーツやるなんて意外だな
…って訳でみんなオレ様を頼りにしてるワケよ

フー訳でワリイ！今日は遊べねーんだ
本当ワリイな！ラーメン屋はお前一人で行ってくれ！
何を言ってるこのバカは：

んじゃ行くわ！
頼まれたからにはスェッテー負けらんねーからよ！
だっ
何があってもスェッテー勝ってやんよ!! アバヨ!!
さっさと行け行って太陽つかまえてこい

ふうやれやれ…
タタタ…
良かったあやうく休日もあいつと過ごすハメになる所だった

カキーン
ん？

ウオッ！
キュオオオオ
サイコキネシス!!
オーン
やれやれ……
ファールボールがこんな所まで飛んでくるのか…
ギュオン
通行人に当たったらどうするんだ
ゴッ
ん？
コロコロコロ
……あ～あ…

まいったな…
完全に気絶している
うーむ……
急にボールがきたからとっさに軌道を変えて受け流してしまったか…
ボール
サイコキネシス
斉木
燃堂
まさか それが燃堂に当たるとは…
やれやれ
……
そうなるとやはりこれは僕のせいか？
みんなオレを頼りにしてんだ
ズェッテー負けらんねーからよォ!!
やれやれ…面倒くさいな
さて始めるか…

幽体離脱
幽体離脱
自分の魂(幽体や意識など)を体外に解き放つ事が出来る能力
おぉ
幽体離脱出来た！
それでこれってどうやって戻るの？
成仏しな

幽体離脱

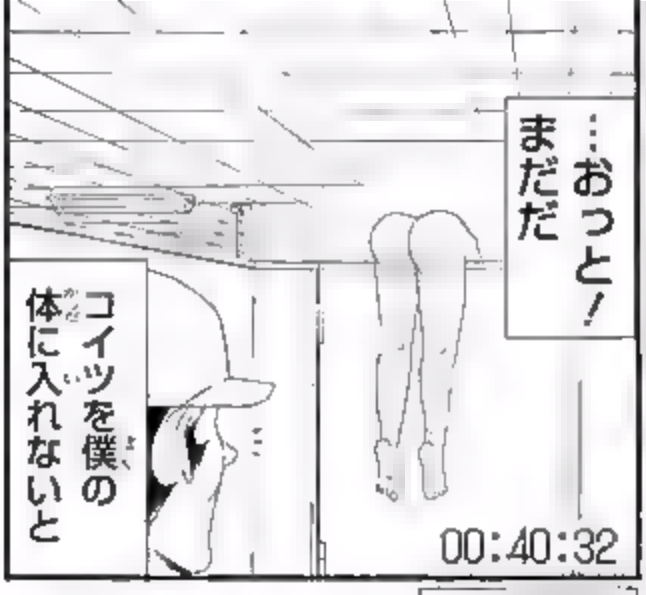
この力で何をしようかというと
僕はこの能力自分のみならず

気絶や睡眠中の人間に限り——
他人にも行う事が出来るのだ

うわぁ
ベロン

これはひとまず置いておく
次は僕の番だ自分の体から抜け出し——

空になった燃堂の体に入る
これで…


…おっと！
まだだ
コイツを僕の体に入れないと
00:40:32

憑依完了である
パチッ

無理矢理抜き出された魂は44秒以内に体に戻さないと天に還ってしまうからな
不愉快だが僕の体に入れるしかない
00:42:86

うむ…
不愉快だな…
ぞろぉ

さて何をしたのかもうお分かりだろう
そう——
今そこに転がってる男は僕じゃない
ザッ

僕が
斉木楠雄である

フィクションの世界でよくあるアレだ
何でオレがここに居るんだ？
ってあれ？
何だこれ？
キャア!!
私が
何でここに!?
ちょ、
どこ触ってんのよっ!!
燃堂と僕の魂を入れ替えたのである

燃堂の中に入る
なんて かつてない
嫌悪感だが
バタン
カチン
僕が播いた種だ
やむをえん…
グラウンドに
急ぐか…
いいか
お前達…
今日の戦いは
絶対に負けられん
おっ
自分の持てる力
全て発揮しろ！
99
同じユニフォーム…
ここが
そして
必ず勝利を
えっ 誰だ お前
ええ～～～…
うちのチームじゃ
ないだろう
何故ユニフォームを
着てる？
いや
どうしてもって
言うから来たって
聞いたんだけど
いやてゆーか
本当誰だ？
普通に
入ってきたけど
マジ誰なんだ？
みんなオレを
頼りにしてるって
言うから来たんだ
けど…
ワシが
呼んだんじゃよ
監督！

彼は我が「西口ミラクルズ」の救世主じゃよ！

監督！どういう事っスか!?
どうなってんだオイ
やれやれ…
どうやらアイツの話は本当だったようだな

今日は絶対に負けられん試合じゃ…
だが…

相手はあの「東口ワープス」…無敵の強さをほこるチームじゃ
はっきり言って勝つのはキビしいじゃろう…

だから助っ人を呼んだのじゃ
この…

高一にして野球部 甲子園にも出てレギュラーで4番！
すでにプロからスカウトもされているという…
燃堂力君な…!!
ええ～～…

嘘ばっかりじゃないか…どんだけ盛ってんだアイツ…
おいおいマジかよ…！スゲーぞ！
現役の高校球児かよ…！
これ勝てんじゃねーかオイ…！
もはや「高一」って所しかあってないじゃないか

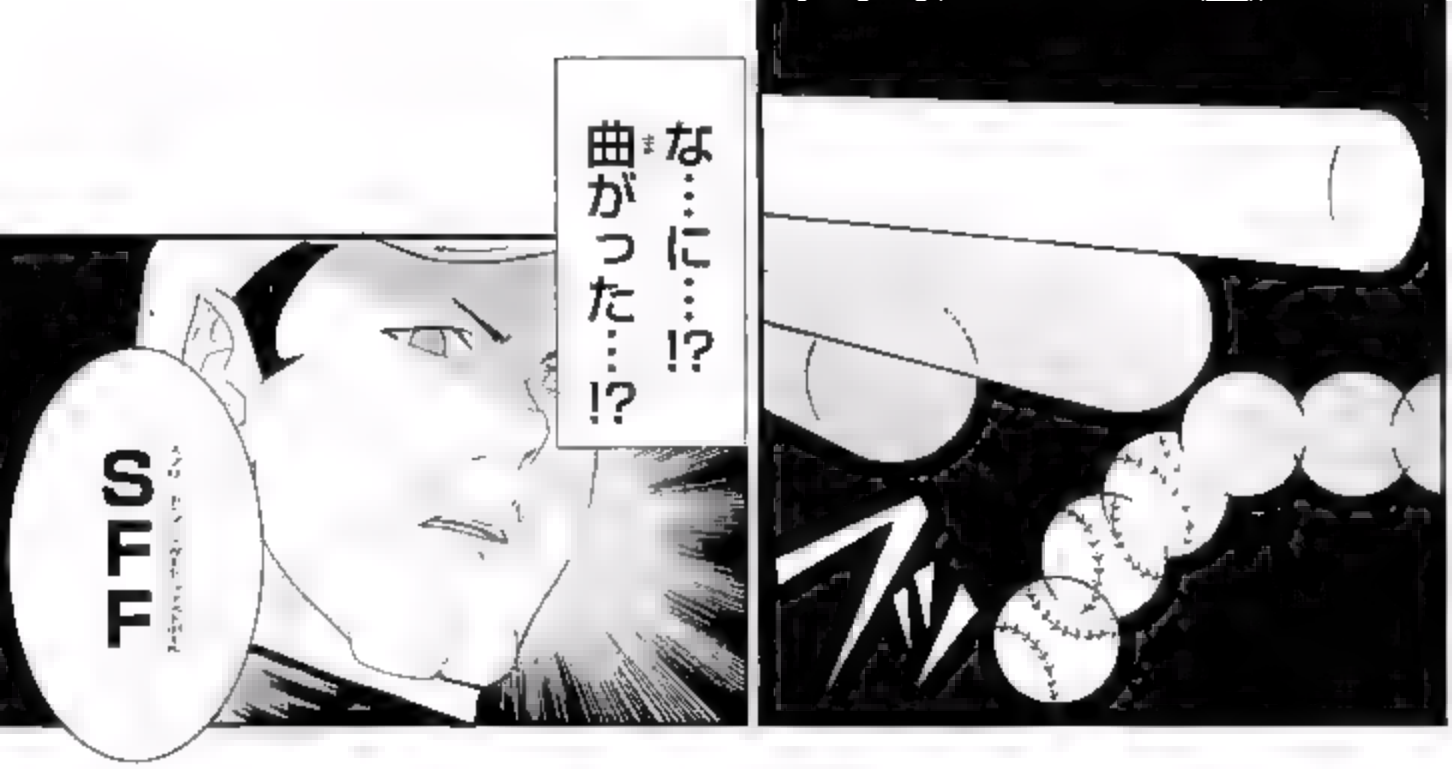
フン助っ人か…気に食わんが仕方ない…
キャプテン…！
この戦いは絶対負けられんからな…

今までこの野球場を第一・三日曜日は我々…
そして第二・四は東口ワープスと交代で使ってきた…
この試合は残った第五日曜日の使用権を賭けた重要な一戦だ
すごいどうでもいい理由だった
うむ
だから彼の力が必要なのだ
フン・足を引っぱるなよ小僧…
やれやれ…
むっ…
東口ワープス(後攻)
西口ミラクルズ(先攻)
お互いに礼!
試合の火蓋は切って落とされた!!
敵チームの手抜き感がハンパないな
プレイボール!
ふう…他人の体はなかなか動かしにくいな
スッ
オイ何をしている
一番バッターはお前だろさっさとボックスに立て
何…いきなり僕の番なのかやれやれ…
監督が言ってたぞ
なんでも中学時代は陸上部で「短距離」の「中学日本記録」を持ってるそうだな…
中学時代も盛ってたか…

野球か…
実を言うと
僕は野球を
やった事はない
というか他人と
競い合うスポーツ自体
やらない様にしている
何故なら
無意味だからだ
超能力者と常人が
競い合う事なんて
言ってしまえば——

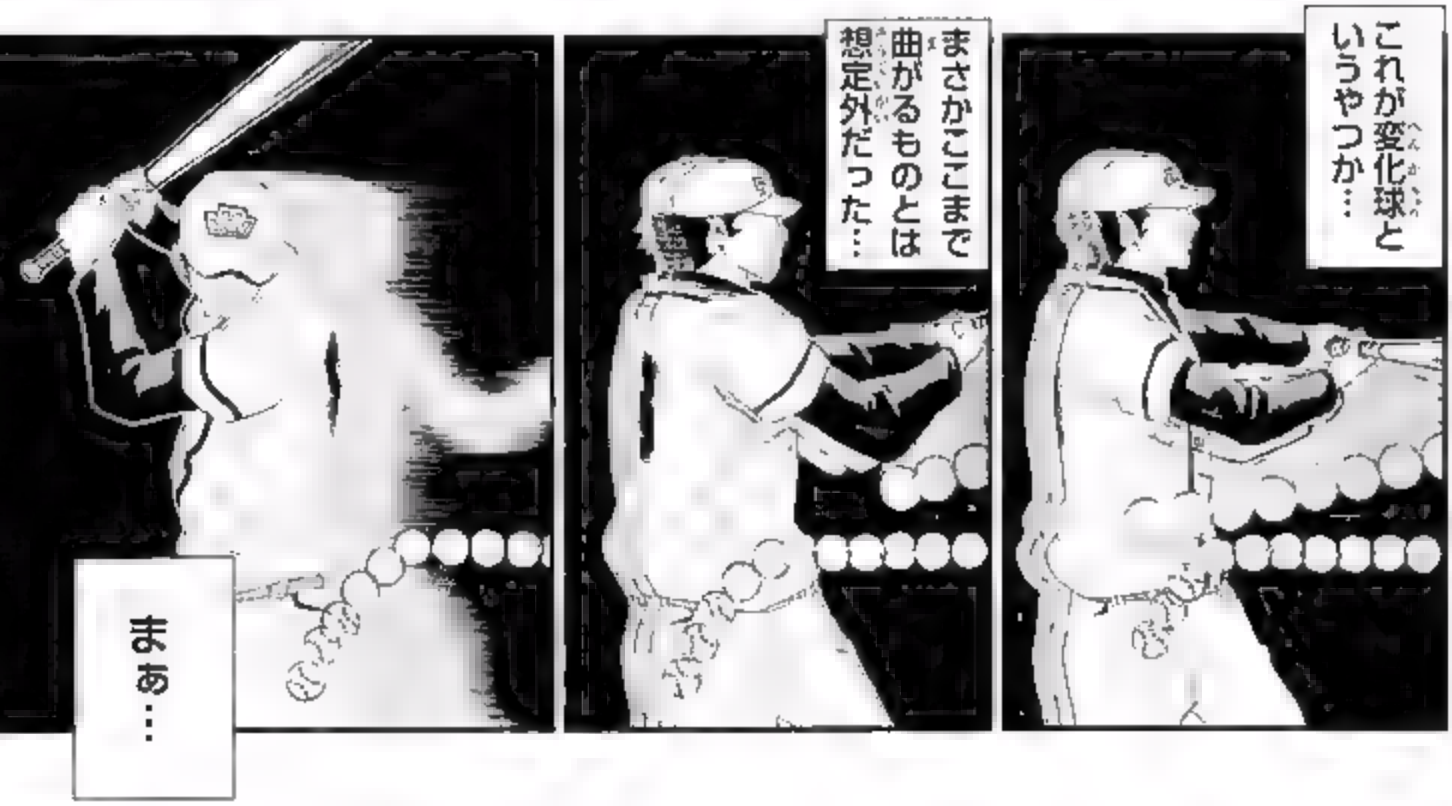
徒競走に一人だけ
バイクで出場する
ようなもの
もしくは
格闘トーナメントに
ゴリラが参戦する
ようなものだ
全くもって
フェアじゃ
ないのだ

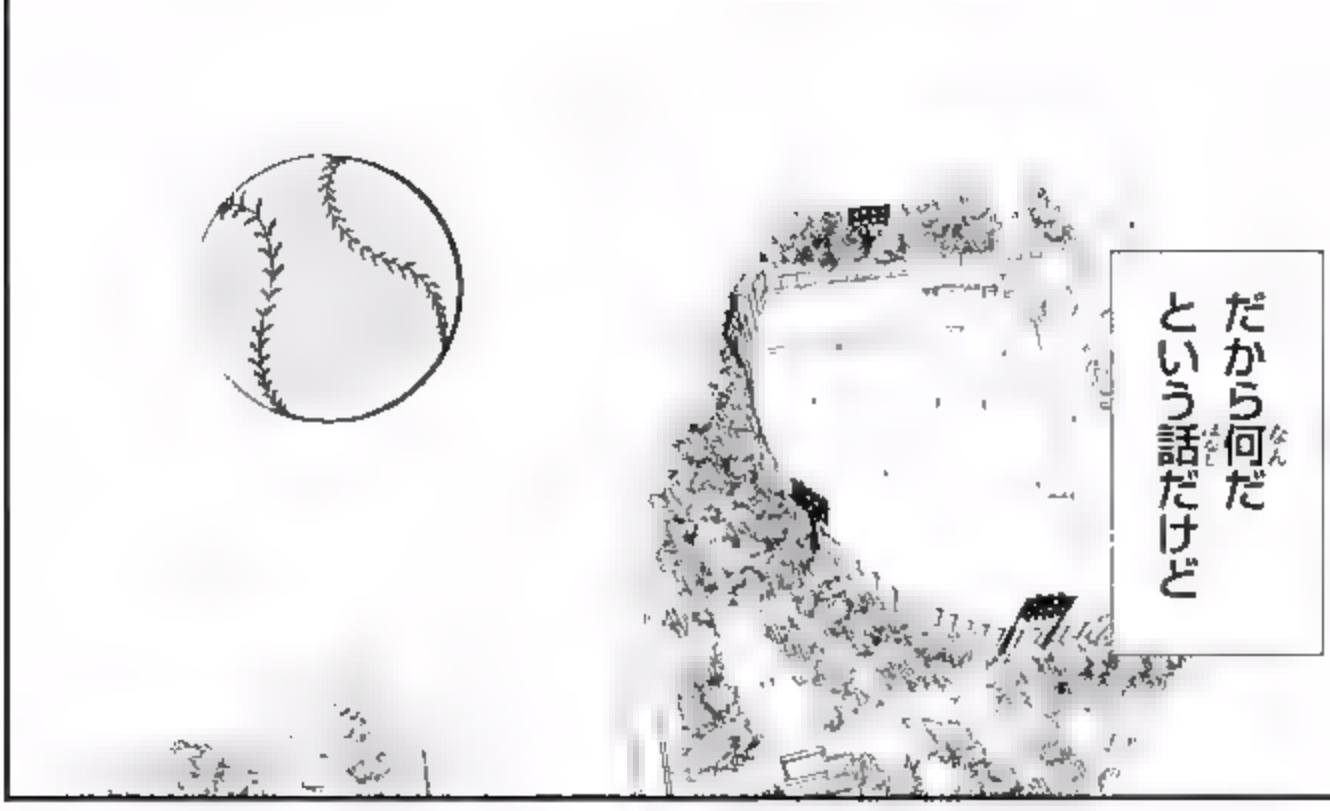
僕から見たら
こんな常人が投げた
ボールなど
スローモーションの
様に見えるのだ


な…に…!?
曲がった…!?
SFF

またの名を
高速フォーク…
フォークより
落差は少ないが球速は
ストレートと遜色ない
厄介な球だ

相手の投手 清水
くやしいが奴は
天才だ…
たかが草野球と思って
ナメてかかると
痛い目を
見るぞ
小僧!!
驚いたな…


これが変化球と
いうやつか…
まさかここまで
曲がるものとは
想定外だった…
まあ…


だから何(なん)だ
という話(はなし)だけど

ふむ
手加減したのに
思ったより飛んだな
お…おお
タッ
タッ

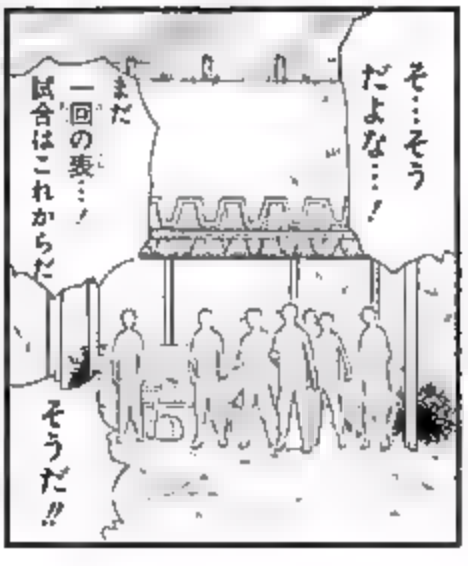
やはり自分の
体じゃないと
加減が難しいな
ヘイ!!
ヘイ!
ヘイ!
ホラ!

気をつけ
ないとな…
……ヘーイ!!
ヘ…
ヘーイ!
パーン
パーン
スタスタ

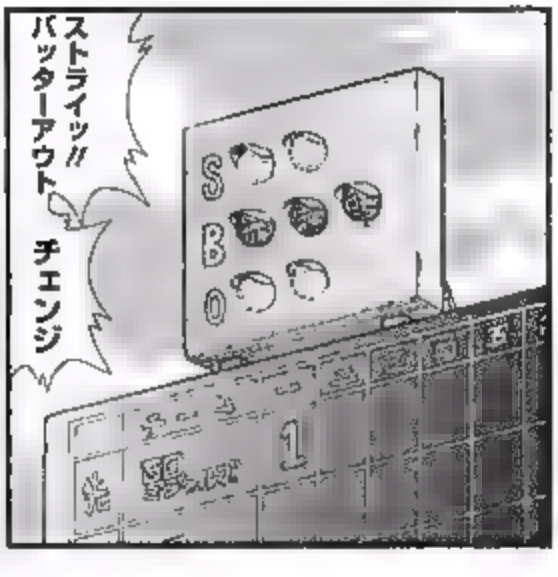
うおおー!!
スゲエーぞ お前(まえ)!!
わっ
初球(しょきゅう)ホームラン
かよオイ!!
やりやがったな
兄(にい)ちゃん!!

気を抜くなッ!!!

試合はまだ始まったばかりだぞ!!
ビクッ
しかも相手はあの東口ワープスだ!!
いいか…一秒たりとも気を抜くな…!
他達が勝つ…その瞬間まではな!!


そ…そうだよな…!
まだ一回の表…!試合はこれからだ
そうだ!!

よォレ!!
流れにノるぞォォ!!
助っ人に頼るだけじゃ情けねえ!!
ミラクルズの意地見せてやろうぜー!!
オオ——!!


ストライッ!!
バッターアウト
チェンジ
S
B
O

一回の裏 1—0
東口ワープスの攻撃
気を抜くなァ!!
リード守ってくぞォ——!!
ウォオ!!

強豪チームなだけあって その攻撃は熾烈を極めた——

キン

大きいぞ!!

打たれた——!!

ハガン

アウト!

チェンジ!

が まぁ防いだ

少し跳び過ぎたな…

な…なんなんだアイツ…

ザワ

ザワ

5mは跳んだぞ アイツグレートサイヤマンじゃね?

他人の体はコントロールしにくいな…

そして二回表 ミラクルズの攻撃

気を抜くなァ

アウト!

アウト!

アウト!

二回裏 ワープスの攻撃

いいか アイツはヤバイ! 攻撃も守備も奴だけは要注意だ

ザワ

ザワ

アイツの方には打つな! いいな?

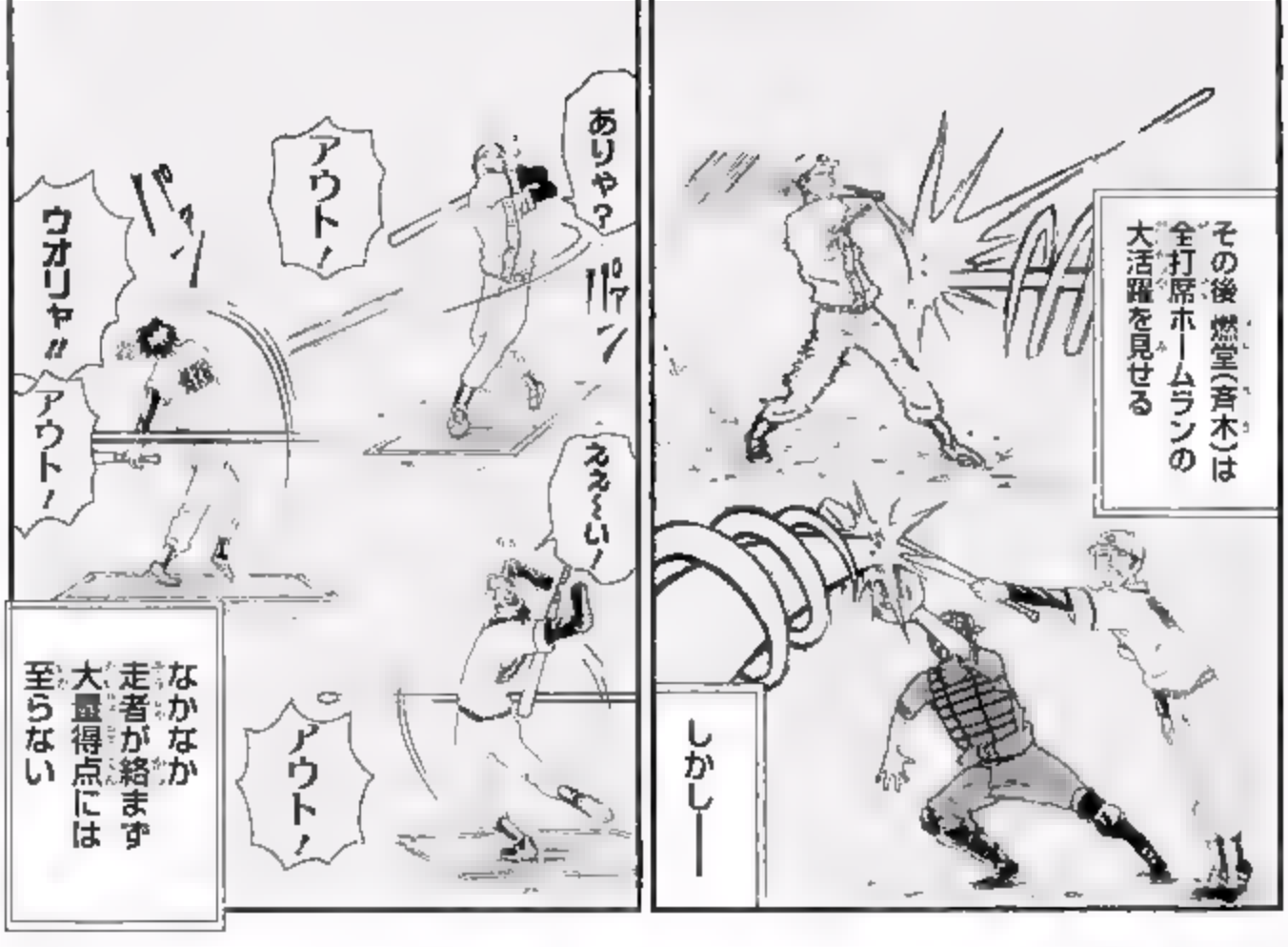
やれやれ… 少し目立ち過ぎたか…

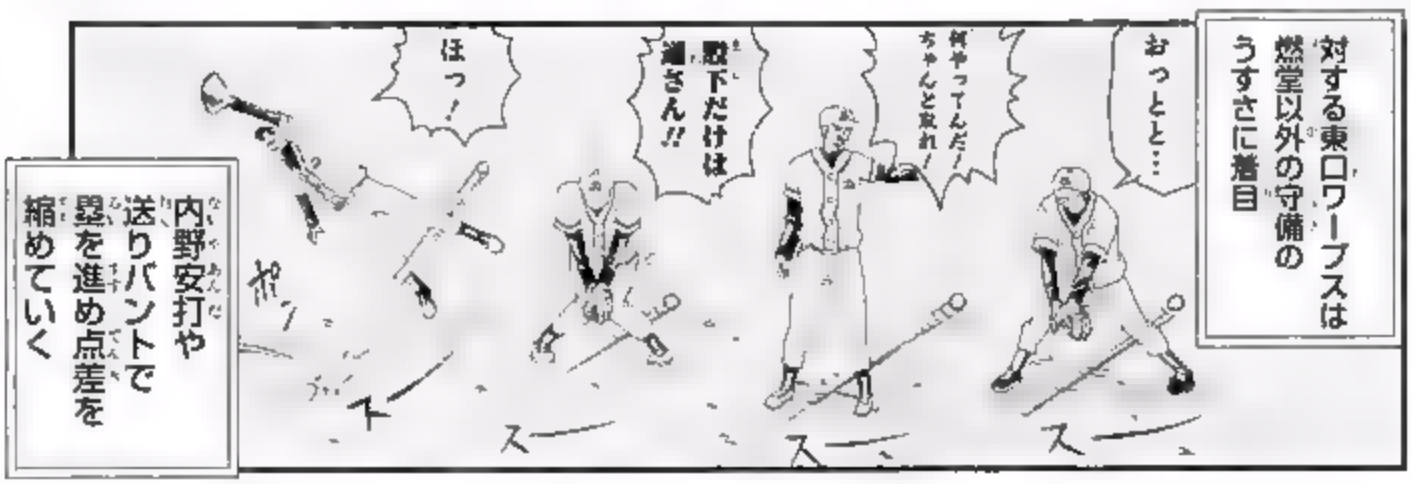
まぁ僕の体じゃないからどうでもいいか… ともあれ——

あの様子じゃ僕の所にボールは来そうにないな 霊体で散歩でも行くか

ガッ

気い抜くなよ!!


その後 燃堂(斉木)は
全打席ホームランの
大活躍を見せる
しかし——
ありゃ?
パン
アウト!
ウオリャ!!
パン
アウト!
ええぐい!
アウト!
なかなか
走者が絡まず
大量得点には
至らない


対する東口ワープスは
燃堂以外の守備の
うすさに着目
おっとと…
何やってんだ!
ちゃんと取れ!
殿下だけは
通さん!!
ほっ!
内野安打や
送りバントで
塁を進め点差を
縮めていく

そして
八回の裏——
よーし
同点だー!!
計
3
3
このまま
逆転
するぞ!!
ついに
同点!!
2アウト
1・3塁
よォし!!
抜けたァ——!!
回れ回れ——!!
ああ…
うわっ
くっ!
帰れば
逆転だー!!

パイィィン

やれやれ…

もらったァ!!

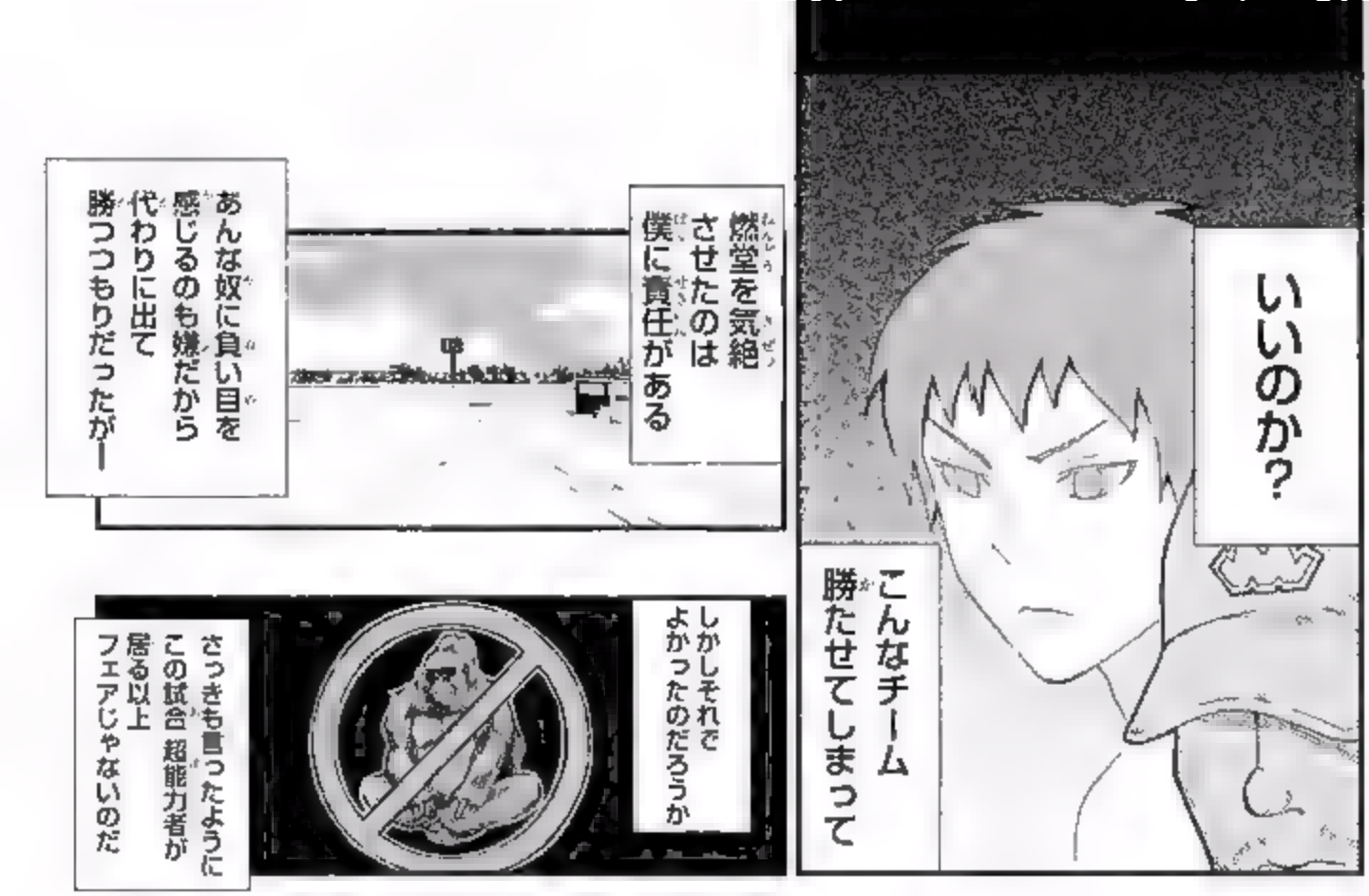
ア…
アウト!!
普通に
レーザービーム
じゃねーか!
センターから
ノーバンで!?
弱過ぎるだろ
ウチのチーム…

本気は出してない
とは言え 僕が
居て同点って…
ていうかこの
3点も全部僕の
ソロホームランだし

いよいよウチの
最後の攻撃だ
いいか
最後まで
気を抜くな!!
というかこの
キャプテンも全然
活躍してないじゃん
終始「気を抜くな」
しか言ってないよ
イッ

1 2 3
三振 三振 三振
何かやりそうな
雰囲気出しといて
何だこの成績?
もう一度言う…
気を抜くな!

1 2 3
三振 三振 三振
ああ
1 2 3
三振 三振 三振
他のメンバーも
同様にこの
あり様
ここまできたら
負けらんねー
よ!
「ここまで」って
僕をのぞけば
ここまで
ノーヒット
ノーランだよ


いいのか?
こんなチーム
勝たせてしまって
燃堂を気絶
させたのは
僕に責任がある
あんな奴に負い目を
感じるのも嫌だから
代わりに出て
勝つつもりだったが―
しかしそれで
よかったのだろうか
さっきも言ったように
この試合 超能力者が
居る以上
フェアじゃないのだ

はっきり言って
向こうのチームは
強い
あの
怪物からの
打順だ!!
こうなったら
真っ向勝負だ
悔いを残すな!!
僕相手でも決して
諦めない精神力は
敵ながら見事だと思う
ハイ!!
対してこっちは
完全に僕任せに
なっている
3対3…
次の打順は燃堂
からか…
4対3か…
出来ればダメ押しで
もう1点ほしい
工藤 なんとして
でも塁に出ろ
僕がホームランを
打つ前提に戦略を
練る始末だ
出来るだけ
頑張る!

このまま試合を
続けても…
!!
……
あれ?
オイ…
燃堂さんが
居ないぞ!
どこ行ったんだ
燃堂さん!?
何イ!?
オイどこだ
燃堂!?
燃ど…
燃堂さーん!!

燃堂の兄貴
どこっスかー!?
試合
始まりますよ
――!!
燃堂さ～～ん

おいたいた
!!

いやあ～
ワリイワリィ
クソしてたら
居眠りしちまった
みてーでよオ
燃堂
先生!!

とこ行ってたんすか
燃堂さん!
捜しましたよ
もう燃堂
先生ったら!
お?
そんな捜してた
のか?

ホラ燃堂さんの
打順っスよ! ガツーンと
決めちゃって下さい!
お?
いきなり
オレ様からか
ようやく
目を覚ましたか
……

よっしゃー!!
んじゃ期待に
こたえるとすっか
――!!
やれる事は
やったぞ 燃堂

これでいい
僕が出来るのは
ここまでだ

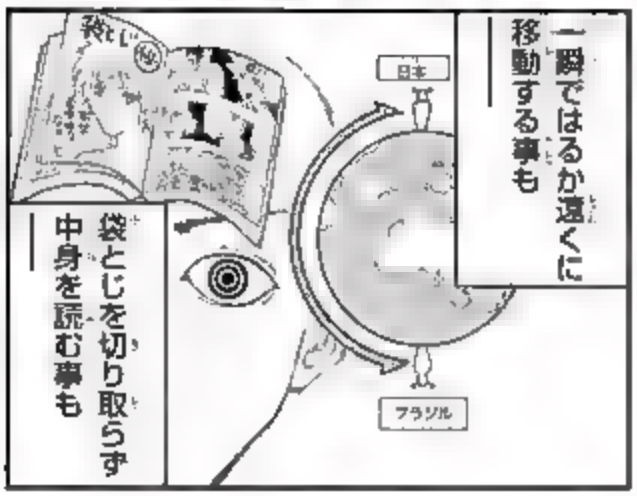
僕がいて
勝つのは簡単だ
頼むぜ
燃堂さん
ガツーンと
いったれや
オオ!!
スエッテー
勝あコ!!
しかしそれで勝った
所で彼らは何も
変わらない
さあ
来いやアー!!
自分達の力で何とか
しなければ成長なんて
出来ないのだ

残り一回
本気になって
みるんだな
決めろー!!
全力で戦った時
人は成長出来る
のだ
ザリッ
たとえ
それがー

負けた試合で
あってもな…
やっぱ
燃堂様
だぜ!!
入ったァー!!
ホームランだ!!
打つのかよ!!

番外編

全て超能力のおかげ



ボール

うわあああん!!
ボールが木に引っかかっちゃったよー!!

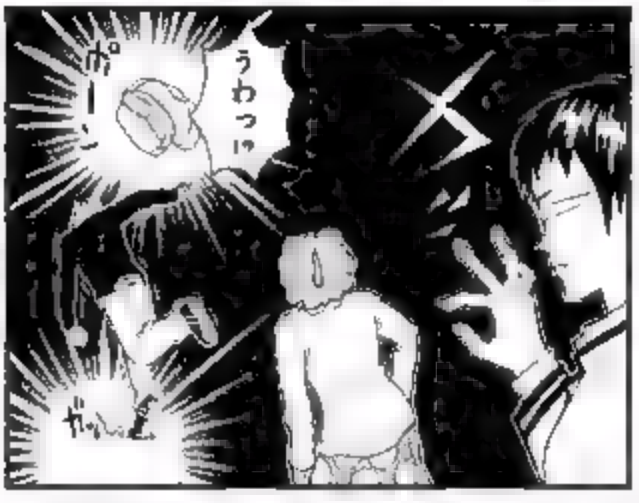
うわあん!!
ううっ…
えっ!?

うそ…!?
ボールが…
ボールが自然に動いてる…!

うわっ…
気持ち悪っ!!
もうイランコレ…怖っ!!

ひったくり

ひったくりよー!
誰かつかまえて!!
グヘヘ…


うわっ!?
ポーン
ガッ

あ…ああ…
アタイのバッグ…
千円に
目ら…!

気持ち悪っ!!
何やコレ…
いらん
ポア
何で何もない所でコケたんだ
気味悪っ!!
さすがにそれはない

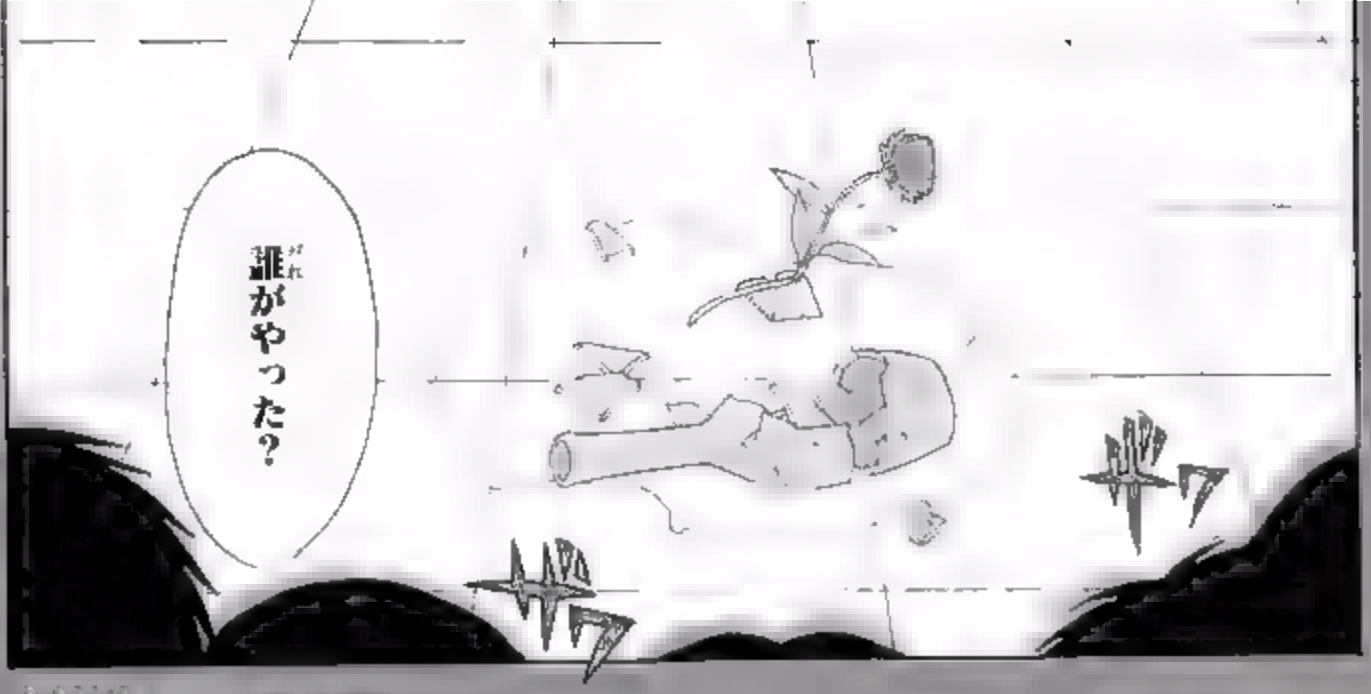
『超能力者 斉木楠雄のΨ難』の事

この漫画は週刊少年ジャンプで不定期に掲載されてた読切シリーズです。不定期なので、前回を読んでない読者にもストーリーが解るよう、冒頭などに毎回自己紹介を入れるなど、配慮した作りになってるのですが、単行本だと続けて読めちゃうのでクドいですね…。「毎回毎回自己紹介と超能力者アピールうぜぇ」と思われた方も居たかもしれません。すみません。

しかしその配慮が功を奏したのか違うのか、ついに週刊連載の話をいただきました!! 嬉しい反面、「読切７回も描いた後に週刊連載…キツ過ぎないか…?」「始まる前からネタ切れってどういう事よ…」と、不安な気持ちもあり、連載するべきか凄い悩みました。

その重圧からか、食事も喉を通らず、体重も激減…。しかし「連載を待ってくれてる読者を裏切るわけにはいかない!」と思い立ち、真夜中にもかかわらず担当に電話して「引き受ける」と返事をしました!

という訳でこの漫画の続きは『斉木楠雄のΨ難』１巻でよろしくお願いします!


誰がやった？

犯人はこの中に居るはずだ！名乗り出ろ!!
ゴゴ
ゴゴ
正直に名乗り出るまで全員帰さんぞ！

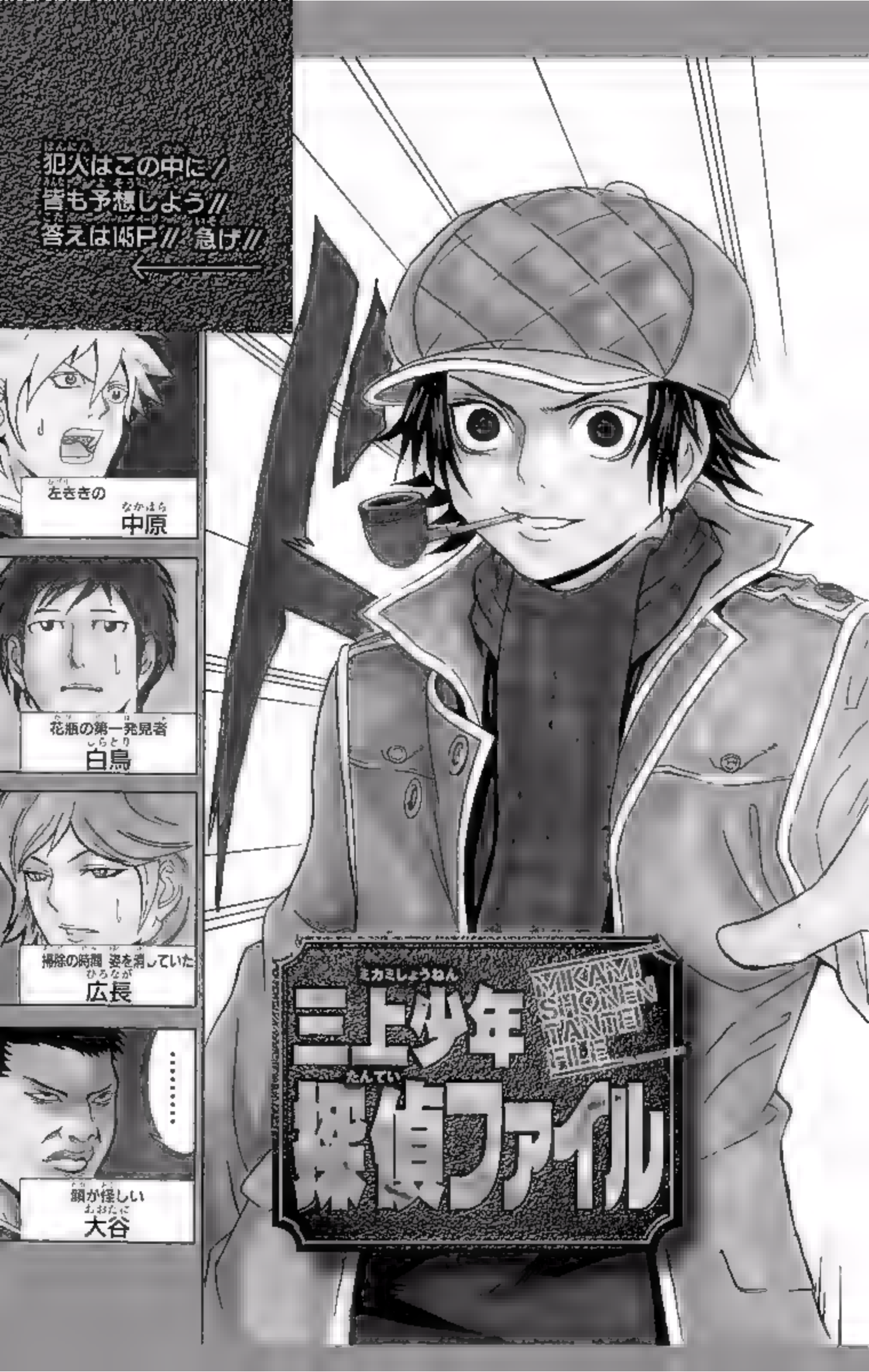
うわー 先生が大事にしてる花瓶がコナゴナに…
ガク
一体誰がこんな事を…
先生――！
只次崇行

ええ～～～～～
犯人は只次君だと思いまーす
何ィ!?
何か掃除の時間 花瓶の方でゴソゴソしてました

只次！お前ゴソゴソしてたのか!?
そ…そんな…
僕はやってない!!
ゴソゴソしてたなら間違いねーよ!! 犯人はお前だな！
兄次で決定だ ゴソゴソなんて擬音が何より怪しいぜ！
ゴソゴソならともかくゴソゴソじゃ書い逃れできねーよな！

はい!! ゴッソゴソ!!
ゴッソゴソ！ゴッソゴソ！
このままじゃ僕が犯人に…
僕じゃないのに…誰か助けて…

ここの人は二体…
やれやれ
転校初日から
事件とは…
まあいいでしょう
この程度の事件…
私にとってみれば
実にカンタンな
事件ですから
!?
な…
何イ!?
誰だ
あんたは!?
彼は犯人では
ありませんよ
犯人は
あなたです!!


犯人はこの中に！
皆も予想しよう！！
答えは145P！！急げ！！
左ききの
中原
花瓶の第一発見者
白鳥
掃除の時間 姿を消していた
広長
……
顔が怪しい
大谷
ミカミしょうねん
三上少年
MIKAMI SHONEN TANTEI FILE
探偵ファイル

「三上少年探偵ファイル」の事

この漫画は週刊少年ジャンプ増刊、赤マルジャンプ2009WINTERになんと巻頭カラーで掲載された読切です。

巻頭カラー…なんて甘美な響きでしょう…。

思えば僕が漫画家を志し始めた時、読切の描き方を研究しようと、毎号買いあさり、穴が開くほど読み込んだ教科書とも言える雑誌！

「そのトップバッターに僕なんかがいいのだろうか？」と、引き受けるべきかすごく悩みました。その重圧からか眠れない夜が続き、睡眠薬に頼る毎日…。

しかし「今こそ育ててくれた赤マルジャンプに恩返しするべきではないのか？」と思い立ち、大雨の中自転車を走らせ、担当に引き受ける事を伝えに行きました。そんな思い出深い作品です…。

オ…
オレが犯人だって――!?
答え:⑥
小指の爪をのばしていた九条

そう…この「河童お断り荘」の黒幕…すなわち「ペイスクラッシャー」の正体は…
九条 正!
あなた以外にありえません!

な…
何だって…?
九条が犯人…?
何いってんだコイツ…

何ナキトーな事言ってんだ!!
九条が「ペイスクラッシャー」だっていう証拠はあるの!?
ねーだろ!!
そうよ! 九条が「ペイスクラッシャー」だっていう証拠はあるの!?
もう定着してる!!
そうだ! 九条が「ペイスクラッシャー」だってしょーこを見せてみろ!

な…何なんだこの人は一体…
とりあえず僕は助かったけど…九条君が犯人だって…?
…っていうか「ペイスクラッシャー」って何?
ちょっとあんた!!

もちろんこれから証拠をお見せしますよ…
皆さん…花瓶を見て下さい…

何か変わった所はないですか？

……？

変わった所？

ザワ

ザワ

？

ただの花瓶だぜ？

皆さん花瓶の破片を見て下さいいくつありますか？

い…いくつって…え――と……

!!

まあ一見するとただの割れた花瓶です

ですがここに犯人につながる重要なヒントがかくされています

破片の数は…そう…

ドン

9!!

そうです！「9」とはつまり「九」条の事…

これは花瓶が残したダイイングメッセージなのです!!

ああ…ただのバカか…

何 意味分かんない事 言ってんだ お前!!

9つに割れたから 九条が犯人!?

暴論にも 程があるぞ ――!!

大体 九条が そんな事する訳 ねーだろ!

九条は 子犬とか好きだし いい奴なんだぞ!

そうよ! 子犬が好きな 九条君がそんな事 するわけないでしょ!

あやまって 九条君に! 九条君と子犬に!!

子犬好きだと やたら印象いいな ――!?

オレはお前の事 信じてるぜ 九条!

…雷…

あんな奴の言う事 気にすんなよ!

でも皆の言う通り 花瓶が9個に 割れたからって

九条君が 犯人な訳 ないよな…

!

ありがとう 皆…

ピチャ ピチャ

オイオイ 泣くやつがあるかよ…!

ポタ

あった――!!

く…九条君… そのシャツ…

そうです！
そのぬれたシャツが
何よりの証拠です!!

うっ!!

ああ！
こ…このシミは…!!

く…九条…
まさか本当にお前
だったのか…

いや…
これは その…

九条…
お前って奴は…！
職員室まで来い!!

……
フッ

こうして静かに
事件の幕は閉じた——

三上少年探偵
ファイル
完

早っ!?
オイ こんな事件で
赤マルの巻頭終わらすな!!

てゆーか 結局
誰なんだよアンタは？

あ——
私が紹介しよう

彼は今日から
このクラスに転校
してきた…

三上 迷君だ

未解明!?

三上 迷君だ

転校生
だったのか…

皆様 先程は
自己紹介もせず
失礼しました

はじめまして
今日から この
クラスに加わる：

私
私立探偵の…

三上 迷と申します
……？
それ何の数字…？
…おっと失礼…
ついうっかり暗号で自分の名前を書いてしまいました
ついうっかり暗号で!?
探偵のクセでついー…
失礼しました いえ しかし
え？ コメン!! 「しかし」から先 何つった!?
おっと…失礼 ついうっかり「モールス信号」でしゃべってしまいました
ついうっかり「モールス」で!?
探偵のクセでして さっきから探偵にそんなクセねーだろ!!
何か変な奴が来たな
そうだな…
先程は ありがとうございました!

気になさらずに
探偵として無実の人を
ほっとけなかっただけですので
ハイ
はい！
でも ありがとう
ございました
ピク
ペコ
僕 只次旅行といいます！
この学校の事で
わからない事があったら
只次旅行？
只次…
変わった名ですね
…只次…旅…
いや 暗号じゃ
ないですよ!?
何もない
ですから!!

静かに！
ところで きっきから
何してるんです？
コソコソと
彼女を尾行
しています
ええ!?
尾行ですか!?
あ 三上さん
探偵ですもんね！
え…じゃあ 三上さんは今
事件の調査中なんですか!?

いえ
単なる趣味ですが？
趣味で
つけてるんですか!?
ダメじゃないっスか!!
あ！
もしかして
尾行の練習とか…
いえ 美女を尾行して
性的興奮を得ようと
しているだけですが
ダメだよ それ
変態じゃ
ないか…
!!
まずい
見つかる!!
隠れて!!

いい…今時 新聞!?
ふ…不自然過ぎるだろ!!
それじゃあ 多分バレるんじゃ……
ハサッ
NEWS
ほらバレたー!!
女性とは思えない全力疾走しやないか!!

やれやれ 逃げられてしまいましたか…
まあ気を落とさないで下さい 初心者に尾行はむずかしいですよね
ポン
あ 僕ですか!? 今のって!?
いやいや 当然じゃないですか? だって携帯イジってただけじゃないですか
NEWS
あんなのダメですよ アレじゃ単に廊下をうろつく高校生にしか見えませんよ
いやいやダメですよ 私みたいにNY10番通りで新聞を読みながらバスを待つ初老になりすまさないと
いや それカモフラ シュで者にるしっないっずか!! ここは軍政だし!
あれ そんな設定があったんですか!? つーか何で廊下に 10番通りで新聞を読む初老がいるんですか!! 怪しいですよ!!

てゆーかこの人 探偵って言ってるけど事件とか解決した事あるのかな?
きっきのダイイングメッセージだって多分偶然だろうし…
あの…三上さんは探偵なんですよね…?
今までどんな事件を解決してきたんですか?
異味ありますか? 怖いですよ?
では 私が前の学校に居た時の「出口はどこですか」事件について話しましょうか…
おお! 何か すごそうな事件だぞ
あれは今年の春の事です…

私はいつもの様に学校に行き教室に入った――

NEWS

回想の三上君
NY18番通りで
バスを待つ初老の男に
なってるんだけど!?

前の学校では
こんな髪型
でした

髪型の問題じゃ
ないと思う!

話を戻します

何気なく私が
教室に入ると――

何やらクラス中
騒然としていました

そして生臭い
すえた臭い…

ただ事ではない雰囲気を
感じとった私は 慌てて
人混みをかきわけて
中を見ると
「ソレ」はそこにありました

ゴクリ

い…一体…
何が…?

そこにあったのは
この事件の名の
示す通り――

女性の頭部が!!

ぎゃあああああ?

……
…え?

……

ですから女性の
頭部です 正確には
「魔女っ娘ピピカ」という
アニメの1/8スケールの
フィギュアの頭部です

何コレ?

…ああ
要するに
フィギュアの頭部が
落ちてた事件て事ね

しょっぱい事件だ
コレ!!

全然怖く
ないし

そこで私は
調査にのり出し
一人の人物が浮かび
あがって来ました

犯人は意外な人物
4組の相田君
でした

いや 堀田君
知らないけど…

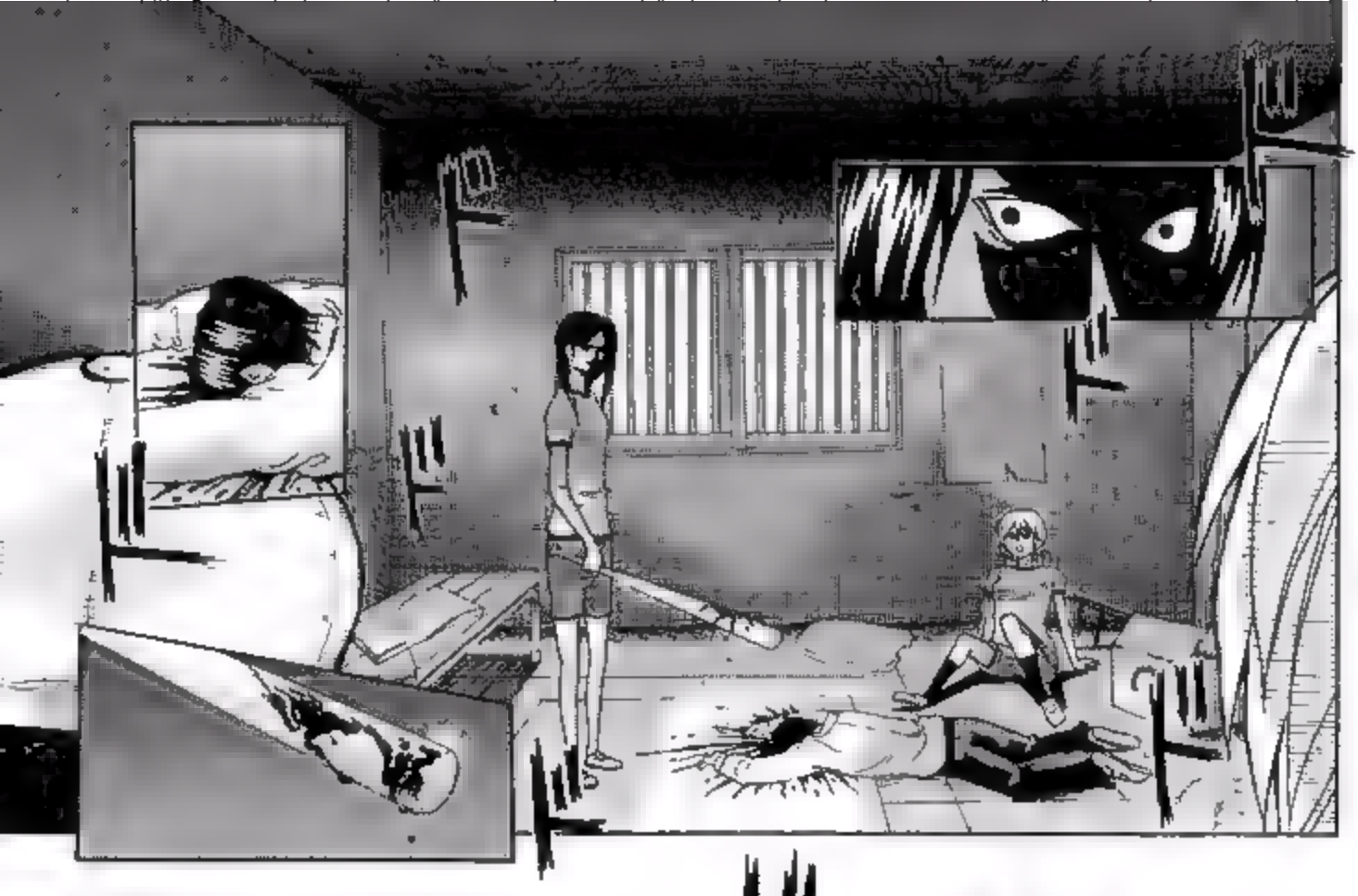
つーか これ結構
しそうな展開してるよ!!
意外でもないよ!

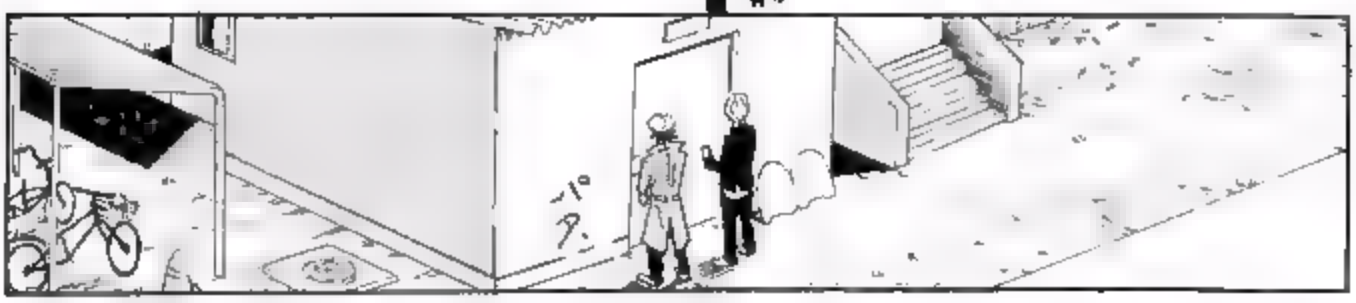
動機は
頭部だけのフィギュアを見ると
性的興奮を覚えるようで
つい学校に持ってきてしまったという
事でした
堀田君怖いよ!!
いつか 何か
やらかしそうだよ!?
他にも
こんな事件がありました
まだあるん
ですか…?
もういいですよ…
事件が起こったのは
家庭科の調理実習で
オムライスを
作った時の事
キャーーー
一人の女生徒が
騒ぎ出しました

彼女の皿のオムライスを
覗いてみると 中から…
女生の頭部が!!
堀田君だろ!!
犯人は意外にも
4組の堀田君
でした
全然
意外じゃないよ!
最有力だよ!!
動機は 彼女の頭を
人に食べさせたら
魂が入り込んで
人間になると
思った
そうです
だから
動機が怖いよ!!
完全にやらかすよ
この人!!
堀田

何どうしてるの この人!?
こんな人 野放しにしちゃ
危ないよ!
いえ
あの事件の後
転校してしまって
その後の事は…
まあ他に事件の話が
聞きたければ
いつでも
聞きにきて下さい
「事件」の話どうが
「堀田君」の話
だったけど
さてと…
ではそろそろ
行きましょうか
え?
どこにですか?

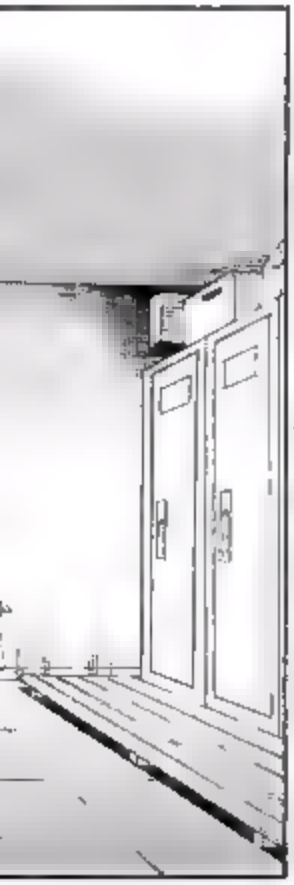
どこって……
決まってるでしょ
事件を探しにですよ
事件を探す…？
いや そんな事件なんて
そうそう
起きませんよ？
いえ それがそうでも
ないんですよ
私の周りでは…
思いかえしてみて下さい
ミステリー小説や
推理モノの映画を
うわっ
死体だ！
見ないでください
死んでる！
アレって
どう考えても
探偵や刑事の周りで
殺人や事件が
起きるじゃ
ないですか？
「つーか お前
犯人じゃね？」
って思うほどね
名探偵は引きよせるん
ですよ…事件を…
そして第2 第3の
堀田君をね…
縁起でもない事
言わないで
下さいよ!!
そんなに
ゴロゴロ居て
たまるか——!!
つーか それフィクションの
話じゃないっスか！
現実は
そんなカンタンに…
トホホ
僕の負けだ…
この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件などには
いっさい関係ありません。
あっちの方からだ！
よし 現場に
向かいましょう！
え!?
僕もですか!?
道がわかりません！
案内して下さい！
水泳部
確か この辺りから
声が…
何か
事件ですか!?
バン




パタン

あつれ〜〜？
おかしいな？
何かの見間違いだよね？
今一瞬ギャグ漫画にふさわしくない絵が出てきたけど
いやいやないない
赤いのもアンだよいや赤くない
あれはベタだよ
髪は白であれは黒だ
そうだ
シッ！
シャッ!!

ドイイ
!!?
ゴトッ..

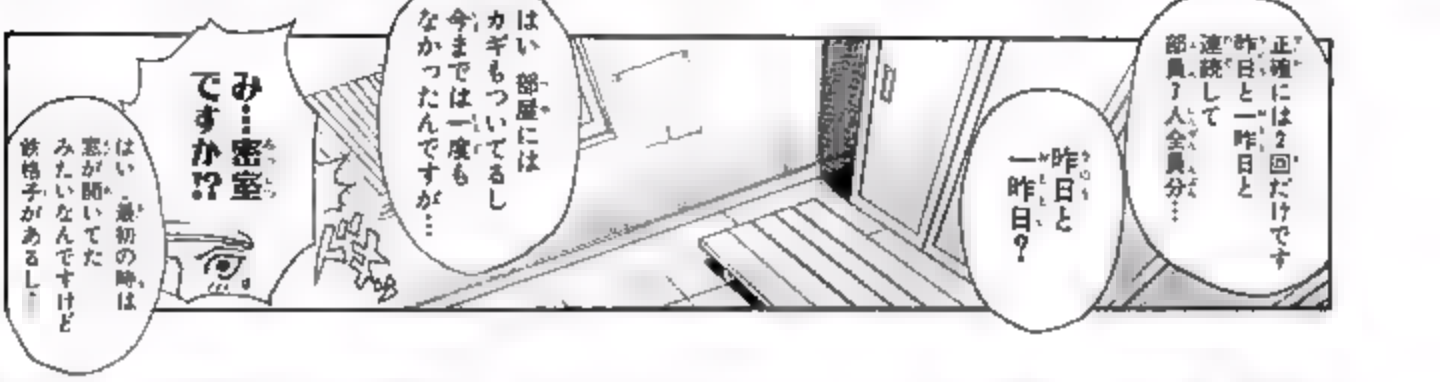


ちょっ…何
ガッツポーズ
してんス分!?
いや
「うれしそうだ」
と思いましてね
不謹慎な事は
やめろォ——!!
フルッ

ギャアアアアー——!!!
あの——…
……
何か誤解
してませんか？

下着泥棒？
では この男が
あなた達の下着を盗んだ
それを見つけて殴った…と？
フーか
クロッ!!
いえ…
わからないんです
…

うちの水泳部 最近
下着の盗難が相次いで
起こってるんです…
それで今日 この男が
部屋の中をうろうろしてたから
下着泥棒じゃないかと
思って…
被害者のプライバシー保護の為
顔はお見せできません
それで
バットで殴った…
チッ！
舌打ちしないでよ
下着の盗難は
これまでに
何度も？


正確には2回だけです
昨日と一昨日と
連続して
部員1人全員分…
昨日と
一昨日？
はい 部屋には
カギもついてるし
今までは一度も
なかったんですが…
み…密室
ですか!?
はい 最初の時は
窓が開いてた
みたいなんですけど
鉄格子があるし

只次君はこの事件を？
いや
僕 昨日は風邪で
学校休んでたから
実は まだ
治ってなくて
だから僕
もう帰っても…
それで
この男が犯人
なんですか？
わかりません
はい
聞いてません…
なら
直接聞いてみるしか
ないですね！

君が盗んだのか？
やれやれ…厳秘ですか…畏りました…ね
あきらかに気絶してるだけだと思うよ!?
てゆーか傷の手当てしようよ！
これじゃ顔もわからないし何より読者の子供が引くよ！
いやいや これぞマルジャンプですよ？ 読んでるのは漫画家志望者の人が身内か新人を買収するくらいの玄人の漫画読みくらいのものですよ
居るよ子供も!!
じゃあまず タオルで血をふかなきゃ・
間違えて買ったとか
ふう…
…これでよし…っと
知ってますか？ 只次君
…うーん…
どっかで見た事はあるんだけど…名前までは…
あの――…メガネが落ちてましたけど…
おそらく彼のですね かけてみましょう
あ――！

僕わかったよ！彼 知ってる
私も なぜかわかりました
本当？じゃあせーので言おうか？
せーの…
4組の堀田君！
何で居るんだよオオオ!!?

えー ちょっと待って頭が混乱してきた…
え？ 何で居るの!? さっきのは三上君の前の学校の話であって いわば回想の中の人だろ？ えーっと…
おそらくこういう事ではないでしょうか？
え？
私達の知らない間に「堀田ウィルス」なるものが蔓延していて彼はそれにかかり 姿形が堀田君になってしまった…と
それはないよ!! どこで出て来た「堀田ウィルス」!?

ふつうに考えて夏は転校してきたって事でしょ？ウチの学校に…マジかよ…
まあ その線もなくはないですが…
それしかないですよ!! フーカ カンペンして下さいよ!!
第1章1の堀田君を引きよせるちからまだしもこれ オリジナルの堀田君じゃないっすか？ナチュラルボーン堀田じゃないッスか!!
しかしこれでハッキリしましたね…
…？ 何がですか？

犯人は
この中にいる！

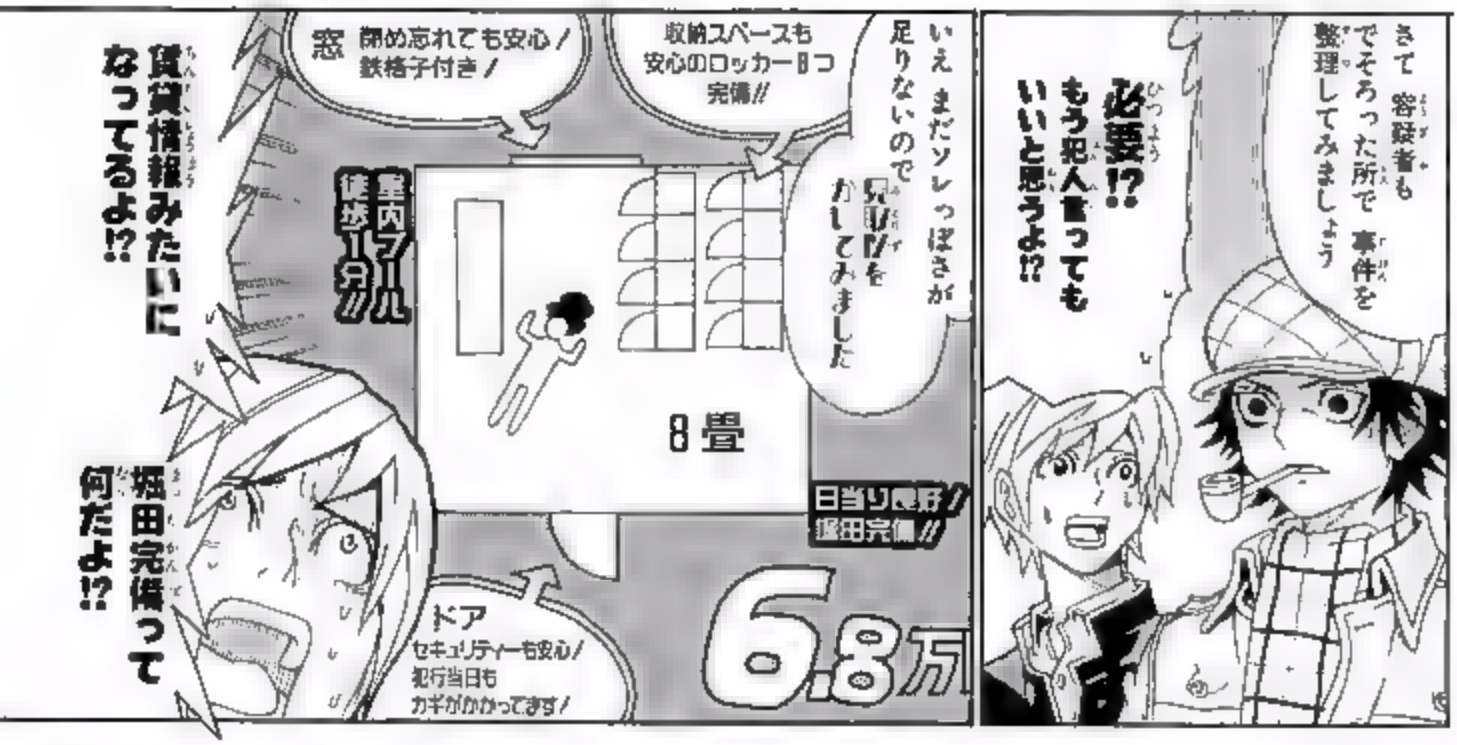
…それ…言いたかっただけでしょ？
その通りです

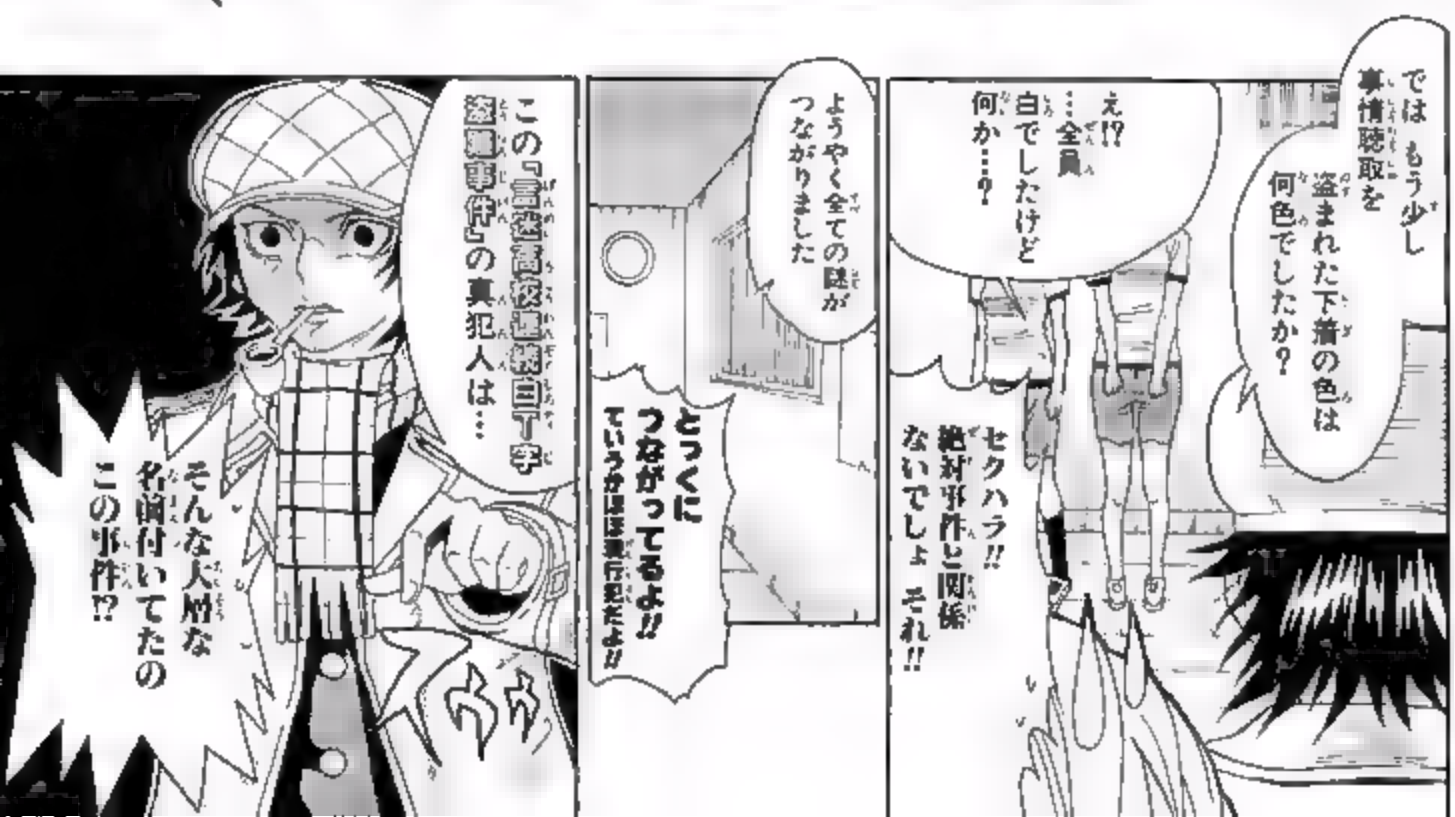
てゆーか 今ソレ言うタイミングじゃないよね
何か僕も容疑者っぽく扱われてたけど 現実容疑者 堀田浩一 折だ…
そうとも限りませんよ
これは説明です 後先考える必要がないですからツッコミが犯人でも別に！
うおい!! そういう事言うな!! 柯でそういう所だけやけにスルドイの!?
…少しお時間をいただけますか？
でも確かに容疑者の人数が少し物足りないですね…
ガラッ
水泳部
え？ ちょっとどこいくの 三上君…
ちょう …え…？
5分後

犯人は——
誰だコイツ等——!!!?
この中にいる!
まだ校内に残ってる生徒で怪しそうな人物を連れて来ました
「連れて来ました」じゃいらないでしょこんなに!!
オイコラ!!

こんな所に連れて来て何の用だコラ ぶっ殺すぞ!
2-D 白田 勝則
私もだ忙しいのでさっさと帰らせてもらえないか?
あー すみません
3-B 不破 雄一
自己紹介は結構ですのでページもおしていますし
じゃあ100%この人達じゃないだろ!!
レないの紹介!?

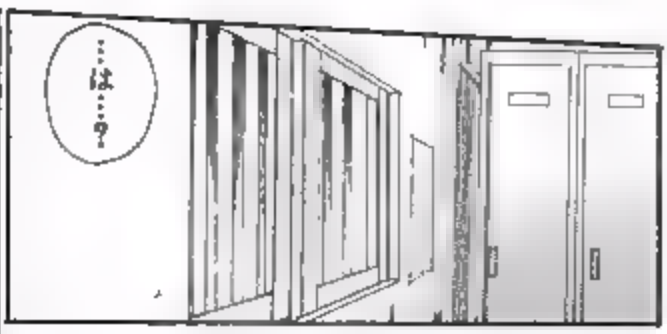
すこい人材集めたな
コレ!! 全員最有力だよ!!
3人殺ってる井刈
地黒の松崎
顔がやってそう 江口
それはそうですね
では まとめて
紹介しましょう
下着ドロ?
へへ… 知らねーな
……
血だ…
血を見せろ…


さて 容疑者も
でそろった所で 事件を
整理してみましょう
必要!?
もう犯人言っても
いいと思うよ!?
いえ まだソレっぽさが
足りないので
現場を
かしてみました
収納スペースも
安心のロッカー8つ
完備!!
窓 閉め忘れても安心!
鉄格子付き!
室内アール
徒歩1分!!
8畳
日当り良好!
堀田完備!!
ドア
セキュリティーも安心!
犯行当日も
カギがかかってます!
6.8万
賃貸情報みたいに
なってるよ!?
堀田完備って
何だよ!?


では もう少し
事情聴取を
盗まれた下着の色は
何色でしたか?
え!?
…全員
白でしたけど
何か…?
セクハラ!!
絶対事件と関係
ないでしょ それ!!
ようやく全ての謎が
つながりました
とっくに
つながってるよ!!
ていうかほぼ実行犯だよ!!
この「盗難高校連続三丁字
盗難事件」の真犯人は…
そんな大層な
名前付いてたの
この事件!?

只次君

この事件の真犯人
怪盗ホワイトの
正体は…
只次崇行
あなた
ですね？


…は…？

僕っ!?
その通りです

あの！…それって
ギャグですよね？
止めて下さいよ…！
ツッコミにくいじゃ
ないですか！
私はギャグなど
言いません
犯人はあなただ！

ちょっと…上さん！
僕だっていい加減
怒りますよ!?
大体 僕
事件のあった昨日は
学校を休んでたんですよ!?
いえ

あなたは昨日
ここに
来ていました

順を追って
説明しましょう

ええ いいですよ!
ただし
おかしな所があったら
すぐ止めますからね!

かまいません
では まず一昨日の
最初の事件…
部屋のカギは
閉まってました

ですが 窓のカギはかかってなかったので
あなたは肩の関節を外し中に侵入!

ストップウウ――!!!

僕 いきなり
ビックリ人間に
なってますけど!?
肩の関節を
外せる特技
もってるなんて
僕 一度でも
言いましたっけ!?

いえ
聞いてませんが…

兄次君なら
いけるかな――…と

いけねーよ!!
どんな買いかぶりだよ!?

だってもう
それしか考えられ
ないじゃないですか

カギ掛ってる
紐は!?

僕にせよ 僕の肩は
外れませんよ!!

じゃあ
外せない証拠を
見せて下さい

え!?

くっ…ダメだ!
このままじゃ
水かけ論に
なるだけ…

わかりましたよ!
じゃあ仮に外せたとして
それで!?
どうしたんですか!?

はい
それで…

物色――

コラ――

カバッ ハア!!

しねえよ そんな事――!!

あ！ でも2回目の事件の時は
ちゃんと窓のカギは
閉まってたんだよね!?

これは月の関連が
自在に外せる僕でも
無理なんじゃ
ないの!?

そう あなたは出ていない!!
1回目の事件の後から5 ロッカーに
ずっとかくれていたのです!!

丸一日居たの オレ――!!

いえ
可能です

というより
最初から
居たんですよ…

ロッカーの数は8つ!
盗まれた下着が7点
という事は おそらく1つ
ロッカーが空いていた
はずだ!

昨日 あなたが
学校を休んだのは
ここに居たからです

ふうに風邪だよ!!
何スか その推理は!!

丸一日もこんな所に
居られる訳ないでしょ!!
夜はこっそり出られたとしても
昼間はずっとここに居なきゃ
いけないじゃないか!!

確かに普通の人は
こんな場所に何十時間も
居られないでしょう…

だが
あなたは
違う!

私
見てたんですよ

先程 二人で
尾行した時
あなたが取り出した
携帯電話 あれは…

最新式の携帯でした!
読み込み速度がハイスピード
ワンセグ対応でテレビもみられる
すぐれもの!!

あなたはこれで
難なく
ヒマをつぶす事が
出来たはずです!!

知るか――!!

ワンセグ
進化した携帯
JK2069i

まだ謎が残ってるぜ…
!?
仮にお前の言った通りだとしても最終的にこの部屋から出るにはカギを開けてでてかなきゃならないぜ？
どうやって脱出する？部員が居る様を堂々と出たのか？
一番ありえない所からフォローが来たァ――!!
あ…ありがとうございます!!

確かにその通り部屋から脱出するにはどこかのカギをあけて出なければならない！
部員が使用してない限りずっとカギは閉まってるんですから
わかってるしゃねーか!!そう！鍵がねー限り開けたまま出るしかねーんだ！さあ これは一体…
なら 話はカンタンですよ
部員が使用してる間に堂々と立ち去ればいいんですよ
バカな!!こいつらの目は節穴じゃねーんだぜ!?気付くに決まってんだろーが!!
まぁ 普通なら気付くでしょうね

私が先程した質問を 覚えていますか？
Q.下着の色!?
A.白
ああ…下着の色とかセクハラしたやつだろ？
セクハラじゃありませんちゃんと意味のある事です
脱出したのはそう…
ないわー
2回目の事件の時あなたは騒ぎの中脱出したんです
私もー
真っ白なパンティを全身にまとい 壁と同化してね!!
スリ…
スリ…
ザワ
な…何だとオオオ――!!?

一説によると 人を
全身おおいかくすのに
必要な下着の数は
およそ13、5人分!
人 自分
7×2=14人分!
体をかくす事は
充分可能です
そんな一説ねーたろ!!
テキトー言ってんじゃ
ねーそ コラァ!!
もう
いいですよ…
ああん?
これが事件の
全ての真相です
どこが
だよ!!
ハタから見ても
テメーの推理は
メチャクチャ
だったぜ!?

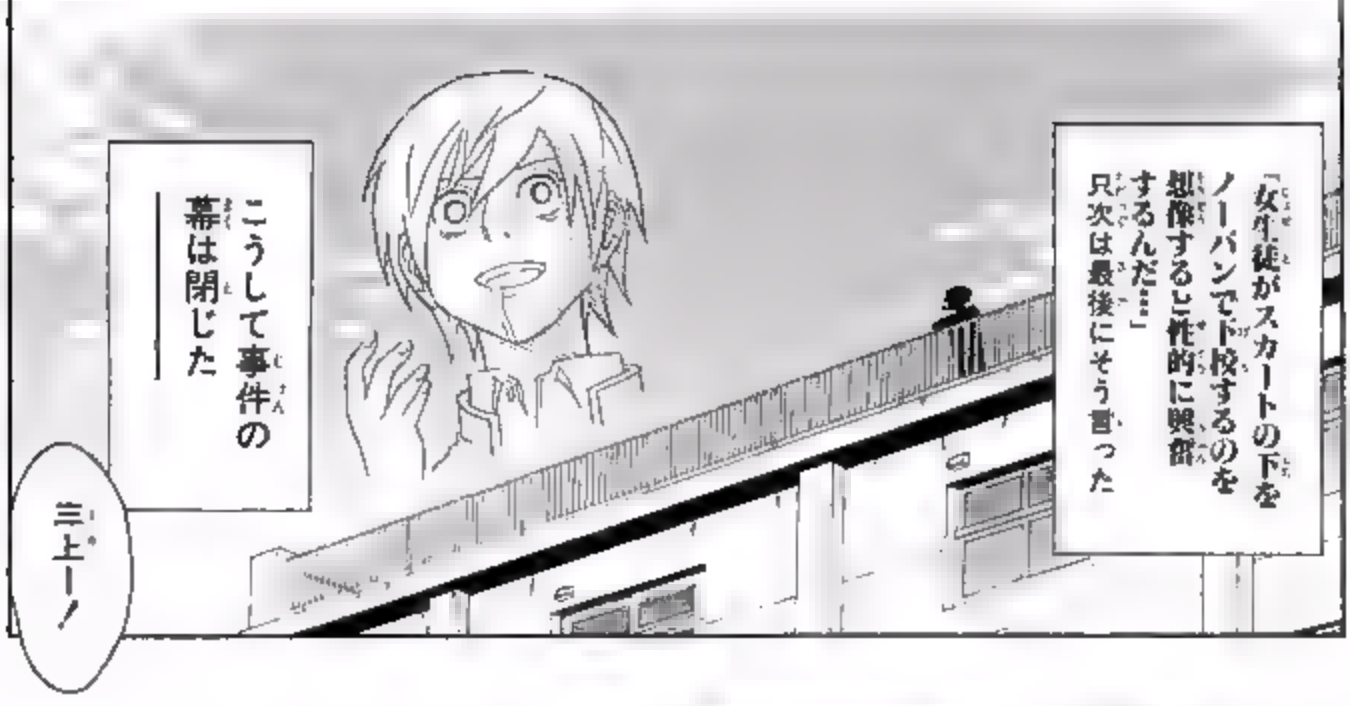
彼の言う通り
犯人は僕さ…
えええええ
〜〜〜〜〜!!?

犯行方法は
全然違うけど…
やったのは僕だ…
じゃあ何で急に
自供したんだよ!?
ページ!?
ページが
おしてるからか!?

僕はひょんな事から
水泳部の部室のカギを
手に入れて つい魔が
さしたんだ
休んだのはもちろん
アリバイを作る為さ
だけど
これだけは信じて
ほしいんだ…

どの道
いつかバレると
思っていたんだ…
今日だって
返そうと思って
もって来た下着を
ゴソゴソやってたら
見つかりそうだったし…

僕は下着が目当てで
盗んだ訳じゃ
ないんだ…
…とは一体
何の為に…?
…
僕は…



三上少年探偵ファイル(完)

DIGITAL
SHUEISHA JUMP COMICS

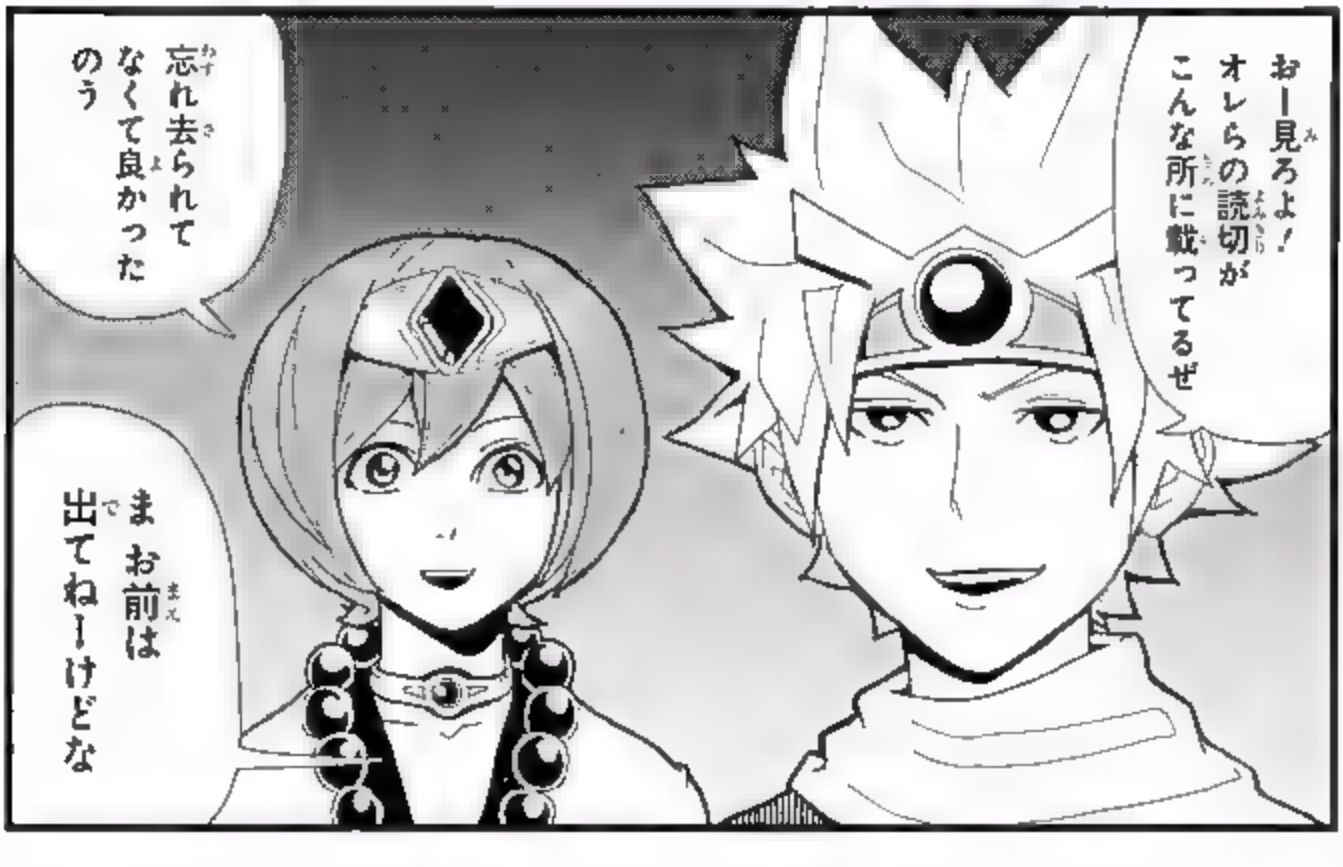
ぼくのわたしの
勇者学

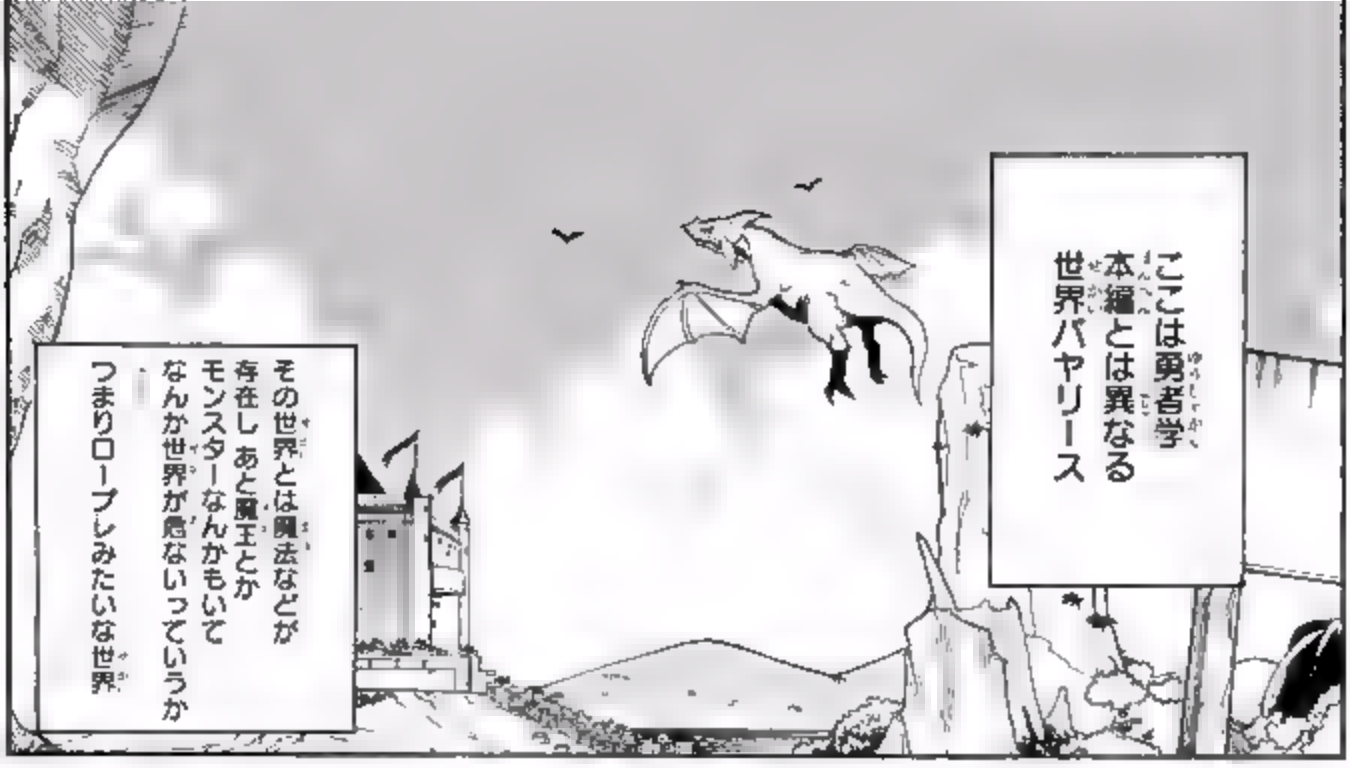
『ぼくとわたしの勇者学』の事

この漫画はジャンプSQ.2008年7月号に掲載された"勇者学"の番外編です。

僕は週刊少年ジャンプで『ぼくのわたしの勇者学』という漫画を連載中。そんな時、この読切の話を頂いた訳なんですが、当時ジャンプSQ.はまだ創刊して間もない頃…。大御所の作家先生方の読切などで雑誌の認知度を広げようとしているこの大事な時期に「自分なんかが読切を描いていいのだろうか…？」と、引き受けるべきなのかすごく悩みました。

その重圧からか髪は抜け落ち、部屋の隅っこで体育座りをして虚空を見つめる毎日…。しかし「そんな大事な時期にあえて僕に依頼してくれた編集部の人達を裏切る訳にはいかない！」と思い立ち、すぐさま夜行列車に飛び乗り、引き受ける趣旨を伝えました。そんな思い出があります…。



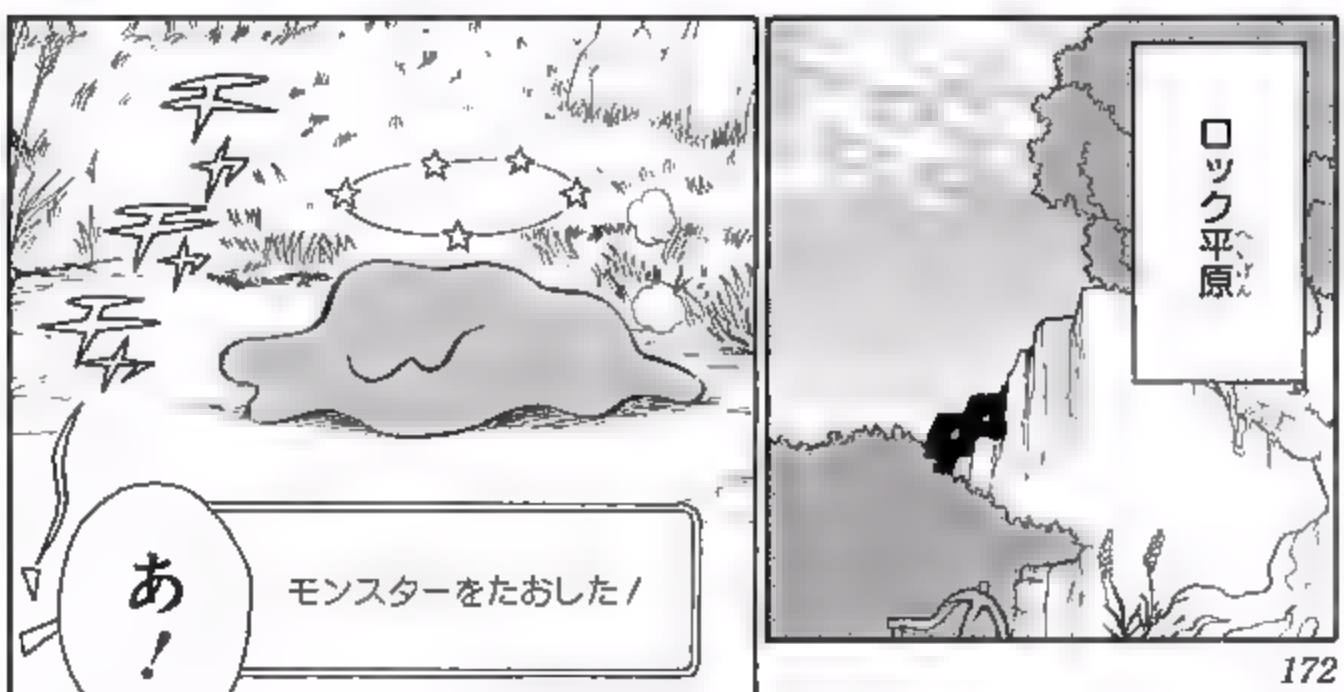

ここは勇者学
本編とは異なる
世界パヤリース
その世界とは魔法などが
存在しあと魔王とか
モンスターなんかもいて
なんか世界が危ないっていうか
つまりロープレみたいな世界

このままじゃ世界は
魔王に支配されるってんで
ここのけっこうでかい
城から
勇者を始めとする
4人の青年達が
魔王退治にかり出されたって
訳 大体わかるよね?
その4人とは——

骨をも断つ剛剣戦士!
まさゆき!!
魔法を極めた魔法使い!
ノソミ!!
神をも魅了する踊り子!
ジュン!!
そして——

残忍なる暗殺剣！
勇者ハガネノ!!
初っ端からクロイなオイ――!!

この4人は今も魔王を討伐するべく旅を続けていた


ロック平原
あ！
モンスターをたおした！

やった――！
LVが上がったわ
しかも魔法も覚えたみたい
やりましたねノゾミさん!!
まさゆき ちょっとそこに立ってみて
こうっすか!?
実験台にするな!!
LV 4
HP 99 MP 0 力 29 かしこさ 2
すばやさ 12 運 0
LV 5
HP 51 MP 12 力 18 かしこさ 39
すばやさ 19 運
ダークファイアを覚えた！

次のモンスターでためせよ全く…
ハア…マジめんどくせーな
HP 3900 MP 281 力 72 かしこさ 31
すばやさ 89 運 7
LV 39
んだテメェスカしてんじゃねーぞコラァ…
やる気ねーなら帰れや…
そうしたいのは山々だけどさ…
つーかお前オレよりLV低いじゃねーかよ…

何だテメェ異世界だからっていきがってんじゃねーぞコラやるか？
いやこの世界じゃ勝つよ？
よさないか仲間割れは
みっともないぜお前ら
お前またLV上がったのかよ!!
ギガスラッシュを覚えた！
HP 7081 MP 720 力 198 かしこさ 112
すばやさ 180 運 16
LV 89

なんかオレだけ
どんどん成長して
悪いな！

だが安心しろよ
お前らはオレが
守ってやるから！

なんつっても
オレは
勇者だからな

何故 彼だけがLVが
大きく高いのかは
みんな知っていた

彼はボス戦など
得られる経験値が
多い時は

オレのものだァ

ちょっ!?
アレアレ!!

ギリギリまでボスを
弱らした所で味方である
彼らを躊躇なく殺し
経験値を一人占め
するからであった

しかも文句を言おうにも
LVが違い過ぎる為
黙認するほか
なかった

ど…努力の賜
ですよ…

そ…そうよ
頑張ってただけじゃ
ない

お
新しい技覚えた
ぞ

よーし
まさゆき
ちょっとそこに
立ってて

え!?

おい!?

いくぞ――！

おい
止めろって!!

お前の
LVじゃ
まさゆき
死ぬよ!!

別にいいんじゃねえの？
経験値もゴールドも取り分
ふえるしさぁ…
お前も
もっと強くなりてェ
だろ？
ニタニタ…
なんてな！
冗談だよ
冗談に聞こえ
ない…

いよいよ
魔王の近くまで
来たわね
そっすね！
長かったっスよココまで
魔王に会ったら
ボコボコにして
やりますよ！
無理だろ
お前のLV
じゃ!!

つーか勝てる訳ねーだろ オレらが！
よく考えてみろよ
いや鍋野は
まだいいとして…
そこの2人
LV4とか5
だぞ!?
全くやる気
ねーし！…
つーかさぁ…

何でオレ
こんな格好してんの…？

そりゃ踊り子
だからだろ

つーか 何でオレ踊り子なの!?
これ男の職業じゃなくね!?

いやお前が
どうしてもって
自主的に着たじゃん

自主的に!?
全然記憶に
ないんだけど！

！

ねぇ
見て見て！

次の町が
見えて来た
わよ！

HORIRANCE

おお
マジだ!!

安住の町
ホーリーランス

はー疲れた——
早くシャワー
あびたいわ

オレも
ベッドでぐっすり
寝たいぜ

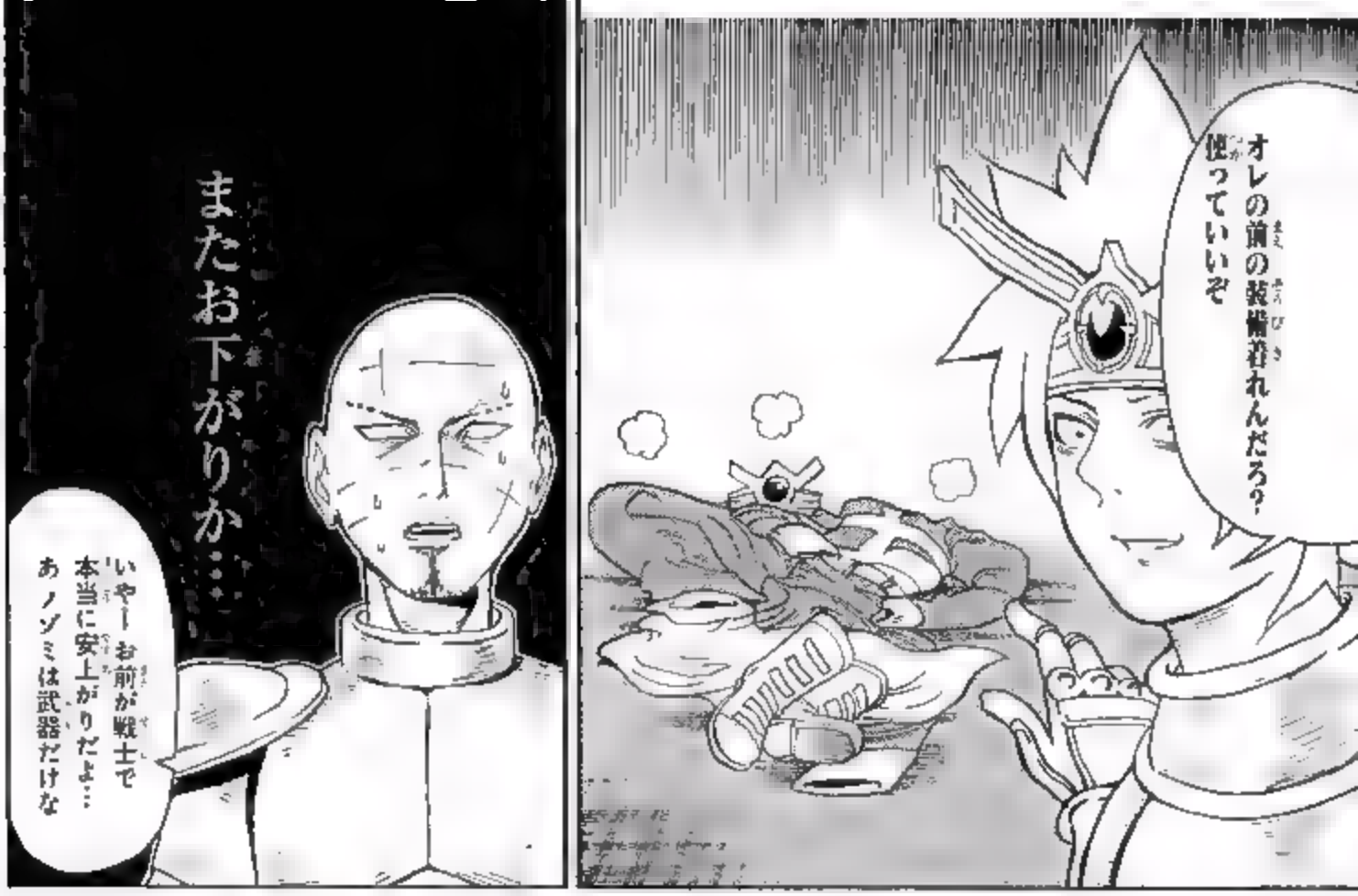
おいおい宿屋の
前に行く所が
あるだろ？

？

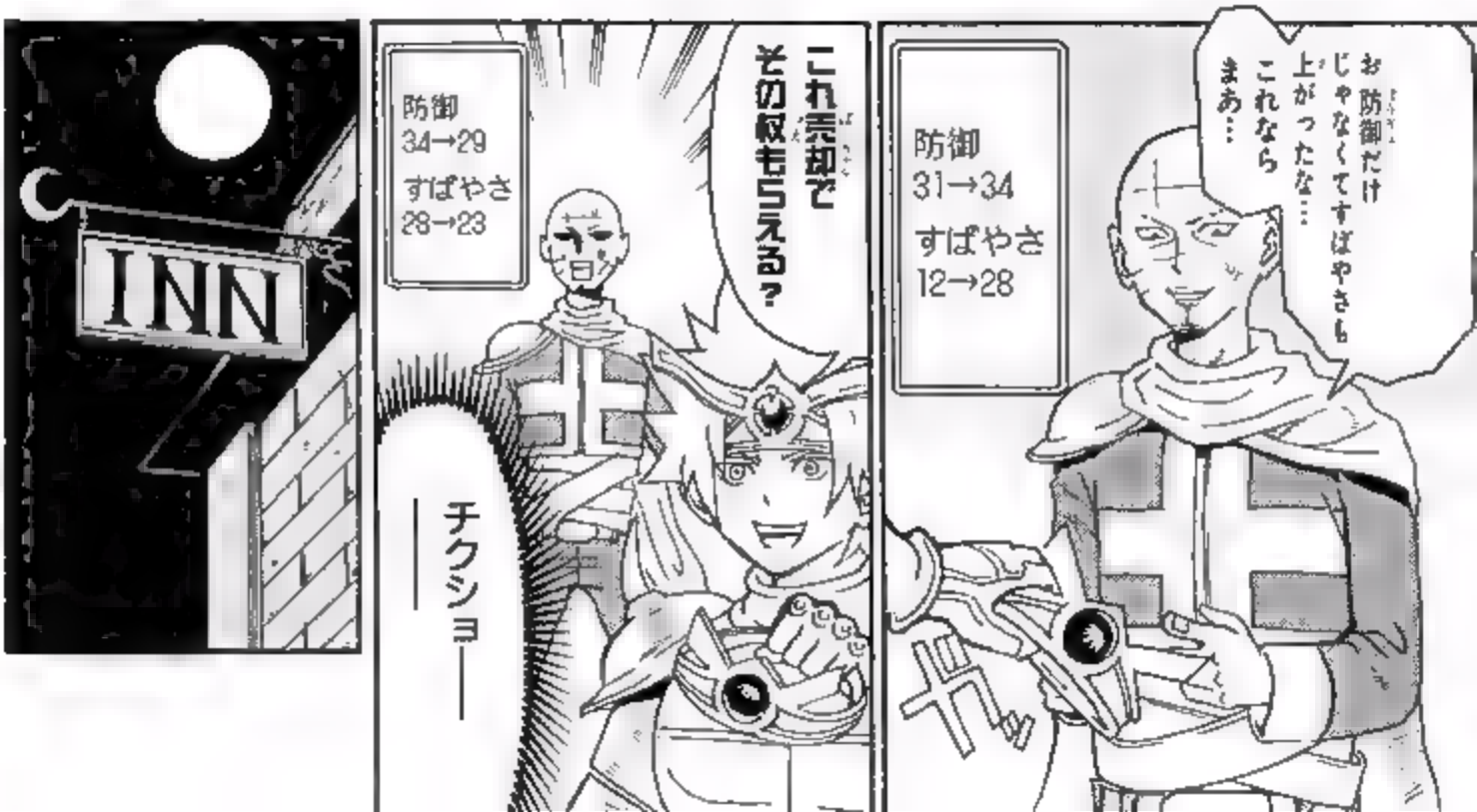
どこ？

新しい町に来たら
まず装備を
整えなきゃな

武器屋兼防具屋
いらっしゃい どれが欲しいんだ？
よっしゃ！ ようやく服装替えられるぜ！
お金ないから全部は無理だけどね
15230G
え？ じゃあせめて下だけでも！
そうね 人一つずつランクアップってとこかしら？
オレこの剣持ったら無敵っスよ
これ全部ください
15230G
4310G
ガッ
毎度！
何やってんだオイ――!!
力 198→202
すばやさ 180→ 81
かしこさ 42→128
運 16→17
防御 169→191
一人でフルチェンしてんだよ!? オレの分は!?
次の町まで我慢しなさいっ！
お前が我慢しろオオ!!
せ…先生… オレの装備は…？
あん？ お前戦士だっけ？


オレの前の装備着れんだろ？
使っていいぞ
またお下がりか…
いやー お前が戦士で
本当に安上がりだよ…
あノゾミは武器だけな

うーん…どうしよ
……
決まったか
ノゾミ
いや あれに
したいんだけどさ
……ホラ
4500G
ちょっと
お金が足り
なくてさ
4310G


お 防御だけ
じゃなくてすばやさも
上がったな…
これなら
まあ…
防御
31→34
すばやさ
12→28
これ売却で
その奴もらえる？
防御
34→29
すばやさ
28→23
チクショー——
INN

INN
いやぁ朝食付きで一泊一人50Gは安いな
そうか、空調悪くね？夜超寒かった

あれ？装備一元に戻ってね!?
ああでもステータスはちゃんと反映されてるから大丈夫
描くの面倒くさいだけだろ!!

それで今日はどこ行くんだ？
んだよもう忘れたのかよ

昨日町の人に聞き込んで情報得ただろ？
えっ 魔王を探しに？
それならここから西に行った所に洞窟があるんですがこの村ではそこに魔王の住処があると言い伝えられています
行くのでしたら気を付けて下さいね
魔王は普段から全ての攻撃を受け付けないバリアをしていて聖なる力を持った剣でバリアを破壊しないと攻撃が一切当たりません
詳しっ!!
西の洞窟行くって昨日言ってたじゃねーかお前

よオし!! 目指すは西の洞窟だ!!
なあ…マジで行くのか？

相手は魔王だぞ？勝てると思ってんのか？
オレらのLVじゃ一瞬で殺されんぞ

なぁに楽勝だよ
魔王なんて

か…かかってこい…！

余裕だろうね!?
お前が想像してる
魔王通りだったら
世界は平和だね!!

泣かして
やりますよ

どんだけ魔王
ナメてんの
この2人!?
お前も
それ想像!?

わかった！
行きゃいんだろ
行きゃあ！

ねぇねぇジュン

その前に少しカジノ
行かない？新台入荷で
設定入ってるぽいのよ

洞窟行くぞォ
――!!

何があいつ
ハリキって
リーダーはオレだぞ

朝からテンション高えな
鏡みよ

カジノ
あついんだけどな
……

行くの？
行かないの!?

じゃあ
止めます!?

西の洞窟

うっわ～～～…
ドシャッ
なんかすごい
薄気味悪いわね
確かに…
何かヤバイニオイが
プンプンしますよ…
ああ
油断するなよ…
あれ？
ハガネノは？
あ
さっきからオレの直感
が告げてんだ…
魔王はここに
居るとな…
入り口の所で
何かふるえてるわ
何やってんだ
テメ――!!
真面目にやれエ
――!!
うっわ今の
シブイな――
オレの直感
が告げてんだ
告げてんだ
ってハハ

じゃあ何だよ？
早く行こうぜ
いやいや
ビビってる訳じゃ
なくてな…
じゃあ
早く来いよ！

オイ何してんの？
…もしかして
ビビってる？
バカ野郎！
んな訳ねーだろ！

いやこの洞窟
オレらにはまだ早いよ…
ってオレの
直感が告げてるし……
お前 自分の
LVいくつだと思ってんだ!!
コーか人の
セリフ
パクんな!!

じゃあとりあえず3人で
グルっと見て来いよ
大丈夫そうだったら
呼んで
完全に
ビビってるじゃねーか!!
89ありゃザコには
絶対負けねーよ！

いいから早く来いよ
――

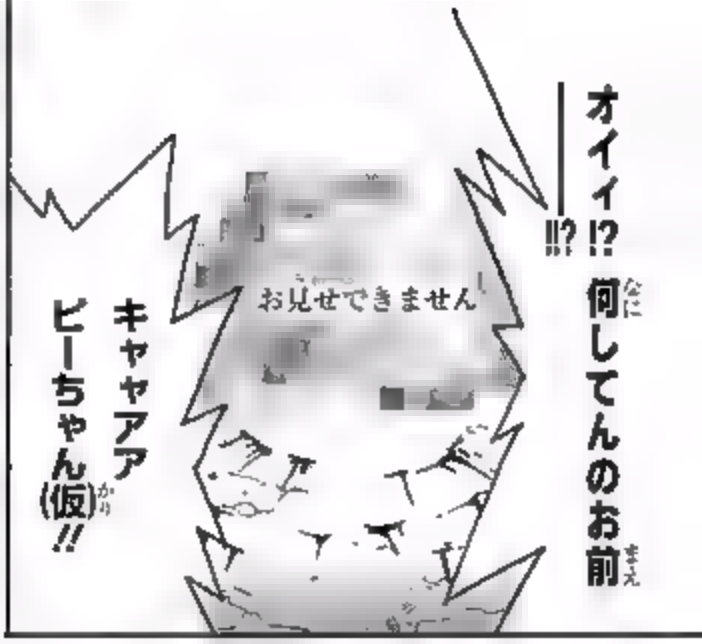
う…
後ろだ
……！
後ろ
……？

敵か!?

キャアアア
うわビックリした
何だこの人!!
てゆーか
声女の子
みたいで
カワイイな！

ブル
ブル
ブル
弱そ――…
わっ！
かわいい 何コレ!?
な…何!!
何が居たの!?
モンスターだが
害はないな……
聞いたいな――
これ！ 逃れて
帰るコラよ！
フフフッ
しかし・
こんなモンスターが
生息してんだ
全然楽勝…
ズッ
チャル
フッ…
他愛ない…

勇者は相手がゴツかろうが
可愛かろうが格下だろうが
容赦しないんだよォ…
クックック
お前 その顔はもう
勇者じゃないよ!?


オイィ!? 何してんのお前!?
お見せできません
キャアア
ピーちゃん(仮)!!

お前
今のは雷眼いだろ!? どうして…
オイオイ
相手は
モンスターだぜ…?
ユラッ

冷静に考えれば
RPGやってる奴は
誰だって経験してるぜ
だからって
お前これは
……
ん?

な…?
何だ…?
ピクッ
ピクッ
直視できない映像のため デフォルメしております

えっ!?
ズルッ
直視できない映像のため デフォルメしております

ええ~~~…
ゴゴゴゴゴゴ

ええ!!?
ズルッ
直視できない映像のため デフォルメしております

ヨクゾ見破ッタゾ…
コノクソムシがァァァ…！
ピ…ピ…ピ——ちゃん(仮)!?
魔王が現れた!!

な…なんてこった
ピーちゃんが魔王だったなんて…
!!

ノ…ノゾミお前…
下がって！

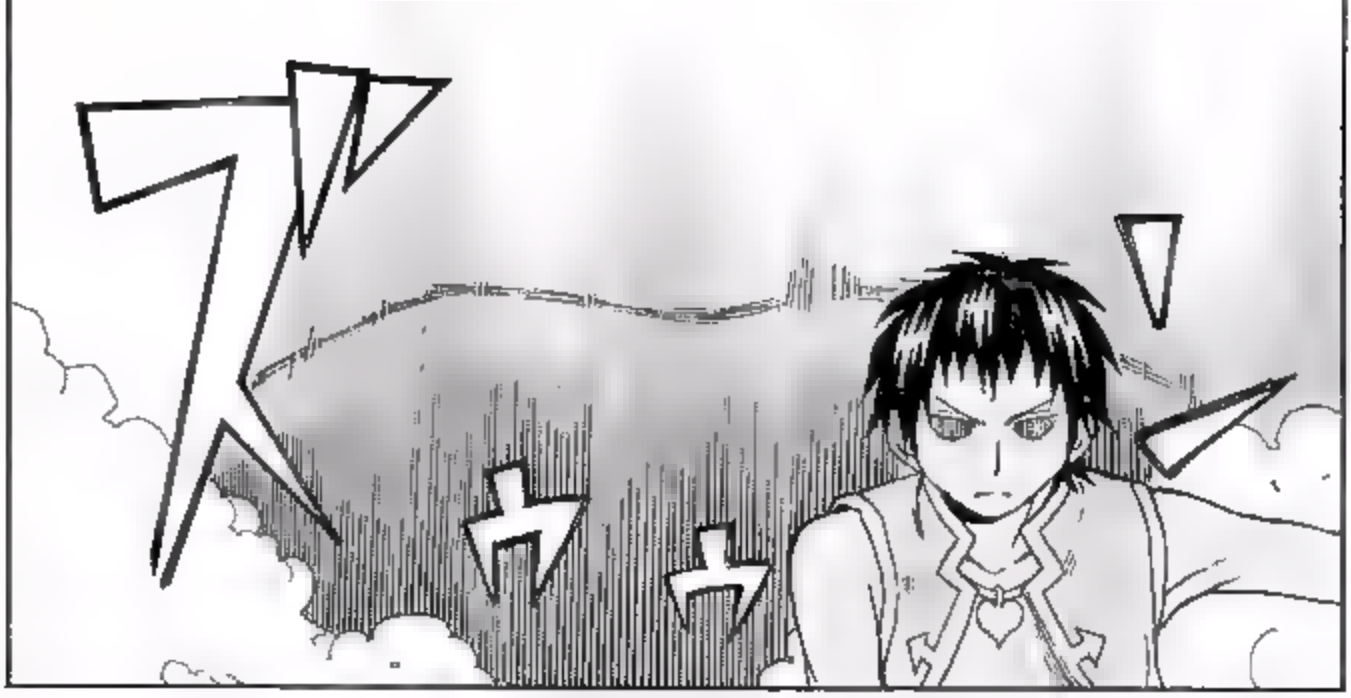
コイツは…
こんな急展開でもあんな冷静に…
なんて頼りになる…
スーパーファイヤーサンダーボルトアリザード…
ゴゴゴゴゴゴ

バリアー――!!
バリアー――!!?
ちっ
まさゆき！
終わったら
教えて
おーい!!
せめてオレも
入れろオオオ!!
何でだよオ オイ!!
スーパーファイヤーサンダーボルト
ブリザードバリアーって何だオイ
完全に攻撃
魔法だろ 名前!!

ハアア!!
上に逃げた――!!
お前いつの間に竜騎士に
なったんだコラ――!!
ジャンプ
はっ!?
キョロキョロ
ハガネノ！
ハガネノは!?

ハ…ハガネノ
アイツの上だから逃げてる
と思ったら…
さすがLV89!!
なんて背中が頼もしいんだ…!
ハガネノ！
2人はもうダメだ！
オレ達でなんとか
するしかない！
オレは何を
すれば…!?
そうだな…
とりあえず…

安全な所まで運んでもらえるかな…
こ…腰がぬけて…
ガク
ガク
何だコイツ
本当使えね――!!
どいつもコイツも
使えねエエ――!!
ああもうヤケクソだ――!!


ウ
ウ

意外に
勝てた――

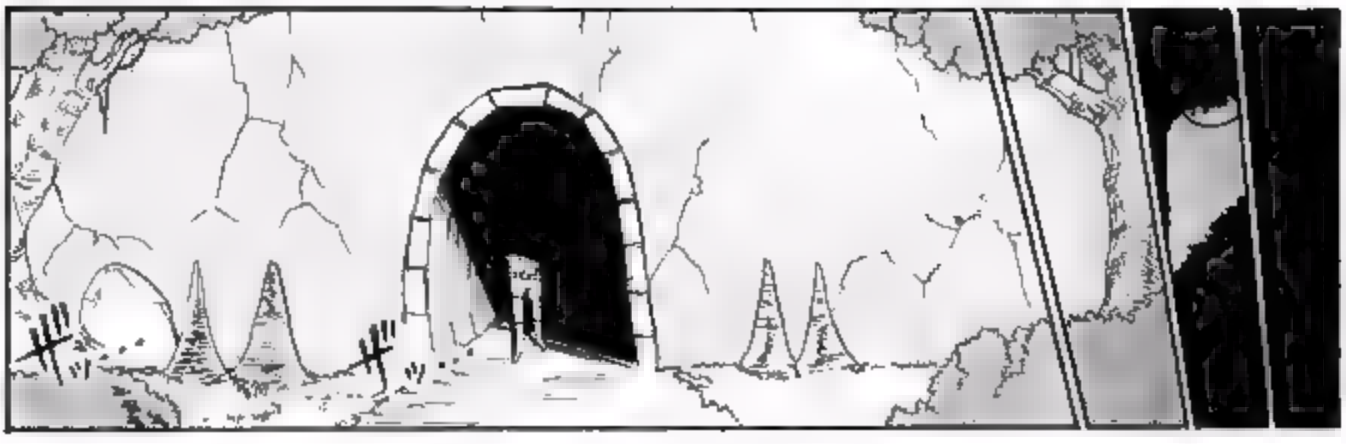
ケケケ

すごいわ！

やったじゃない
ジュン!!

もういいさ…忘れよう…
全て終わったんだから…
ああ…
これも全て皆の力の
おかげさ…

ついに魔王を
倒したのね！
コイツら…
ヌケヌケと…



ぼくのわたしの勇者学(完)

あとがき

最後まで読んでくださってありがとうございます！
短編集とか言っときながらほとんど斉木楠雄の漫画でしたね…。
ページの都合上載せられなかったアレとかソレとか…
短編漫画がいくつかありますが、
それはまた別のコミックスなどに収録されると思います！
思うだけです！ただの願望です！
ではその時にまたお会いしましょう！　麻生周一でした！

オマケ

解説フルパワー高校野球!!～今年のポメ高は一味違う!?～

週刊少年ジャンプ2009年37・38合併号より

麻生周一短編集

超能力者　斉木楠雄のΨ難　0

麻生周一

© 麻生周一 2012, 2012

初版発行　　2012年
デジタル版発行　2012年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。

麻生周一短編集

超能力者 斉木楠雄のΨ難

ちょうのうりょくしゃ さいきくすおのサイなん

0

麻生周一

JUMP COMICS